

令和 6 年 度

主要施策の成果その他予算の執行実績説明書

北 九 州 市

令和 6 年度主要施策の成果その他 予算の執行実績について

地方自治法第 2 3 3 条第 5 項の規定により、令和 6 年度決算（公営企業を除く）にかかる各部門における主要施策の成果等予算執行実績について、次のように提出する。

令和 7 年 9 月 4 日

北九州市長 武 内 和 久

目 次

1 作成要領

2 主要施策の成果その他予算の執行実績

(1) 一般会計	頁
第1款 議会費	1
第2款 総務費	3
第3款 保健福祉費	19
第4款 子ども家庭費	36
第5款 環境費	47
第6款 労働費	51
第7款 農林水産業費	53
第8款 産業経済費	57
第9款 土木費	63
第10款 港湾費	72
第11款 建築行政費	76
第12款 消防費	79
第13款 教育費	83
第14款 災害復旧費	98
第15款 諸支出金	99
給与費明細書	100
負担金補助及び交付金の支出状況	102
予備費の充用状況	130
翌年度繰越事業の状況	131

(2) 特 別 会 計

国民健康保険特別会計	134
食肉センター特別会計	137
卸売市場特別会計	138
渡 船 特 別 会 計	139
土地区画整理特別会計	140
土地区画整理事業清算特別会計	141
港 湾 整 備 特 別 会 計	142
公 債 償 還 特 別 会 計	144
住宅新築資金等貸付特別会計	151
土 地 取 得 特 別 会 計	152
駐 車 場 特 別 会 計	153
母子父子寡婦福祉資金特別会計	154
産業用地整備特別会計	156
漁業集落排水特別会計	157
介 護 保 険 特 別 会 計	158
空港関連用地整備特別会計	161
臨海部産業用地貸付特別会計	162
後期高齢者医療特別会計	163
市民太陽光発電所特別会計	164
市立病院機構病院事業債管理特別会計	165

(3) 参 考 166

作 成 要 領

- 1 一般会計はその歳出の款ごとに、特別会計はその会計ごとに主要な施策の成果並びに実施状況を説明した。
- 2 事業内容の説明は、予算の事項別明細書に掲げる事務事業に対応して執行状況を説明した。
- 3 特に表示したものを除き、金額については円単位、現況等については令和7年3月31日現在で説明した。
- 4 一般会計にかかる次の事項については、それぞれの事項ごとに全款分をまとめて説明した。
 - (1) 給与費明細書
 - (2) 負担金補助及び交付金の支出状況
 - (3) 予備費の充用状況
 - (4) 翌年度繰越事業の状況
- 5 参考として、市民要望の上位5位の項目について、企業会計を含めて説明した。

主要施策の成果その他予算の執行実績

(一 般 会 計)

第 1 款 議 会 費

1 項 議 会 費	予 算 現 額	円 1,633,135,000	支 出 済 額	円 1,547,226,462	不用額	円 85,908,538
-----------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	-----------------

- 議員(57人分)委員報酬 562,803,140 円
- 議員期末手当、共済費等 355,618,466 円
- 職員給与費 一般職 31人分 292,260,444 円
- 市議会広報経費 17,220,342 円
- その他経費 319,324,070 円

本会議、常任委員会、議会運営委員会及び特別委員会開催状況

本 会 議	28 回	定例会 (1) 6 月 (6.6.6～6.6.14 9 日間)	5 回
		(2) 9 月 (6.9.5～6.10.8 34 日間)	8 回
		(3) 12 月 (6.12.3～6.12.11 9 日間)	5 回
		(4) 2 月 (7.2.20～7.3.26 35 日間)	10 回
常 任 委 員 会	104 回	総務財政委員会	18 回
		経済港湾委員会	17 回
		教育文化委員会	17 回
		保健福祉委員会	18 回
		環境水道委員会	17 回
		建設建築委員会	17 回
議会運営委員会	19 回		
特 別 委 員 会	21 回	予算特別委員会	7 回
		決算特別委員会	7 回
		北九州空港機能強化・利用促進特別委員会	7 回

議案処理状況

長提出議案

区 分	計	条 例	予 算	決 算	契 約	専決処分	そ の 他
可 決 (認定・同意・承認)	223 件	55 件	54 件	28 件	8 件	2 件	76 件
否 決	0	0	0	0	0	0	0
撤 回	0	0	0	0	0	0	0

議員提出議案

区 分	計	条 例	意 見 書	決 議	そ の 他
可 決	32 件	7 件	22 件	3 件	0 件
否 決	18	0	16	2	0
撤 回	0	0	0	0	0

委員会提出議案

区 分	計	条 例	意 見 書	決 議	そ の 他
可 決	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
否 決	0	0	0	0	0
撤 回	0	0	0	0	0

請願、陳情処理状況

区分	処理区分	総数	総務財政	経済港湾	教育文化	保健福祉	環境水道	建設建築	議会運営
			件	件	件	件	件	件	件
請願	採 択	1	※1	0	0	0	0	0	0
	不 採 択	0	0	0	0	0	0	0	0
	継 続 審 査	2	0	0	1	0	0	1	0
	取り下げ承認	0	0	0	0	0	0	0	0
	審 議 未 了	16	※3	0	7	3	0	2	1
	計	18	3	0	8	3	0	3	1
陳情	採 択	0	0	0	0	0	0	0	0
	不 採 択	3	2	0	0	0	0	1	0
	継 続 審 査	15	3	0	3	3	1	4	1
	取り下げ承認	0	0	0	0	0	0	0	0
	審 議 未 了	178	30	4	27	57	4	52	4
	計	196	35	4	30	60	5	57	5

※請願第13号のうち、第1項及び第3項を採択、第2項を審議未了としているため、総数（計）が合わない。

第2款 総 務 費

- 1 地域経済を支えるとともに、安全・安心の確保に向けて、公共工事の品質確保、建設行政の効率的な執行及び公正・公平な契約制度の運用に取り組んだ。また、公共事業を支える建設業の人材確保・育成を図るため、学生や市民を対象としたPR事業等を行った。
- 2 広報活動として、市政に対する市民の理解と協力を求めるため、各種の広報媒体を通じて市政の周知を図った。
- 3 「北九州市平和のまちミュージアム」の円滑な運営に努め、他館と連携した企画展や戦跡を巡るバスツアーの開催などによりミュージアムの来館促進を図った。また、若い世代が戦争や平和について考えるきっかけとするため、長崎市が主催する「青少年ピースフォーラム」に参加したほか、「北九州市ピースフィールドクラブ」を設立し、次世代の人材育成に取り組んだ。
- 4 行政運営に民間が参画した場合のメリットを最大限に活用すべく、指定管理者制度の適切な運用を図るとともに、PFIや広告・ネーミングライツなど民間活力の導入に向けた事業を推進した。
- 5 北九州市基本構想・基本計画に基づく「Kitakyushu Action!」を旗印とした統一感のある広報に取り組んだ。また、本市の知名度と都市イメージの向上を図るため、テレビなどの媒体を活用した情報発信を行うことにより、本市の魅力発信及び認知度向上につなげた。
- 6 九州第2位の乗車人員を誇るJR小倉駅において、大型ビジョンや空間装飾等を活用し、駅全体を一体的な広報媒体として、都市イメージを効果的に発信する取組を行った。
- 7 「ふるさと北九州市応援寄附金」（ふるさと納税）の寄附受入金額の増加や新たな地元ブランドの創出を目的に、返礼品となり得る地場産品の開発や磨き上げを行い、市外居住者に対して魅力を発信した。令和6年度は、24億7,204万円と過去最高の寄附を受け入れた。
- 8 国が進める「連携中枢都市圏構想」に基づき、令和3年5月に連携協約を締結した吉富町含め近隣17市町と連携中枢都市圏「北九州都市圏域」を形成し、「連携中枢都市圏ビジョン」の推進を図った。また、下関市とは、関門地域の活性化を図るために課題や情報共有を行う連絡会を開催し、市長会談において新たな連携事業を両市で進めていくことに合意した。南九州市とは、両市の郷土料理を互いの学校給食で提供する給食交流事業等を実施した。日田彦山線沿線自治体とは、日田彦山線の利用促進と沿線市町村の活性化に向けて、沿線の魅力発信を目的としたPR及びイベント事業を行った。「東九州自動車道」沿線自治体や経済団体で構成する協議会とは、東九州地域の振興に向けた要望活動等を行った。
- 9 北九州市・新ビジョン（基本構想・基本計画）の推進にあたり、組織横断的な庁内推進本部や有識者会議を設置し、進行管理スキームを構築するとともに、出前講演やワークショップの開催などを通じて、広く市民へ新ビジョンの周知・浸透を図った。また、新ビジョンで掲げた「社会動態のプラス幅の拡大」について、令和6年の社会動態はプラス492人となり、60年ぶりに転入超過となった。
- 10 北九州市への移住の促進を図るため、移住ポータルサイト「北九州ライフ」やSNS等を活用した北九州市の魅力等の情報発信、移住と仕事の相談窓口の一元化、移住体験事業、移住支援金の支給、移住者交流会の開催など、移住の検討段階に応じた支援を行った。
- 11 「日本一若者を応援するまち・北九州市」の実現を目指し、若者から独創的なアイデアを募集して、専門家などが実行までを支援するアイデアコンテストや若者がチームを組んで事業の計画から実施までを行うワークショップなど、若者の自由な発想や提案を引き出し、それらを実現させるための伴走支援等を行った。
- 12 SDGs達成に向けて取り組む市民、企業等が参画する「北九州SDGsクラブ」を中核に、それらの主体的なSDGsの取組を促進し、多様なステークホルダー間の連携支援等を行う「北九州SDGsステーション」を効果的・効率的に運営し、本市のSDGs達成に向けた取組のさらなる推進を図った。また、「市内企業等の成長と社会課題解決の同時実現」による持続可能なまちづくりを進めるため、先進的な取組を行うリーディング企業を創出・支援する「SDG-Xリーディングプロジェクト補助金制度」に加えて、令和6年度は市内企業がサプライチェーンや消費者等から「選ばれる企業」となるための変革を促す「北九州市サステナブル経営認証制度」を創設し、市内企業のサステナブルな取組の誘発・加速を図った。
- 13 企業版ふるさと納税制度（地方創生応援税制）を活用し、私立小中学校でのIT教育や外国語教育など、特色のある教育カリキュラムの推進や魅力ある教育環境整備を支援した。

- 14 北九州市をテーマとした大学生対象のワークショップを首都圏で開催し、課題解決を通じて能動的に学ぶ機会を提供することで、さらなる関係人口の創出を図った。
- 15 国家戦略特区を活用し、令和6年度は新たに「宇宙との920MHz帯通信に関する実験試験局の免許取得に係る規制改革」の新規提案に加え、新たに「国家戦略特別区域外国人エンジニア就労促進事業」の事業認定を国から受け、全20特例27事業に取り組んだ。
- 16 世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成資産である官営八幡製鐵所について、世界遺産価値の理解増進のため、世界遺産ビジターセンター・旧本事務所眺望スペースの管理や案内ガイドの配置、市内イベントでのPRブースの出展を行った。また、耐震性の不足や老朽化が進んでいる構成資産の保護・保全を図るとともに、眺望スペースから官営八幡製鐵所旧本事務所までの見学ルートの整備を行った。
- 17 令和6年3月に策定した「北九州市政変革推進プラン」に掲げる市政変革の集中変革期間である令和6年度は、事業や制度の「固まり」での改革案を検討する「経営分析・事業分析」を中心に、局区長のリーダーシップの下、各局区における変革課題について取組事項を定め実行する「局区X方針」、職員発信の改革アイデアを実現につなげ、市役所の生産性やサービスの質を向上させる「プラチナ市役所プロジェクト」の3本柱で取り組んだ。その取組みの進捗状況は、民間有識者等からの意見を取り入れながら、公開の「市政変革会議（X会議）」で開かれた議論を行った。また、「北九州市政変革推進会議」において、令和6年度の市政変革の取組みについての進捗確認を実施した。
- 18 「書かない」「待たない」「行かなくていい」区役所の実現のため、デジタルに不慣れな市民等にも配慮しつつ、新たな窓口整備に向けた設計やオンライン予約・発券サービスの実装、リモート相談窓口の実証等に取り組んだ。また、窓口（フロントヤード）改革を支える基盤として、内部事務（バックヤード）の効率的な事務処理の仕組みの構築を図った。
- 19 業務の抜本的な改革にむけ、AI・RPA等のデジタル技術の徹底活用、データの利活用、令和5年度から全庁展開しているローコードツールによるシステム内製化等を推進した。
- 20 業務内容に応じた柔軟で多様な働き方の実現や生産性向上等に向けて、市役所本庁舎における執務環境の検討・整備を行った。
- 21 北九州市の様々な業務システムの運用に必要不可欠な情報システム基盤や庁内ネットワーク等の情報インフラについて、情報セキュリティを確保しつつ、適正な管理・運用を行った。
- 22 「公共施設マネジメント実行計画」（平成28年2月策定）の推進にあたって、「公共施設マネジメント4ヶ年行動計画」（令和6年度）に基づき、進捗状況の把握及び評価を行った。
- 23 公共事業の効率性や透明性の向上を図るため、2件の公共事業評価を行った。
- 24 互いの国籍や人種、文化などの違いを尊重し、すべての市民が多様性にあふれる地域社会の一員として暮らすことができる「多文化共生」のまちづくりを推進するため、外国人市民への生活情報の提供や相談に多言語で一元的に対応する「北九州市多文化共生ワンストップインフォメーションセンター」を運営した。さらに、外国人と日本人が共生する環境づくりを進めるため、研修を通じた市職員への「やさしい日本語」の普及や日本語を教えるボランティアの支援に取り組んだ。
- 25 留学生に安心して北九州市で生活してもらうため、留学生支援ネットワークを通じ、就職や生活支援のための情報提供を行った。
- 26 新しい国や地域との連携の構築を目指し、台湾における北九州市のプロモーションや、イギリス・ウェールズの使節団の受け入れを行った。
- 27 姉妹・友好都市を中心とした海外諸都市や駐日外国公館に向けた情報発信等のシティプロモーションを推進した。
- 28 「駐大連北九州市経済事務所」を拠点とし、中国政府機関や中国企業とのネットワークを活用して、地域企業の中国ビジネス支援や観光客誘致等を推進し、グローバル需要の取り込みを図った。
- 29 基幹統計調査である令和6年全国家計構造調査を行った。
- 30 平成20年度予算編成より、予算要求状況を公開し、それに伴う市民意見を受け付けることで、市政の透明性の向上と予算編成への市民参画を図った。
- 31 「固定資産台帳」と「複式簿記」の導入を前提とした統一的な基準に基づく財務書類等について、専門的な見地からの指導・助言を受け、各種課題の整理を行い、令和5年度決算分を作成・公表した。

- 32 市民に身近な存在である区役所が、地域の特色やニーズを踏まえた事業を行い、まちづくりの推進を図った。
- 33 若い世代が文化芸術を鑑賞・体験する機会の充実につながる活動への助成や、子どもたちへの体験事業等を実施し、次世代の文化芸術を担う人材の育成を図った。あわせて、J:COM北九州芸術劇場や響ホールにおける演劇やコンサート、北九州国際音楽祭など質の高い文化芸術を提供する事業を支援した。
- 34 文化芸術活動において、業績が顕著なもの等を表彰する市民文化表彰及び文芸デビューを目指す新たな才能を発掘する林芙美子文学賞などを行った。
- 35 美術館、自然史・歴史博物館、松本清張記念館、文学館、漫画ミュージアム、長崎街道木屋瀬宿記念館などの企画展の充実に努め、講演会、講座など各種の文化事業を開催した。郷土の歴史と文化に関する理解を深め、郷土愛をはぐくむために、文化財施設の公開や、文化財の保存・継承、埋蔵文化財の発掘調査を実施し記録保存を行った。
- 36 本市の知名度と都市イメージの向上を図るため、国内外の映画・テレビドラマ等の撮影誘致・支援を行った。また、アニメ・漫画等のメディア芸術を活用した、地方創生推進に取り組んだ。
- 37 「映画の街・北九州」のさらなる発展のために北九州国際映画祭2024を開催し、国内外の映画作品の上映やトークショー、講演会等の多彩な催しを実施した。また、エンターテインメントの力を活用して、国内のみならずアジアを中心に「日本一若者を応援する街・北九州」のプロモーションを展開した。
- 38 市民スポーツ大会や各種スポーツ教室を開催するとともに、各競技団体等における指導者の育成、総合型地域スポーツクラブの育成など市民のスポーツ実施率の向上等に資する事業を行った。
- 39 多くのスポーツ競技を体験できる子ども向け体験型スポーツイベント「北九キッズスポーツマンスプロジェクト」を実施したほか、子どもの体力向上を目的に、小学生を対象としたアイススケートの「わくわく体験スポーツ教室」などを開催し、ジュニアスポーツの振興を図った。
- 40 「選抜女子駅伝北九州大会」や「北九州マラソン2025」の開催により、本市の魅力を全国に発信するとともに、スポーツによるまちのにぎわいづくりやスポーツの振興を図った。
- 41 官民が一体となった「北九州市大規模国際大会等誘致委員会」が主体となり、国際スポーツ大会やキャンプ等の誘致活動を行い、九州初開催の「買取大吉 バレーボールネーションズリーグ2024 福岡大会」、西日本で初開催の「第2回FIGパルクール世界選手権・北九州」等を実施した。
- 42 本市をホームタウンとする「ギラヴァンツ北九州」や「ボルクバレット北九州」などへの市民の応援機運の醸成に向けてホームゲームへの市民招待等を行った。
- 43 地域活動の拠点である市民センターの老朽化対策及び施設機能向上のため、外壁及び屋上防水改修等を行った。
- 44 多世代による市民センターの利用を促進するため、市民センター条例を改正し、利用目的の多目的化を行った。また、民間活力の導入による地域活動の活性化を図るため、市民センター館長に民間経験者を創設した。
- 45 地域コミュニティ活動の新たな担い手づくりのため、幼少期から地域活動の大切さを学んでもらうための教材を配布した。また、自治会活動の推進に寄与し、住みよい地域づくりを継続して支援されている事業者を表彰した。
- 46 集合住宅居住者に向け、自治会の意義の理解促進を図るため自治会PRチラシを作成した。また、自治会・町内会への加入を促進するため、自治会活動の重要性や活動内容、地域の情報を紹介するとともに、加入の申し込みフォームを掲載した「自治会・町内会情報ポータルサイト」の内容の充実を図った。
- 47 市民活動の促進を図るため、「市民活動サポートセンター」において、NPO・市民活動に関する相談・助言や情報の提供、講座の開催等、各種支援事業を実施するとともに、NPO法人の設立認証、認証取消など、NPO法の所轄庁としての事務を行った。また、NPO・市民活動団体、地域、大学、行政等による協働を推進するため、理念の周知・浸透を図るとともに、人材の育成や団体間のネットワークづくり等の支援を行った。
- 48 市民のニーズを的確に把握し市政に反映させるため、「市民のこえ」や市政モニター、出前講演、市民意識調査等の様々な広聴活動を行った。また、公正で民主的な市政の推進に資するため市民意見提出手続（パブリックコメント）の運用により市民の意見を募集した。さらに市民の問い合わせに答える「北九州市コールセンター」を運営し、市民の利便性の向上を図った。
- 49 防犯活動の参加者拡大や刑法犯認知件数の減少など、北九州市安全・安心条例第2次行動計画の目標を達成するため、地域や事業者等による自主防犯活動の活発化を図るなど、安全・安心なまちづくりに向けた取組を推進した。
- 50 子どもや女性などの犯罪被害防止対策として、NPO法人日本ガーディアンエンジェルスと協働した安全セミナー等を開催した。また、犯罪被害者支援に関する各種相談窓口を広く周知するために、チラシの配布などによる啓発

活動を行った。

- 51 夜間における犯罪の発生を防止し、公衆の通行の安全を図るため、市が設置した防犯灯の適切な管理・運営を行うとともに、自治会などが設置する防犯灯について、設置及び維持費の一部の補助を行った。また、各種犯罪を抑止し、市民生活等の安全安心を確保するため、防犯カメラの適切な管理・運用を行うとともに、地域団体や事業者が犯罪抑止を目的として、公共空間を撮影する防犯カメラの設置経費の一部を補助する事業を行った。
- 52 各季の交通安全運動を通じて交通安全知識の普及及び交通事故防止の徹底を図った。また、違法駐車対策として、違法駐車等防止重点地域において啓発活動を実施した。さらに、高齢者に対して、「高齢者交通安全ワンポイント・アドバイス事業」を実施し、交通安全意識の向上を図るとともに、高齢運転者が加害者となる交通事故の防止を図るため、運転免許証の自主返納支援を行った。
- 53 市民の生活環境を維持・確保するため市内の定期的なパトロールを行い、市民からの生活環境に関する様々な情報に迅速に対応するとともに、道路の瑕疵や通行障害となるもので技術判断を要しない簡易なものは、その場で補修等を行った。
- 54 市の事務事業からの暴力団排除に加え、暴排機運の更なる醸成を図るため、福岡県警察等と連携した広報、啓発活動を行うとともに、暴力団構成員の離脱を促進するため、相談窓口の開設や各種補助金を活用した「暴力団員の社会復帰対策推進事業」を実施した。また、市民生活の身近な安全・安心に関する相談を受け付ける「安全・安心総合相談ダイヤル」を円滑に運用し、市民の相談機会の充実と不安感解消を図った。
- 55 迷惑行為を防止するため、「路上喫煙」、「ごみのポイ捨て」、「飼い犬のふんの放置」、「落書き」の4つの迷惑行為に対して罰則（過料1,000円）を適用する重点地区（小倉、黒崎）において巡視活動を行った。また、自主的に防止活動に取り組む推進地区（5地区）への支援に加え、その他の地域において啓発活動を行う地域団体に啓発物品を提供した。さらに、小学生を対象にしたモラル・マナーアップ教育教材を配布する等、マナーアップ教育や啓発の推進を図った。
- 56 令和4年12月に全部施行した「北九州市客引き行為等の適正化に関する条例」に基づき、客引き行為等を行う者に対して対策を行った。
- 57 専門の消費生活相談員が窓口や電話での消費者からの相談に適切に対応するとともに、法的な助言を必要とする問題を解決するため、弁護士や司法書士による無料法律相談を実施し、消費者の遭遇する契約上のトラブル解決を支援した。また、若者が消費者問題に関心を持ってもらうため「北九州ゆめみらいワーク2024」へPRブースの出展を行った。さらに、消費者トラブルの防止やエコ生活の工夫など消費生活にまつわる「消費生活川柳」を募集し、入選作品を京町銀天街アーケードに掲示するとともに、受賞川柳を掲載したポスターを市民センター等に掲示し、自立した賢い消費者の育成を図った。
- 58 消費者教育法第10条第2項に基づき、国の基本方針及び「福岡県消費者教育推進計画」を踏まえ、北九州市消費者教育推進計画を策定した。
- 59 65歳以上の市民を対象に、ニセ電話詐欺被害防止機能付き電話機の購入助成を行った。
- 60 価格調査を毎月1回実施し、生活関連物資の価格動向に関する情報を消費者に提供した。
- 61 計量器の定期検査や立入検査を行い、企業等の適正な計量実施に努めた。
- 62 市民の学習活動を総合的に支援するために策定した「北九州市生涯学習推進計画《“学びと活動の環”推進プラン》」（令和3年度～令和7年度）に基づき、基本方針に掲げる「『学び』と『活動』が循環する生涯学習社会づくり」「多様な主体のネットワークによる生涯学習社会づくり」などにつながる各施策を実施した。また、市民一人一人が健康で心豊かな生活を送り、生きがいづくりや生活に必要な知識、技術を習得するとともに、地域課題や社会的課題の解決につなげるため、各市民センター等で幅広い分野にわたる生涯学習市民講座等を実施した。
- 63 家庭や地域の教育力の向上を図るため、家庭教育に関する取組を実施し、さらにオンラインの活用や家庭教育に資する資料の配布等、多様な学習機会を提供した。また、より多くの保護者に対する学習機会や情報を提供するため、令和元年度から開始したWeb漫画「キタキュー親力アップ漫画」を引き続き配信した。
- 64 生涯学習総合センターにおいては、生涯学習情報の提供、人材育成、各種講座の企画運営等を行い、市民の生涯学習活動の支援に努めた。また、北九州ひとみらいプレイスにおいては、人づくり支援事業、連携事業などを実施し、人づくり支援の継続に努めた。
- 65 市民サービスの向上や効率化、地域の活性化を図る門司港地域複合公共施設整備事業において、土地取得特別会

計で先行取得した事業用地（複合公共施設棟用地）の買戻し等を実施した。

- 66 航空旅客分野においては、国内外の航空需要の高まりに対応するため、路線誘致、航空会社への運航助成、集客・PR、航空地上支援事業者の人材確保に向けた支援等を実施した。
- 67 空港アクセス強化、空港の魅力向上においては、空港アクセスエアポートバスの増便や朽網駅特急停車の実現等に取り組むとともに、空港の魅力向上に向けたイベント等を実施した。
- 68 航空貨物分野においては、着陸料等の助成の他、集貨促進に努めた結果、韓国・仁川及び中国・深圳との国際貨物定期便が継続するとともに、ヤマトグループの国内貨物定期便が運航を開始した。また、貨物輸送における電動航空機活用に向けて関係企業と連携協定を締結した。
- 69 空港の機能強化においては、基礎調査に取り組むとともに、国と連携し、令和9年8月の供用開始に向けた滑走路3,000メートル化のための整備等を実施した。
- 70 解散による衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査、任期満了に伴う北九州市議会議員一般選挙、福岡県知事選挙、辞職による福岡県議会議員補欠選挙を執行した。
- 71 企業・働く人・市民・行政で構成する「北九州市女性活躍・ワークライフバランス推進協議会」を運営し、その取組の一環として、女性活躍推進法に基づく行動計画の策定の支援や、企業向けの出前セミナー等を行った。
- 72 子育て支援や性別にかかわらず誰もが働きやすい職場環境づくり等、女性活躍やワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでいる企業等を表彰し、その取組内容をリーフレット等で広報・啓発を行った。
- 73 多様な働き方を紹介する女性向けの起業セミナーや在宅ワークセミナーの開催、女性と企業が交流する「おしごと体験フェス」など、「女性のはたらく応援事業」を実施した。
- 74 働きやすいまち北九州を目指して設立した、企業・団体のトップによる「北九州イクボス同盟」の拡大を図り、研修会等の実施を通じ、イクボスの推進を図った。
- 75 国や県などの関係機関と連携して、「ウーマンワークカフェ北九州」を運営し、就業や子育てとの両立など女性の職業生活における活躍をワンストップで総合的に支援した。
- 76 男女共同参画社会の実現を目指して「北九州市女性団体連絡会議」が例年開催している「男女共同参画フォーラムin北九州」（31回）の支援や、地域で活動する団体、グループ、NPO等と連携し、地域における男女共同参画に関する広報啓発事業（16回）を実施した。
- 77 生活困窮、性暴力、DVなど日常生活や社会生活を円滑に営む上で困難な問題を抱える女性等の支援を図るため「北九州市困難な問題を抱える女性等支援調整会議」を開催し、関係機関の連携強化を図るとともに、NPO等と連携して若年層に対するデートDV予防教室を開催するなど広報啓発を行った。
- 78 「（公財）アジア女性交流・研究フォーラム」に対し、日本及びアジア地域のジェンダー問題に関する調査研究、国際交流等の事業を行うための補助を行った。
- 79 ジェンダー平等社会の形成の推進を図るため、男女共同参画センター・ムーブでジェンダー平等推進の意識啓発、女性リーダー育成、就業継続・キャリア形成支援、相談事業など、様々な事業を展開した。また、施設の老朽化に伴い、必要な施設改修を行った。
- 80 女性が元気に働くことができるまちづくりを目指し、女性のヘルスケアに対する理解を深めるため『女性の健康検定』を新任局長が受検した。
- 81 女性のヘルスケアへの理解を、市内企業全体に広げるため、女性のヘルスケアに関する官民合同研修会を開催した。
- 82 若年女性から問題提起やその解決に向けた提言を受け、市の具体的な施策に生かすとともに、まちに貢献する次世代の女性リーダーの育成につなげるため、「Woman Will 北九州」を発足し、活動を行った。

1 項 総務職員費	予 算 現 額	円 19,901,800,000	支 出 済 額	円 19,347,386,157	不用額	円 554,413,843
-----------	------------	---------------------	------------	---------------------	-----	------------------

2 項 総務管理費	予 算 現 額	円 4,739,991,000	支 出 済 額	円 3,836,764,030	不用額	円 485,976,970
-----------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	------------------

1目 一般管理費 795,282,247 円

- 庁舎整備費 109,706,850 円
- 庁舎等管理運営経費 437,887,600 円
- 平和のまち推進事業経費 22,001,853 円
- 積算システム等技術管理関連経費 66,409,475 円
- その他経費 159,276,469 円

2目 人事管理費 52,746,016 円

- 人事管理事務経費 8,496,511 円
- 給与管理事務経費 6,951,501 円
- その他経費 37,298,004 円

3目 職員研修所費 90,491,756 円

- 一般研修経費 33,649,721 円

階層別研修	参加職員数	1,733 人	職務遂行能力向上研修	参加職員数	998 人
実務能力向上研修	〃	2,513 人	人材育成・マネジメント強化研修	〃	654 人
講演会	〃	250 人			
- 派遣研修経費 25,524,194 円
- 女性活躍推進経費 1,235,427 円
- その他経費 30,082,414 円

4目 文書広報費 323,115,254 円

- 文書館管理運営等経費 11,501,762 円
- 市政だより等刊行物発行経費 124,794,449 円

刊 行 物 名	発行部数
市 政 だ よ り 年 24 回	7,243,245 部
点字市政だより 年 24 回	1,270
声の市政だより 年 24 回	2,738
テキスト版市政だより 年 24 回	294

- 情報発信強化事業経費 37,485,800 円
- その他広報活動経費 89,338,973 円
- 文書事務等経費 59,994,270 円

テレビ・ラジオ放送の状況

区 分	番 組 名	放 送 局 名	放 送 日 時
テレビ	ちょっと北九 見つけてきました！	TVQ九州放送	毎週土曜日 午後8時54分～午後9時00分
ラジオ	KITA9PR部の キタナビ！	CROSS FM	毎週日曜日 午前10時～11時

5目 財政管理費 9,490,959 円

○ 財政管理経費 9,490,959 円

6目 会計管理費 320,242,320 円

○ 会計管理経費 320,242,320 円

7目 財産管理費 265,943,506 円

○ 財産管理事務経費 119,108,532 円

○ 全国市有物件災害共済会分担金 42,810,061 円

○ 財産区基金積立金 104,024,913 円

8目 区役所費 1,854,631,522 円

○ 区役所及び出張所管理経費 1,027,540,905 円

○ 区政運営活性化事業費 132,636,840 円

○ 市民サービス改革プロジェクト経費 9,113,716 円

○ 庁舎等整備費 258,858,187 円

○ 門司港地域複合公共施設整備事業（区役所）経費 360,392,217 円

○ 門司港エリア環境整備事業経費 3,490,740 円

○ その他経費 62,598,917 円

9目 恩給及び退職年金費 2,065,201 円

○ 恩給及び退職年金 3件分 2,065,201 円

10目 職員厚生管理費 112,096,270 円

○ 福利厚生経費 388,300 円

○ 安全衛生管理経費 111,707,970 円

11目 住居表示費 6,245,210 円

○ 実施区域維持管理経費 6,245,210 円

12目 交通遺児奨学費 4,413,769 円

○ 奨学金 6人分 1,658,000 円

○ 山九交通遺児奨学金基金積立金 2,755,769 円

3 項 企 画 費	予 算 額	円 18,897,929,000	支 出 額	円 16,495,188,157	不用額	円 1,844,288,843
-----------	-------	---------------------	-------	---------------------	-----	--------------------

1目 企画振興総務費 3,729,240,240 円

- 地域経済活性化等推進経費 327,335,180 円
- 文化的事業推進経費 228,365,576 円
- 都市ブランド推進経費 1,267,118,629 円
- 空港推進経費 1,825,734,788 円
- 企画事務管理経費 26,149,700 円
- 東京事務所経費 54,536,367 円

2目 事務管理費 4,575,597,131 円

- 市政変革の推進経費 34,152,703 円
- DX推進事業等経費 1,470,045,135 円
- DX推進システム等経費 2,844,240,431 円
- 総務事務センター委託等経費 227,158,862 円

3目 国際化推進費 302,134,799 円

- 国際政策推進経費 259,624,894 円
- アジア交流推進経費 42,509,905 円

4目 文化振興費 3,401,385,547 円

- 芸術文化振興経費 165,978,606 円
 - 北九州国際音楽祭 32,332,381 円
 - 林芙美子文学賞 9,498,609 円
 - 芸術文化活動推進 124,147,616 円

事業の開催状況

区 分	事 業 内 容	参加人員等
北九州国際音楽祭	R6.10.12～12.7 響ホールほか	7,957 人
林芙美子文学賞	募集期間R6.6～9 表彰式R7.2.22	530 編
芸術文化活動推進	響ホール企画事業	6,273 人
	北九州芸術祭（35部門を全市で開催）	20,707 人
	文化祭（各区文化団体が秋に開催）	31,437 人
	北九州市ファミリー劇場「角笛シルエット劇場」ほか	8,665 人

- 子どもたちの文化体験・育成事業経費 15,203,419 円
- 文化振興基金事業経費 3,196,964 円
- 市民文化表彰経費 2,722,864 円
- 芸術文化関係団体助成経費 35,211,609 円

- 芸術文化活性化事業経費 78,748,072 円

事業の開催状況

区 分	事 業 内 容	参加人員
創 造 事 業	Re：北九州の記憶ほか1事業	298 人
公 演 事 業	初級革命講座飛龍伝ほか7事業	12,642 人
学 芸 事 業	キタQアーティスト ふれあいプログラムほか8事業	1,290 人
提 携 事 業	彩の国シェイクスピア・シリーズ2nd Vol.1「ハムレット」ほか9事業	8,752 人

- フィルムコミッション事業推進経費 12,604,527 円
- エンターテインメントによるにぎわいづくり推進経費 44,551,708 円
- メディア芸術推進経費 15,208,557 円
- 黒崎副都心「文化・交流拠点地区」整備事業（ホール）経費 307,965,315 円
- 北九州市漫画ミュージアム運営経費 192,611,667 円
- 芸術文化施設整備経費 259,466,577 円
- 芸術文化施設維持管理経費 1,484,004,246 円

事業の開催状況

館 名	利用件数	入場者数
	件	人
J:COM北九州芸術劇場	1,406	209,008
門 司 市 民 会 館	318	12,412
若 松 市 民 会 館	2,799	37,966
戸 畑 市 民 会 館	5,605	89,171
響 ホ ー ル	6,032	42,831
大 手 町 練 習 場	27,236	75,125
旧百三十銀行ギャラリー	128	4,244
黒崎ひびしんホール	21,645	146,054

- 長崎街道木屋瀬宿記念館運営経費 81,106,246 円
- 文化財保護経費 429,839,353 円
- 文化財購入費 53,824,934 円
- 文化財保存、保護 376,014,419 円

埋蔵文化財発掘調査状況

区 分	遺跡件数
発 掘 調 査	8 件
報 告 書	8 件

- 松本清張記念館運営経費 110,358,311 円
- 文学館運営経費 40,573,490 円

- 門司港地域複合公共施設整備事業（市民会館）経費 120,863,341 円
- 門司港エリア環境整備事業経費 1,170,675 円

5目 スポーツ振興費 3,139,574,941 円

- 総合型地域スポーツクラブ育成支援事業経費 2,400,000 円
- スポーツ推進委員経費 7,281,994 円
- 市民スポーツ賞表彰経費 1,083,000 円
- 市民体育レクリエーション普及振興経費 107,357,959 円
 - ギラヴァンツ北九州支援事業 35,000,000 円
 - ホームタウン推進事業 53,558,459 円
 - 選抜女子駅伝北九州大会 18,000,000 円
 - その他普及振興事業（スポレク振興委託事業） 799,500 円
- スポーツ大会選手派遣経費 11,269,130 円
- ジュニアスポーツ振興経費 12,377,789 円
- スポーツコミッション事業経費 6,423,117 円
- 大規模国際大会・全国大会等スポーツ誘致開催経費 248,587,888 円
 - 北九州マラソン開催事業 74,055,233 円
 - 国際大会・全国大会等スポーツ開催事業 14,838,910 円
 - 大規模国際スポーツ大会等誘致関係事業 159,693,745 円
- 生涯スポーツ振興経費 17,725,638 円
- スタジアム維持管理経費 169,681,498 円
- スポーツ施設整備費 1,003,368,746 円
 - スポーツ施設老朽化対策事業 288,131,334 円
 - その他スポーツ施設整備事業 715,237,412 円
- スポーツ施設維持管理経費 1,542,730,453 円
- その他経費 9,287,729 円

6目 美術館費 371,532,852 円

- 美術展開催経費 84,190,838 円

事業の開催状況

区 分	事 業 内 容	観覧者数及び 参加人員(人)
美 術 展	企画展（本館） 5 展	104,306
	企画展（分館） 0 展	0
	コレクション展 4 展	16,641
	共催、貸館展 73 展	41,265
各種講座、講演会	ワークショップ、美術鑑賞事業	33,650

- 美術品購入経費 3,000,000 円

購入状況

区 分	数 量
写真	10

- 施設整備費 51,209,600 円
- 教育普及事業経費 11,725,688 円
- その他経費 221,406,726 円

7目 博物館費 376,345,764 円

- 企画展・特別展開催経費 53,523,166 円

事業の開催状況

区 分	観覧者数及び 参加人員(人)
常 設 展	408,511
うち特別展同時観覧者	100,958
特 別 展 (5 展)	165,404
うち常設展同時観覧者	100,958
教室、講座、野外観察会	740

- 資料整備・調査研究経費 11,209,624 円

資料整備状況

区 分	購 入	寄 贈	寄 託	採 集
	点	点	点	点
歴 史	23	3,805	0	—
自 然 史	15	2,513	0	2,758

- 教育普及経費 1,882,986 円
- その他経費 309,729,988 円

8目 男女共同参画費 599,376,883 円

- 男女共同参画センター施設整備事業経費 261,497,915 円
- ワーク・ライフ・バランス推進事業経費 3,806,805 円
- 男女共同参画センター管理運営事業経費 252,088,000 円
- 男女共同参画基本計画推進事業経費 1,242,832 円
- ジェンダー平等啓発事業経費 4,229,754 円
- (公財) アジア女性交流・研究フォーラム事業経費 36,000,000 円
- ウーマンワークカフェ北九州運営事業経費 30,966,665 円
- 女性のはたらく応援事業経費 4,224,036 円
- 女性のヘルスケア理解促進事業経費 168,906 円
- その他経費 5,151,970 円

4 項 市 民 費	予 算 現 額	円 4,533,307,000	支 出 済 額	円 4,168,198,916	不用額	円 290,348,084
-----------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	------------------

1目 市民総務費 3,586,427,014 円

- 市民センター整備経費 434,489,553 円
- 市民センター管理運営経費 2,132,661,570 円
- 市政連絡事務経費 278,201,827 円
- まちづくり推進経費 317,993,844 円
- NPO・市民活動推進経費 32,626,605 円
- 広聴活動経費 14,123,264 円
- コールセンター運営経費 75,021,400 円
- 日本トップクラスの安全・安心なまちづくり関連経費 2,024,481 円
- 客引き行為等の適正化に関する条例推進経費 15,261,877 円
- 子どもと女性の犯罪被害防止対策経費 1,290,995 円
- 地域防犯対策経費 31,915,174 円
- 犯罪被害者等支援経費 2,500,000 円
- 防犯灯等経費 50,650,683 円
- 交通安全対策経費 51,068,810 円
- 安全・安心総合相談経費 652,021 円
- 生活環境パトロール経費 18,943,034 円
- 暴力追放推進経費 6,080,204 円
- 防犯カメラ経費 35,009,362 円
- モラル・マナーアップ関連条例推進経費 14,394,501 円
- その他経費 71,517,809 円

2目 消費者行政費 119,488,757 円

- 消費生活相談業務等推進経費 70,776,619 円
- 計量管理指導及び検査等経費 41,028,761 円
- その他経費 7,683,377 円

3目 生涯学習費 462,283,145 円

- 地域課題解決のための人材活用支援経費 2,467,950 円
- 社会教育関係団体活動推進経費 800,000 円
- 生涯学習活動推進経費 11,817,637 円
- 家庭・地域・学校パートナーシップ経費 2,598,239 円
- 公民館類似施設助成経費 1,428,739 円
- 生涯学習センター整備経費 59,825,647 円
- 生涯学習センター管理経費 272,930,717 円

- 生涯学習総合センター事業経費 1,910,832 円
- 八幡西生涯学習総合センター事業経費 1,144,213 円
- 北九州ひとみらいプレイス経費 7,979,400 円
- コムシティ管理経費 24,846,460 円
- 門司港地域複合公共施設整備事業（生涯学習センター）経費 63,728,380 円
- 門司港エリア環境整備事業経費 617,265 円
- その他経費 10,187,666 円

事業の開催状況

区 分	事 業 内 容	参加人員等
学習機会の提供	生涯学習市民講座、家庭教育講座、北九州市民カレッジ事業、北九州エンジョイント事業	113,907 人
施設の利用状況	生涯学習センター	403,487 人
広報に関する事業	市民センターだより（館報）の発刊 生涯学習総合センターニュースレター「まいなび21」の発行 北九州ひとみらいプレイス機関紙「ひとみらいプレイスNews」 市民センター等文化祭	2,984,608 部 毎月1回 HPにて広報 237,936 人

5 項	徴 税 費	予 算 現 額	円 3,284,532,000	支 出 済 額	円 1,714,100,867	不用額	円 1,570,431,133
-----	-------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	--------------------

- 1目 税務総務費 7,945,677 円
- 固定資産評価審査委員会委員報酬 9人分 567,000 円
 - その他経費 7,378,677 円

- 2目 賦課徴収費 1,706,155,190 円
- 市税の賦課徴収及び債権管理推進経費 1,706,155,190 円
 - 市税還付金及び還付加算金 585,612,319 円
 - その他 1,120,542,871 円

6 項	戸 籍 住 民 基 本 台 帳 費	予 算 現 額	円 843,974,000	支 出 済 額	円 706,434,774	不用額	円 124,075,226
-----	----------------------	------------	------------------	------------	------------------	-----	------------------

- 1目 戸籍住民基本台帳費 706,434,774 円
- 住民基本台帳ネットワーク経費 64,981,502 円
 - 市民課入力業務等委託経費 204,545,000 円
 - 証明書コンビニ交付サービス事業経費 52,857,430 円
 - その他経費 384,050,842 円

7 項	選挙、人事委員会 及び監査委員費	予 算 現 額	円 1,990,760,000	支 出 済 額	円 1,820,145,333	不用額	円 170,614,667
-----	---------------------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	------------------

1目 選挙管理委員会職員費 74,436,283 円

○ 職員給与費 一般職 8人分 74,436,283 円

2目 人事委員会職員費 161,297,508 円

○ 職員給与費 一般職 17人分 161,297,508 円

3目 監査事務局職員費 218,137,843 円

○ 職員給与費 特別職 1人分 一般職 22人分 218,137,843 円

4目 事務局費 115,200,932 円

○ 選挙管理委員報酬 32人分 46,932,000 円

○ 人事委員会委員報酬 3人分 10,283,999 円

○ 監査委員報酬 3人分 5,684,814 円

○ 選挙管理委員会運営経費 1,740,445 円

○ 人事委員会運営、採用試験実施、給与調査、不利益処分審査等経費 31,079,892 円

○ 監査事務執行経費 19,479,782 円

試験実施状況

区分	試験区分	実施回数
採用 試験		回
	上 級 職 等	3
	初 級 職 等	1
	障 害 者	1
昇 任 試 験	係長・主査昇任	1
	消防司令補昇任	1

5目 明るい選挙推進費 4,761,053 円

○ 明るい選挙推進経費 4,761,053 円

6目 市議会議員選挙費 520,664,142 円

○ 市議会議員選挙経費 520,664,142 円

告 示 日 令和7年1月17日

選 挙 期 日 令和7年1月26日

候 補 者 数 門 司 区 11 人 (6 人)

小 倉 北 区 21 人 (11 人)

小 倉 南 区 19 人 (12 人)

若 松 区 8 人 (5 人)

八 幡 東 区 7 人 (4 人)

八 幡 西 区 24 人 (15 人)

戸 畑 区 6 人 (4 人)

※()は選挙すべき人数

7目 県知事選挙費 343,604,729 円

○ 県知事選挙経費 343,604,729 円

告 示 日 令和7年3月6日

選 挙 期 日 令和7年3月23日

候 補 者 数 4 人 (1 人)

※()は選挙すべき人数

8目 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査費 368,176,667 円

○ 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査経費 368,176,667 円

告 示 日 令和6年10月15日

選 挙 期 日 令和6年10月27日

候 補 者 数 衆議院議員総選挙 福岡県第9区（小選挙区選挙） 4 人 (1 人)

福岡県第10区（小選挙区選挙） 5 人 (1 人)

九州（比例代表選挙） 95 人 (20 人)

国民審査に付される裁判官の数 6 人

※()は選挙すべき人数

9目 県議会議員補欠選挙費 13,866,176 円

○ 県議会議員補欠選挙経費 13,866,176 円

告 示 日 令和7年3月14日

選 挙 期 日 令和7年3月23日

候 補 者 数 小 倉 南 区 2 人 (1 人)

※()は選挙すべき人数

8 項 統計調査費	予 算 現 額	円 35,081,000	支 出 済 額	円 20,755,709	不用額	円 14,325,291
-----------	------------	-----------------	------------	-----------------	-----	-----------------

1目 統計調査総務費 3,329,715 円

○ 統計調査総務費 3,329,715 円

刊行物の発刊状況

北九州市統計年鑑 令和6年版 150 部

北九州市の市民経済計算 令和3年度版 140 部

大都市比較統計年表 令和4年 150 部

グラ・マップ北九州2025 10,500 部

2目 基幹統計調査費 17,425,994 円

○ 全国家計構造等調査費 17,425,994 円

9 項 繰 出 金	予 算 現 額	円 13,036,000	支 出 済 額	円 1,827,342	不用額	円 11,208,658
-----------	------------	-----------------	------------	----------------	-----	-----------------

1目 繰出金 1,827,342 円

○ 土地取得特別会計繰出金 1,827,342 円

第3款 保健福祉費

- 1 介護現場の働き方改革を推進するため、ICT・介護ロボット等を活用した「北九州モデル」の導入支援を行った。さらに、介護助手活用に向けた実証や在宅版「北九州モデル」構築に関する調査を行った。
- 2 高齢者などが安心して買い物できる環境づくりを進めるため、地域住民が主体となった買い物支援活動の立ち上げ及び継続支援に取り組み、地域と民間事業者等との協働による買い物支援のネットワークの構築を図った。
- 3 物価高騰の影響等により経済的に困窮している世帯を支援するため、生活不安や困りごとに対し包括的な支援を行う生活困窮者自立支援事業及び家計管理に関する相談や債務整理等の支援を行う家計改善支援事業を実施した。
- 4 民生委員・児童委員が仕事をしながらでも活動しやすい環境を整備するため、一部の民生委員・児童委員にタブレット端末を配布し、オンライン会議やペーパーレス化等に取り組んだ。
- 5 物価高騰の影響を受けた生活困窮世帯等に対し、食料配布を行うとともに、自立支援相談やNPO団体等の相談支援につなげる生活相談会を実施した。
- 6 ボランティア活動を担う人材育成のため、様々な活動目的に対応した講座を実施する「地域福祉ボランティア研修事業」に対する支援を行うとともに、北九州市社会福祉協議会が実施するボランティアのコーディネートや普及・啓発、関係機関との連携による情報収集・発信等のボランティア活動促進事業に対する支援を行った。
- 7 孤独・孤立の問題の解消に資する、人と人との「つながり」を実感できる社会環境づくりを目指し、当事者の複合的な課題を包括的に支える重層的支援体制整備事業の活用に向けた移行準備事業を実施した。
- 8 地域活動の担い手が減少する中、社会全体の新たな形でのつながり（ソーシャルキャピタル）を創出するため、地域団体とNPO団体等の協働支援を行った。
- 9 物価高の影響を受けている住民税非課税世帯等及びその子育て世帯を支援するため、物価高対策重点支援給付金等を支給するとともに、納税者には、定額減税調整給付金を支給した。
- 10 受け付けた保健福祉サービスに関する苦情や相談について、保健福祉オンブズパーソン等が調査のうえ、問題点や解決策の検討、丁寧な説明、サービス利用の調整を行い、保健福祉行政の信頼性の向上を図った。
- 11 介護負担軽減（レスパイト）のため利用した訪問看護費用の一部を助成し、医療的ケアを必要とする在宅の子どもや家族を支援するとともに、総合療育センターにコーディネーターを配置して相談対応等を実施した。
- 12 「障害を理由とする差別をなくし誰もが共に生きる北九州市づくりに関する条例」に基づき、障害を理由とする差別の解消を推進するため、市民や事業者への啓発活動、相談・紛争防止等に取り組むとともに、障害者差別解消支援地域協議会の運営や助け合いのしるし「ヘルプマーク」の普及啓発を行った。
- 13 障害者基幹相談支援センターにおいて、総合相談窓口として訪問支援（アウトリーチ）を含む相談対応を行うとともに、総合療育センター地域支援室において、障害のある子どもの相談対応を実施した。
- 14 発達障害者支援センター「つばさ」を中心に、相談支援、啓発活動や研修会等を行うとともに、発達障害者支援地域協議会の開催等を行い、ライフステージを通じた切れ目のない支援に取り組んだ。
- 15 障害のある人の社会参加の推進を図るため、各種スポーツ教室の開催、各種大会への参加支援のほか、北九州チャンピオンズカップ国際車いすバスケットボール大会及び小学生車いすバスケットボール大会への支援を実施した。
- 16 障害のある人や障害のある子どもが、日常生活又は社会生活を営むことができるよう、障害の特性に配慮した障害福祉サービスを提供した。
- 17 国・県と「北九州障害者しごとサポートセンター」を運営し、就職を目指す障害のある人や雇用する企業への支援を実施した。「障害者ワークステーション北九州」では業務経験を提供するとともに、段階的な就労支援を実施した。
- 18 障害のある人の文化・芸術活動を推進するため、障害者芸術祭などの発表の場を設けるとともに、障害のある人が地域社会へ一歩踏み出し、自立するための支援事業を実施した。
- 19 特定医療費（指定難病）に関する認定審査、受給者証の発行、医療費の支払い等を行った。また、難病患者や家族に対する療養や就労等の相談、医療・就労講演会を開催するとともに、ピア・サポーター向けの研修を開催した。

- 20 発達障害に係る診断希望が集中している総合療育センターの外来診療において、診療を予約して実際に受診するまでの待機期間が改善するよう、心理スタッフを増員した。
- 21 障害者支援施設や事業所等における介護ロボットやICT機器等の導入を支援し、障害福祉の現場における介護業務の負担軽減を促進した。
- 22 障害のある人が自らの意思で自分らしく地域生活を営むことができるよう、意思決定を支える環境の整備を図るため、意思決定支援の普及啓発、支援者の養成、モデル支援の研究・実施、支援者ネットワークの構築等に取り組んだ。
- 23 判断能力が不十分な障害のある人が地域で安心して暮らせるよう、成年後見制度の利用を促進し、生活困窮者に対する「審判請求費用」や「後見人等報酬」の助成を行った。
- 24 成年後見業務を担う「市民後見人」を養成し、養成研修終了者として登録するとともに、後見人としての選任に備え、権利擁護・市民後見センター「らいと」で支援員として雇用することにより、経験蓄積・育成を図る取組への支援等を行った。
- 25 地域連携ネットワークの中核機関である「北九州市成年後見支援センター」において、成年被後見人や成年後見人等への支援及び制度の普及・啓発活動の強化を行った。
- 26 認知症の人やその家族の今後の生活や認知症に関する不安を軽減するため、認知症の人にもやさしいデザインの知識や理解を広め、暮らしやすい環境づくりを広める取り組みを実施した。
- 27 認知症を理解し、認知症の人を見守り支える「認知症サポーター」の養成や、認知症の悩み等を認知症介護の経験者へ気軽に相談できるコールセンターの運営、また、若年性認知症の啓発や支援として若年性認知症に関する研修会や家族交流会を行った。
- 28 要介護高齢者が可能な限り住み慣れた地域で生活を継続できるよう、高齢者施設1箇所に建設補助、2箇所に開設準備の補助を行った。また、利用者等の安全・安心確保のため、高齢者施設8箇所に非常用自家発電設備、スプリンクラー設備、防災改修の補助を行った。
- 29 介護の質の向上を図り、介護分野への外国人の就労・定着を促進するため、外国人介護人材の介護福祉士取得や介護技術・コミュニケーション等介護スキルの向上に向けた講座を実施した。
- 30 介護人材の確保・定着、職場環境の改善を図るため、介護事業所経営者等のマネジメント力向上を支援するセミナーを開催した。また、介護シェアリング都市の実現に向けて、介護職に対する認知度の向上やイメージアップを図るため、WEBサイトを運用した。さらに、多様な人材の参入促進を図るため、ボランティアマッチングツール「スケッター」の活用をはじめ、「北九州ゆめみらいワーク2024」に出展したほか、介護人材確保・定着に向けたワークショップを開催した。
- 31 有識者、関係者や市民から幅広い意見を聞きながら、令和6年3月に策定した高齢者施策を総合的に推進する計画「北九州市しあわせ長寿プラン」の取り組みについて、周知・啓発に努めた。
- 32 地域社会で活動する高齢者リーダーを育むため、年長者研修大学校等の在り方を検討する座談会を実施した。また、高齢者が地域や社会においてエンパワーメントする姿を発信することで生涯現役の機運を醸成するため、「彩・長寿・しあわせサミット」を開催した。
- 33 人権の約束事運動の周知・促進を図るため、マスコットキャラクター「モモマルくん」の着ぐるみの活用や啓発物の作成、会報の発行、ふれあいフェスタ等の啓発イベントで広報に取り組んだ。
- 34 人権講演会、視聴覚教材の制作、プロスポーツチームと連携した啓発事業、YouTubeでの動画配信など「人権文化のまちづくり」の実現に向け、幅広い年齢層の市民を対象に、様々な機会を通じ啓発を行った。
- 35 本市における自殺の現状や地域特性などを踏まえ、関係機関と連携しながら、心の健康づくりに関する普及啓発やハイリスク者への支援、地域におけるゲートキーパー養成研修の実施など、総合的な自殺対策を推進した。
- 36 今般の新型コロナウイルス感染症等を踏まえ、今後の新興感染症等の発生・感染拡大に備え、必要な対策を講じた。
- 37 感染症の発生予防及びまん延防止のための啓発活動を行った。また、次の健康危機に備え関係機関と連携し、研修会や実践型訓練等を行い、専門職等の感染症対応力向上に取り組んだ。

- 38 子宮頸がんワクチンの積極的勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方に対して、子宮頸がんの現状やワクチンの効果など接種に係る周知を行うとともに、希望者に対して接種を実施した。
- 39 新型コロナウイルス感染症の重症化予防等を図るため、接種を希望する市民への接種を迅速かつ円滑に実施した。
- 40 現在飼育している犬や猫について、マイクロチップ装着の普及・啓発のためにその費用の一部を支援した。また、保護した犬猫の譲渡にあたっては不妊去勢手術が有効な手段であるため、動物愛護団体等が負担しているその費用の一部を助成した。
- 41 夜間・休日急患センター等の運営、テレフォンセンターにおける医療機関の紹介、深夜帯の初期救急体制の整備、二次応需体制の整備など、初期から三次までの救急医療体制の維持・確保に取り組んだ。
- 42 市民の安全で安心した暮らしを支えるため、地方独立行政法人北九州市立病院機構（医療センター・八幡病院）における総合周産期母子医療センターや小児救急・小児総合医療センターの運営等の支援を行った。
- 43 食中毒発生時の迅速な原因究明による健康被害の拡大防止や、流通食品の食中毒菌汚染実態調査等により、食中毒の総合的な予防対策を実施した。
- 44 食の安全に関するリスクについて消費者、事業者、行政との間で情報共有・意見交換を実施し、市民の視点に立った食品衛生行政の推進を図った。
- 45 若年者の末期がん患者が自宅で安心して療養生活が送れるよう、在宅療養に必要なサービス利用料の一部を助成した。
- 46 がんに罹患された方が、治療に伴う外見の変化をカバーするために購入した医療用ウィッグや補整具等の費用の一部を助成した。
- 47 望まない受動喫煙の防止を図るため、受動喫煙防止対策に係る支援や周知啓発、施設管理者等への相談対応や義務違反時の助言・指導等を行った。また、たばこの健康への影響やCOPD（慢性閉塞性肺疾患）の予防に関する普及啓発など禁煙支援も一体的に行った。
- 48 企業、関係団体、地域関係者と幅広く連携し、世界糖尿病デー2024街頭啓発活動などの生活習慣病予防・重症化予防に関する啓発等を実施した。
- 49 がんなどの早期発見・早期治療を図るため、各種がん検診等を実施した。また、一定年齢の方が無料でがん検診を受診できる「無料クーポン」の配布や、企業や保険者団体、NPO等との協働による受診促進活動等を実施し、検診の普及啓発に取り組んだ。
- 50 骨粗しょう症検診の受診促進を図るため、骨粗しょう症検診の自己負担額を軽減するとともに、50歳の女性へ検診案内ハガキを送付した。
- 51 高齢者の通いの場等において、地域の健康課題に基づいた健康教育や健康相談を実施することで、疾病予防・重症化予防を図り、フレイル対策を強化した。
- 52 就労世代の健康づくりを改善するため、「地域保健」と「職域保健」を推進する団体で構成する会議を開催し、各団体の健康づくりに関する現状と課題を共有し、今後の取組内容の検討を行った。
- 53 市民一人ひとりが健康に関する正しい情報を取り入れ、理解し、活用することができるよう、健康に関する各種講演会等を開催した。
- 54 住民主体による生涯を通じた健康づくりを推進するため、全てのまちづくり協議会で、市民センターを拠点とした健康づくり事業を実施した。
- 55 食育に関する人材育成や活動支援を行うとともに関係団体等のネットワークづくりを進めることで、食環境の整備や若い世代に対する食育の取組を推進した。また、様々な機会を活用した啓発物の配布や地域ごとの講習会など、減塩の取組を実施した。
- 56 若い世代の歯周病予防を推進するため、歯周病検診の対象者に30歳を新たに追加するなど、歯科医療機関を受診するきっかけづくりを行った。
- 57 生活保護受給者の経済的自立を図るため、ハローワークとの連携強化、民間キャリアカウンセラー・求人開拓員の活用による職業紹介、就労意欲喚起事業などの就労支援を実施した。また、年金受給資格調査専門員による調査など自立支援に取り組んだ。

1 項 保健福祉職員費	予 算 現 額	円 9,431,921,000	支 出 済 額	円 9,061,996,314	不用額	円 369,924,686
-------------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	------------------

2 項 社会福祉費	予 算 現 額	円 100,765,685,000	支 出 済 額	円 93,793,190,596	不用額	円 3,675,799,404
-----------	------------	----------------------	------------	---------------------	-----	--------------------

1目 社会福祉総務費 31,317,292,314 円

- 先進的介護「北九州モデル」推進事業経費 53,172,663 円
- 買い物応援ネットワーク推進事業経費 830,610 円
- 民生委員活動支援事業経費 162,035,616 円
- 生活困窮者自立支援事業経費 135,125,118 円
- 地域福祉に関する市民意識調査経費 3,198,085 円
- いのちをつなぐネットワーク事業経費 8,129,395 円
- 保健・医療・福祉・地域連携システム推進事業経費 3,024,415 円
- 社会福祉協議会補助経費 222,000,000 円
- ウェルとばた管理運営経費 122,214,648 円
- ウェルとばた改修経費 58,953,400 円
- 地域福祉ボランティア研修事業経費 25,294,819 円
- 地域福祉振興事業経費 7,997,340 円
- ボランティア活動促進事業経費 25,300,000 円
- ホームレス対策推進事業経費 110,473,000 円
- 重層的支援体制整備事業への移行準備事業経費 14,817,744 円
- 中国残留邦人等支援給付金 53,761,806 円
- 中国残留邦人等支援事業経費 4,347,340 円
- 後期高齢者はり・きゅう施術補助経費 78,773,208 円
- 後期高齢者医療制度経費 15,554,393,000 円
- 北九州ハイツ解体事業経費 12,553,200 円
- 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業経費 332,737,494 円
- 新たなつながりによる支え合い創出事業経費 2,493,894 円
- 物価高対策重点支援給付金事業経費 13,951,286,760 円
- その他経費 374,378,759 円

2目 障害者福祉費 58,055,025,213 円

- 医療的ケア児等コーディネーター事業経費 3,850,000 円
- 医療的ケア児レスパイト事業経費 7,203,000 円
- 障害福祉分野・障害児支援分野のICT導入モデル事業経費 6,234,000 円

○ 障害福祉サービス情報公表事業経費	378,767 円
○ 重度障害者大学等進学支援事業経費	870,660 円
○ 障害福祉システム運用保守・改修経費	74,654,074 円
○ 障害者差別解消・共生社会推進事業経費	4,365,842 円
○ 触法障害者支援事業経費	980,183 円
○ 日中一時支援事業経費	30,963,465 円
○ 障害者相談支援事業経費	144,689,967 円
○ 障害者相談員設置費	1,080,000 円
○ 障害者虐待防止対策支援事業経費	2,796,343 円
○ 発達障害者総合支援事業経費	43,369,616 円
○ NUKUMORI（ぬくもり）プロジェクト推進事業経費	8,373,317 円
○ 障害者スポーツ振興事業経費	50,624,300 円
○ 障害者の自立支援ショップ運営補助事業経費	9,600,000 円
○ 相談支援給付費	866,257,474 円
○ 障害福祉サービス事業（施設型）経費	22,872,761,301 円
○ 居宅系介護給付費及び移動支援事業経費	3,690,123,969 円
○ 共同生活援助事業経費	4,639,268,626 円
○ 障害福祉サービス等支払事務委託事業経費	53,122,090 円
○ 外国人重度障害者等給付金	2,366,070 円
○ 経過福祉手当	4,445,800 円

1人月額 15,690 円 月平均人員 24 人

○ 特別障害者手当	411,110,740 円
-----------	---------------

1人月額 28,840 円 月平均人員 1,188 人

○ 障害児福祉手当	154,066,205 円
-----------	---------------

1人月額 15,690 円 月平均人員 818 人

○ 自立支援医療給付費	5,442,725,444 円
-------------	-----------------

更生医療給付 2,101,611,476 円

区 分	肢体不 自由等	内 部 障 害		計
		心 臓	腎 臓	
	件	件	件	件
入 院	30	35	456	521
通 院	191	4	2,862	3,057
計	221	39	3,318	3,578

精神通院医療給付 3,306,627,740 円

自立支援医療費支給事務費 34,486,228 円

○ 補装具費支給経費 288,124,380 円

区 分	補聴器	義 肢	装 具	車椅子	その他	計
	件	件	件	件	件	件
購 入	534	33	342	209	389	1,507
修 理	269	51	116	393	220	1,049

○ 障害者（児）短期入所事業経費 591,040,115 円

○ 重度障害者医療費支給事業経費 3,301,028,570 円

重度障害者医療費 3,261,128,572 円

重度障害者医療費支給事務費 39,899,998 円

対 象 者 身体障害者手帳所持者で1級又は2級の者、療育手帳所持者で障害の程度がA表示の者及び精神障害者保健福祉手帳所持者で2級の者

所得制限 特別児童扶養手当受給の所得制限限度額未満（本人）

受給者数 20,686 人（年間平均）

重度障害者医療の状況

区 分	受 給 者 数 (年間平均) A	受 診 件 数 B	助 成 医 療 費 C	1 人 あ た り 受 診 件 数 B/A	1 件 あ た り 助 成 医 療 費 C/B
	人	件	円	件	円
65 歳 未 満	7,577	160,435	1,583,480,925	21	9,870
65 歳 以 上	13,109	320,458	1,677,647,647	24	5,235
計	20,686	480,893	3,261,128,572	23	6,781

※ 受診件数には調剤件数は含まれない。

○ 障害者小規模共同作業所運営費補助金 76,356,903 円

○ 重度障害者タクシー料金助成経費 60,187,972 円

○ 重度心身障害者介護見舞金支給事業経費 4,295,850 円

1人月額 10,550 円 月平均人員 34 人

○ 地域活動支援センター事業経費 75,322,168 円

○ 障害児等療育支援事業経費 42,329,572 円

○ 成年後見制度中核機関運営事業経費 4,774,380 円

○ 法律相談及び成年後見利用支援事業経費 43,811,762 円

○ 障害者就労支援事業経費 43,752,675 円

○ 地域生活支援拠点等整備事業経費 7,498,857 円

○ 福祉ホーム事業運営費 5,703,640 円

○ 地域生活移行促進事業経費 1,482,020 円

○ 障害者芸術文化活動等推進事業経費 7,915,000 円

○ すこやか住宅改造助成事業経費 1,444,620 円

○ 在宅障害者援護事業経費 31,189,306 円

○ 訪問入浴サービス事業経費 15,036,250 円

○ 日常生活用具給付費	295,511,330 円
給付 13,961 件	
○ 北九州市障害者自立支援協議会運営事業経費	5,008,812 円
○ 特定医療費支給事業経費	2,461,525,003 円
○ 難病相談支援センター運営事業経費	17,359,081 円
○ ピアカウンセリング事業経費	2,720,000 円
○ 障害者福祉会館等運営費	400,395,579 円
○ 障害福祉施設維持補修等事業経費	3,020,324 円
○ 障害支援区分認定調査及び認定審査会等事業経費	121,964,035 円
○ 介護実習・普及センター（福祉用具プラザ北九州）運営費	39,858,940 円
○ 中途視覚障害者緊急生活訓練事業経費	19,981,500 円
○ 障害福祉センター運営費	8,077,163 円

身体障害者更生相談状況

区分	取扱 人員	相 談 内 容				判 定 内 容				判定書 交 付 件 数
		更 生 医 療	補装具	身 体 障害者 手 帳	その他	医学的 判 定	心理学 的判定	職能的 判 定	その他 判 定	
来所	人	件	件	件	件	件	件	件	件	件
巡回	7,049 288	621 0	2,149 147	4,610 0	52 141	5,823 147	0 0	0 0	0 0	5,327 90

知的障害者更生相談状況

区分	取扱 人員	相 談 内 容								判 定 内 容				判定書交付件数		
		施設	職親 委託	職業	医療 保健	生活	教育	療育 手帳	その他	医学的 判 定	心理学 的判定	職能的 判定	その他 判 定	障害 支援 区分	療育 手帳	その他
来所	人	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件
巡回	802 2	22 0	0 0	88 0	41 0	478 0	5 0	697 0	64 0	41 0	514 2	0 0	0 0	0 0	514 2	202 0

○ 障害児の長期休暇対策事業経費	1,000,000 円
○ 心身障害者扶養共済経費	287,335,300 円

扶養共済内訳

区 分	加入者数	受給者数	新規加入
加入人員	人 265	人 500	人 6

○ 障害児通所・入所支援経費	10,702,987,485 円
○ 障害児施設運営費	495,691,620 円
○ 特別児童扶養手当事務費	3,890,435 円
○ 特別児童扶養手当システム構築業務経費	22,000,000 円
○ 雇用施策との連携による重度障害者等就労支援特別事業経費	6,100,700 円

○ 障害福祉分野におけるロボット等導入支援事業経費	5,295,000 円
○ 障害福祉サービス等請求審査強化事業経費	1,980,000 円
○ 障害者意思決定支援推進事業経費	2,200,000 円
○ こどもの安心・安全対策支援事業経費	5,716,353 円
○ 障害児入所施設における性被害防止対策に係る設備等支援事業経費	653,000 円
○ その他経費	17,178,260 円
3目 老人福祉費	3,002,395,078 円
○ 新しい介護予防・健康づくり事業経費	36,478,914 円
○ 認知症対策普及・相談・支援事業経費	10,826,824 円
○ 権利擁護・市民後見促進事業経費	4,092,736 円
○ 成年後見制度中核機関運営事業経費	6,770,907 円
○ 全国健康福祉祭北九州市選手団派遣事業経費	5,218,613 円
○ 地域福祉権利擁護事業経費	23,900,000 円
○ 老人クラブ及び連合会助成経費	27,505,400 円
○ 年長者の生きがいと創造の事業経費	18,898,879 円
○ 長寿祝金支給経費	72,277,980 円
○ 敬老行事補助等経費	117,739,902 円
○ 認知症疾患医療センター運営事業経費	15,071,508 円
○ すこやか住宅改造助成事業経費	29,964,204 円
○ 民間老人福祉施設整備補助事業経費	114,144,421 円
○ 生活支援ハウス運営事業経費	39,591,000 円
○ ケアハウス運営補助経費	418,857,376 円
○ 低所得者対策経費（社会福祉法人による利用者負担額軽減制度）	13,790,120 円
○ 認知症支援体制構築促進事業経費	1,703,600 円
○ 介護従事者等認知症研修事業経費	11,910,277 円
○ 在宅高齢者等理美容・寝具洗濯サービス事業経費	492,540 円
○ 老人保護措置等事業経費	1,495,394,595 円
○ 軽費老人ホーム運営補助経費	473,106,503 円
○ 外国人介護人材育成支援事業経費	2,093,300 円
○ 介護人材確保・定着関連事業経費	4,400,000 円
○ 「みらいつなぐ」介護のしごと魅力発信事業経費	5,451,920 円
○ 高齢者支援システム再構築事業経費	32,818,968 円
○ 北九州市高齢者プランの推進経費	2,824,844 円
○ その他経費	17,069,747 円

4目 国民年金事務費 63,703,618 円

○ 基礎年金等事務費 11,751,097 円

年金受給状況

区 分	拠 出 制							無 拠 出			
	老 齢・ 通 算	障 害	寡 婦	基 礎 年 金			計	老 齢 福 祉	障 害 基 礎	遺 族 基 礎	計
				老 齢 基 礎	障 害 基 礎	遺 族 基 礎					
受給権者数	人 2,212	人 158	人 61	人 271,106	人 9,833	人 1,520	人 284,890	人 0	人 10,784	人 0	人 10,784

被保険者数 148,175 人

○ 国保年金課窓口等業務改善事業経費 48,382,521 円

○ 国保年金課窓口フロア案内事業経費 2,250,000 円

○ その他経費 1,320,000 円

5目 老人福祉施設費 258,980,304 円

○ 年長者研修大学校及び穴生ドーム運営等経費 191,842,408 円

○ 老人福祉センター運営費 56,771,000 円

○ 年長者いこいの家運営費 432,732 円

○ 年長者いこいの家剥落等危険箇所除去事業経費 962,500 円

○ 市立老人福祉施設等整備費 8,971,664 円

6目 人権行政推進費 409,136,712 円

○ 人権啓発活動支援経費 14,171,453 円

○ 人権啓発推進者養成経費 499,134 円

○ 人権施策推進経費 3,829,740 円

○ 集会所整備費 2,123,000 円

○ 集会所管理運営費 22,210,641 円

○ 地域交流センター整備費 37,101,900 円

○ 地域交流センター管理運営費 241,943,415 円

○ 若年者専修学校等技能習得資金貸付金 2,597,332 円

○ 市民啓発経費 63,765,949 円

○ 関係機関等とのネットワーク経費 5,382,332 円

○ その他推進事務費 15,511,816 円

7目 社会福祉施設整備事業費 686,657,357 円

○ 補助事業費 566,800,000 円

社会福祉施設等施設整備 566,800,000 円

○ 単独事業費 119,857,357 円

総合療育センター医療機器整備 15,840,880 円

障害者スポーツセンター整備	22,879,700 円
障害福祉施設整備	37,121,810 円
公設施設の施設整備	44,014,967 円

3 項 公衆衛生費	予 算 現 額	円 12,487,474,000	支 出 済 額	円 10,430,315,424	不用額	円 1,830,812,576
-----------	------------	---------------------	------------	---------------------	-----	--------------------

1目 公衆衛生総務費 311,459,907 円

- 「とびうめ@きたきゅう」庁内活用推進事業経費 534,600 円
- 産婦人科・小児科臨床研修医支援等事業経費 9,784,250 円
- 石綿健康リスク調査事業経費 6,343,917 円
- 自殺対策事業経費 9,293,998 円
- いのちとこころの支援事業経費 10,438,046 円
- 精神保健福祉相談・啓発等推進事業経費 1,917,904 円
- 総合保健福祉センター管理運営事業経費 134,644,388 円
- 総合保健福祉センター空調機更新事業経費 54,347,700 円
- 総合保健福祉センター自動火災報知設備機器等更新事業経費 15,829,000 円
- 総合保健福祉センター整備事業経費 38,633,100 円
- その他経費 29,693,004 円

2目 結核対策費 335,578,068 円

- 一般住民、事業所等の健康診断、予防接種、公費負担医療経費 137,481,563 円

一般市民定期健康診断実施状況

区 分	人 員
B C G 接 種 者 数	5,222 人
胸 部 X 線 撮 影 者 数	8,872

結核定期外健康診断実施状況

区 分		総 数	左 の 内 訳	
			接触者(うち患者家族)	管理検診
受 診 人 員		人 1,136	人 898 (89)	人 238
ツベル クリン 反応検査	被 注 射 者 数	5	5 (2)	0
	被 判 定 者 数	5	5 (2)	0
	陽 性 者 数	0	0 (0)	0
Q F T - 3 G 実 施 者 数		436	436 (62)	0
B C G 接 種 者 数		0	0 (0)	0
間 接 撮 影 者 数		0	0 (0)	0
直 接 撮 影 者 数		688	452 (23)	236
か く た ん 検 査 者 数		14	0 (0)	14
被発見者数	結 核 患 者	12	12 (0)	0
	結核発病のおそれのある者	14	14 (0)	0

一般患者（法37条の2関係）医療費	2,001 件	3,695,013 円
入院勧告患者（法37条関係）医療費	169 件	20,093,524 円
○ 感染症発生動向調査経費		8,096,505 円
○ 結核病棟運営経費		190,000,000 円
3目 予 防 費		4,555,354,247 円
○ 麻しん風しんワクチン接種費用助成事業経費		13,145,853 円
○ 新型インフルエンザ対策事業経費		7,977,452 円
○ 感染症防疫対策経費		4,415,603 円
○ エイズ・性感染症予防対策経費		9,306,646 円
○ 感染症病棟運営経費		140,417,000 円
○ 子宮頸がん（HPV）ワクチン接種事業経費		558,064,994 円
子宮頸がん（キャッチアップ接種）	19,802 人	
○ 定期予防接種事業経費		2,999,059,513 円
予防接種実施状況		
ジ、百、破、ポ、ヒ混合	14,521 人	
ジ、百、破、ポ混合	7,310 人	
ジ、破混合	5,738 人	
急性灰白髄炎（不活化ポリオ）	0 人	
風しん	0 人	
麻しん	0 人	
麻しん風しん混合	11,531 人	
日本脳炎	25,342 人	
子宮頸がん	6,186 人	
ヒブ	6,322 人	
小児の肺炎球菌	20,963 人	
水痘	10,514 人	
高齢者の肺炎球菌	1,690 人	
B型肝炎	15,460 人	
風しん5期	364 人	
ロタウイルス	12,213 人	
インフルエンザ	155,455 人	
新型コロナウイルス	42,315 人	
○ ウイルス性肝炎患者等の重症化予防推進事業経費		26,084,348 円
○ 風しん抗体検査事業経費		21,339,980 円
○ 防疫事業経費		705,776 円
○ 新型コロナウイルス等感染症検査事業経費		9,628,722 円
○ 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業経費		765,208,360 円
4目 動物管理費		154,079,470 円
○ 野犬等対策経費		81,902,335 円

野犬等捕獲、引取り、処分状況

区 分	犬	ね こ	計
	頭	頭	頭
捕 獲	146	—	146
引 取 り	55	207	262
計	201	207	408
返 還	39	8	47
譲 渡	155	140	295
致死処分	1	6	7

○ 畜犬登録、手数料収納等経費 16,135,716 円

畜犬登録 5,326 頭

○ 動物愛護経費 22,214,461 円

○ マイクロチップ装着普及啓発事業経費 555,500 円

○ 保護犬ねこ不妊去勢サポート事業経費 1,120,658 円

○ 動物愛護センター動物棟改修事業経費 31,022,200 円

○ その他経費 1,128,600 円

5目 診療所費 1,187,393,944 円

患者数

夜間・休日急患センター 20,961 人

第2夜間・休日急患センター 12,132 人

休日急患診療所（門司、若松） 3,802 人

藍島診療所（一般） 1,190 人

馬島診療所（一般） 14 人

テレフォンセンター利用者数 66,173 人

○ 低出生体重児・新生児救急医療体制整備事業経費 22,472,362 円

○ 眼科・耳鼻咽喉科救急医療体制整備事業等経費 49,842,671 円

○ 年末年始在宅当番医制委託事業経費 3,018,620 円

○ 夜間・休日急患センター運営等経費 758,767,361 円

○ 第2夜間・休日急患センター運営等経費 318,522,427 円

○ 市立診療所運営等経費 34,770,503 円

6目 公害保健対策費 1,020,001,058 円

○ 公害健康被害補償給付経費 1,010,707,573 円

患者数

項 目	国 の 制 度	市 の 制 度
R6.3.31 現在認定患者数	687 人	57 人
R7.3.31 〃	670 人	53 人
増 減 数	△ 17 人	△ 4 人

給付事業

項 目	国 の 制 度		市 の 制 度	
	件	円	件	円
給 付 事 務	22,421	912,565,794	1,792	75,863,128
療養の給付及び療養費	12,925	293,724,474	998	17,467,768
療 養 手 当	2,908	72,784,500	254	6,339,400
障 害 補 償 費	6,439	516,567,870	538	44,559,360
児 童 補 償 手 当	0	0	0	0
遺 族 補 償 費	141	16,421,100	0	0
遺 族 補 償 一 時 金	4	11,283,600	1	6,843,600
葬 祭 料	4	1,784,250	1	653,000

障害等級の決定者数

等 級	国の制度	市の制度
	人	人
特 級	0	0
1 級	1	0
2 級	11	0
3 級	514	42
級 外	144	11
計	670	53

○ 公害保健福祉経費 5,655,843 円

家庭療養指導事業 訪問患者数 延 155 人

○ 健康被害予防経費 1,992,619 円

環境保健事業

健康相談事業（講演会） 2 回 参加人数 35 人

○ 環境保健調査経費 1,645,023 円

7目 保健環境研究所費 76,321,709 円

○ 設備整備費 21,015,894 円

○ その他経費 55,305,815 円

8目 病院費 2,790,127,021 円

○ 地方独立行政法人北九州市立病院機構運営経費 2,789,408,000 円

○ 評価委員会等経費 719,021 円

4 項 環境衛生費	予 算 現 額	円 479,275,000	支 出 済 額	円 456,505,853	不用額	円 22,769,147
-----------	------------	------------------	------------	------------------	-----	-----------------

1目 環境衛生費 81,973,569 円

○ 食の安全・安心確保事業経費 2,340,463 円

○ BSE（牛海綿状脳症）検査業務経費 649,000 円

○ 食品衛生経費 39,104,322 円

食品衛生関係施設数 22,378 か 所

食品衛生関係施設監視指導延件数 12,122 件

食品等の収去試験件数 957 件

○ 食鳥・食肉衛生検査経費 16,313,180 円

○ 公衆浴場経営安定補助経費 2,876,000 円

○ 環境衛生経費 14,345,034 円

環境衛生関係施設数 7,509 か 所

環境衛生関係施設監視指導延件数 2,741 件

家庭用品の試買検査件数 64 件

○ 納骨堂環境整備経費 5,727,810 円

○ 水質検査機器導入経費 617,760 円

2目 火葬場費 374,532,284 円

○ 火葬業務民間委託事業経費 40,524,000 円

○ 東部・西部斎場施設整備経費 36,579,950 円

○ 火葬場管理運営等経費 297,428,334 円

施設別経費

施 設 名 等	運 営 費
	円
東 部 斎 場	182,456,998
西 部 斎 場	190,096,252
そ の 他 経 費	1,979,034

施設別火葬件数

施 設 名	大 人	小 人	死産児等
	人	人	人
東 部 斎 場	6,690	5	343
西 部 斎 場	6,892	14	230
計	13,582	19	573

5 項 保 健 所 費	予 算 現 額	円 1,163,573,000	支 出 済 額	円 1,078,356,062	不用額	円 85,216,938
-------------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	-----------------

- 若年がん患者在宅療養生活支援事業経費 391,041 円
- がん患者医療用ウィッグ等購入費助成事業経費 8,022,000 円
- 受動喫煙防止・たばこ対策促進事業経費 770,003 円
- 北九州市骨髄等ドナー普及促進事業経費 960,000 円
- 健康づくり推進員養成・活動支援事業経費 1,353,162 円
- 健康増進関係経費 677,741,533 円

健康手帳交付状況

40～74歳	75歳以上
人 1,682	人 533

健康教育実施状況

開催回数	参加延人員
回 1,038	人 6,588

健康相談実施状況

開催回数	参加延人員
回 4,347	人 12,459

健康診査実施状況

基本健康診査	が ん 検 診					肝炎ウイルス 検 査	歯 周 病 (歯周疾患) 検 診
	胃がん検診	子宮頸がん検診	肺がん検診	乳がん検診	大腸がん検診		
人 246	人 11,378	人 25,262	人 8,872	人 14,496	人 22,721	人 6,514	人 2,519

訪問指導実施状況

要 指 導 者		寝たきり者等		そ の 他		計	
実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数
人 0	人 0	人 10	人 10	人 1,160	人 1,168	人 1,170	人 1,178

歯科健康診査及び歯科保健指導業務の実施状況

(個別)

事業名	件数
妊産婦歯科健診	1,926 件
1歳6か月児歯科健康診査	4,180
3歳児歯科健康診査	4,068
4・5歳児歯科検診	12,287
フッ化物塗布	7,951
歯周病(歯周疾患)検診(再掲)	2,519

(集団)

事業名	件数
歯科保健指導	回数 207 回 延人数 1,999 人

○ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業（介護予防）経費	11,796,184 円
○ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業（保健事業）経費	21,546,937 円
○ 健康づくりアプリ事業経費	3,700,015 円
○ 働く世代の健康づくり地域・職域連携推進事業経費	1,939,195 円
○ 健康リテラシー向上事業経費	1,737,185 円
○ 高血圧重症化予防実証事業経費	1,864,500 円
○ 集団検診予約センター事業経費	11,500,000 円
○ 食育・栄養改善事業経費	4,466,628 円
○ ふれあい昼食交流会支援事業経費	2,258,538 円
○ 乳幼児歯科健康診査経費	42,467,802 円
○ 口腔保健支援センター運営事業経費	60,779,079 円
○ 働く世代のオーラルヘルス推進事業経費	2,206,233 円
○ 精神障害者就労支援施設通所者社会参加促進事業経費	3,722,655 円
○ 精神科緊急・救急医療体制整備事業経費	24,442,752 円
○ 夜間・休日精神医療相談事業経費	11,564,096 円
○ ひきこもり地域支援センター事業経費	18,000,000 円
○ 精神障害者地域移行支援事業経費	3,451,440 円
○ 医療に関する相談体制整備事業経費	9,276,491 円
○ 地域保健活動支援事業経費	66,148,588 円
○ 保健統計事業経費	1,651,158 円
○ 精神保健福祉経費	70,437,959 円
○ 感染症対応力向上事業経費	1,994,312 円
○ 一般管理経費	3,089,620 円
○ その他経費	9,076,956 円

6 項 生活保護費	予 算 現 額	円 43,498,735,000	支 出 済 額	円 41,990,967,609	不用額	円 1,502,103,391
-----------	------------	---------------------	------------	---------------------	-----	--------------------

1目 生活保護総務費 481,690,295 円

- 生活保護適正化等事業経費 311,124,723 円
- 居住生活移行支援事業経費 2,400,000 円
- 心理ケア支援事業経費 34,182,373 円
- 事務処理効率化事業経費 21,864,832 円
- 被保護世帯調査等経費 64,022,964 円
- 社会福祉協議会貸付金 7,600,000 円
- 要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業経費 4,155,000 円
- 生活保護関係職員研修事業経費 4,413,890 円
- その他経費 31,926,513 円

2目 扶助費 41,509,277,314 円

- 生活保護法による扶助費等 41,509,277,314 円

最近における被保護世帯数等の推移 (年度平均)

年 度	被保護世帯数	被保護人員	保 護 率
	世帯	人	‰
R2	18,316	22,671	24.11
R3	18,154	22,326	23.97
R4	18,166	22,249	24.08
R5	18,164	22,107	24.13
R6	18,053	21,868	24.08

扶助別年間延人員

区 分	生 活	住 宅	教 育	介 護	医 療	出 産	生 業	葬 祭	計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
延人員	232,303	217,169	10,943	61,164	237,865	27	3,922	893	764,286

7 項 災害救助費	予 算 現 額	円 35,866,000	支 出 済 額	円 33,615,697	不用額	円 2,250,303
-----------	------------	-----------------	------------	-----------------	-----	----------------

- 福祉避難所等災害時避難対策経費 361,682 円
- 災害救助基金積立金 25,899,597 円
- 災害救助措置費 7,354,418 円

8 項 繰 出 金	予 算 現 額	円 33,487,418,000	支 出 済 額	円 32,099,005,000	不用額	円 1,388,413,000
-----------	------------	---------------------	------------	---------------------	-----	--------------------

- 国民健康保険特別会計繰出金 10,969,097,000 円
- 食肉センター特別会計繰出金 239,711,000 円
- 介護保険特別会計繰出金 16,108,114,000 円
- 後期高齢者医療特別会計繰出金 4,782,083,000 円

第4款 子ども家庭費

- 1 元気発進！子どもプラン（第3次計画）【次世代育成行動計画および子ども・子育て支援事業計画】に基づき子どもの教育・保育、子育て支援を総合的に進めた。
- 2 仕事と子育ての両立支援を推進するため、公立保育所17所（指定管理4所含む）を運営するとともに民間保育所（保育所型認定こども園を含む）149所を運営支援した。また、新制度に移行した私立幼稚園や認定こども園の運営を支援した。
- 3 私立幼稚園の振興と子育て支援機能の充実を図るため、私立幼稚園に対する助成を行った。
- 4 保育を希望する保護者等の相談に応じ、多様な保育サービスについての情報を提供するため、各区役所及びウーマンワークカフェ北九州に保育サービスコンシェルジュを配置した。
- 5 待機児童の継続的な解消、保育所運営の効率化と機能の拡大を図るため、公立保育所の民営化（2か所）を行った。
- 6 子どもの豊かな感性や創造力を育み、子育て中の親が持つ負担や不安感を解消するための総合的な子育て支援施設として、「子どもの館」及び「子育てふれあい交流プラザ」の運営を行った。
- 7 ボランティアによる子育て援助を仲介する「シン・子育てファミリー・サポート事業」において、子育ての援助を行いたい会員（提供会員）と子育ての援助を受けたい会員（依頼会員）との相互援助活動に関する連絡・調整・支援を行った。
- 8 市内2か所の地域子育て支援センターにおいて、子育て相談、育児講座の開催、育児情報の提供などを行った。
- 9 多様化する就労形態や保護者ニーズにきめ細かな対応ができるように、延長保育（119か所）、一時保育（69か所）、障害児保育（235か所）、夜間保育（1か所）の特別保育を実施した。また、私立幼稚園等が行う「一時預かり事業」などの運営を支援した。
- 10 私立幼稚園における特別支援教育の充実のため、要支援児の受入に積極的に取り組む園（サポート園）と協定を結び、要支援児の受入に必要な加配教員の人件費等を助成した。
- 11 家庭での保育が困難な病氣中または病気の回復期にある児童を、一時的に預かるための病児保育事業を14か所で実施した（令和7年3月に1か所増設）。
- 12 市内の私立幼稚園における保育人材（幼稚園教諭・保育士）の確保を目的に、養成校新卒の新規採用者に対し、就職準備等の費用を助成した。
- 13 安定的な保育人材の確保と他職種・市外保育所への流出抑制を目的に、市内の民間保育所等に勤務する経験年数3年未満の若年層保育士に対して、就職時準備金や処遇改善手当の費用を助成した。
- 14 保育の質の向上を図るため、保育士との細やかな関わりが必要な1歳児について、保育士の配置基準を国基準の児童概ね6人につき1人から、本市独自の取組として児童概ね5人につき1人とした。
- 15 発達に不安のある児童や、育児に不安のある保護者を親子で受け入れる親子通園クラスを直営保育所（3か所）で実施した。
- 16 保育士資格取得見込の学生等を対象にした就職支援説明会の実施や、潜在保育士等の就職を支援する「北九州市保育士・保育所支援センター」の運営などにより保育所への円滑な就職を支援し、保育士確保に取り組んだ。
- 17 待機児童対策の一環として、民間保育所が年度当初に配置基準を超えて保育士を雇用した場合に、その人件費を助成した。
- 18 認可外保育施設への細かな指導を行うため、認可保育所の所長経験者を巡回支援指導員として配置し、109か所の届出対象施設に対して年2回の立入調査を行った。また、市主催の研修会への参加を促進するため、研修代替職員費の一部補助を行い、保育従事者の資質向上を図った。
- 19 多子世帯の子育てを支援するため、第2子以降の保育料の無償化を実施した。
- 20 次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援するため、高校生年代までの子どもを監護する保護者等に児童手当を支給した。
- 21 ひとり親家庭の生活の安定と自立を促進し、児童の福祉の増進を図るため、児童扶養手当を支給した。
- 22 子育ての不安感を解消し、子どもの健やかな育ちを促進するため、子育て中の親子が気軽に立ち寄ることができる「親子ふれあいルーム」の運営を行った。

- 23 地域全体で安心して子どもを生み育てることができる生活環境づくりを進めるため、乳幼児を持つ保護者が外出した際に、授乳やオムツ替えができる施設を「赤ちゃんの駅」として登録した。（R7年3月末現在 511か所）
- 24 ひとり親家庭の父母の自立促進のために、看護師等の資格取得を支援する「高等職業訓練促進給付金」及び「ひとり親家庭の自立応援給付金」の支給を行った。また、ひとり親家庭の父母の主体的な能力開発の取組を支援する「自立支援教育訓練給付金」を支給した。
- 25 母子・父子福祉センターにおいて、就職相談会や資格取得講座、キャリアカウンセラーによる自立支援プログラム策定等、ひとり親家庭の自立促進のための各種就業支援事業を行った。
- 26 離婚等に伴い離れて暮らす親子の面会交流について、連絡調整や面会時の付き添い等、面会交流の円滑な実施のための支援を行った。
- 27 ひとり親家庭への養育費不払い解消に向けて、養育費相談アドバイザーを設置するとともに、公正証書等作成や養育費保証契約にかかる費用を支援する「養育費確保サポート事業」を実施した。
- 28 孤食の防止や地域の子どもと大人が安心して過ごすことのできる「子ども食堂」への支援を行った。また、民間を主体とした「子ども食堂」の開設支援や運営支援等の補助金交付やコーディネーターを継続して配置した。さらに企業や大学との連携を図り、オール北九州でサポートを行った。
- 29 放課後児童クラブを実施するすべての校区で、利用を希望する児童12,948人の受入を行い、うち障害児の受入は277人であった。
- 30 児童館において、行事、子育て支援事業及び放課後児童クラブを実施した。利用者数は、小学生を中心に501,581人となった。
- 31 児童養護施設に入所している発達障害児などの処遇困難な児童への必要なケアと他児の処遇の質を確保するため、施設職員の加配を行った。
- 32 就職や大学進学により児童養護施設を退所する児童に、安定した自立生活を開始するための一人暮らしの住宅確保や大学進学の入学金を助成した。
- 33 児童養護施設等入所児童の家庭復帰や、虐待を行った親等の心理的負担の軽減を図るため、保護者を対象に養育技術向上の訓練等を行う「家族再統合コース」及び発達障害又はその疑いのある児童とその保護者を対象に、虐待予防等を図るためのグループ活動を行う「養育不安コース」からなる「ペアレントトレーニング事業」を実施した。
- 34 いじめ・虐待・不登校などの子どもに関する様々な相談に対応するため、24時間365日体制で相談を実施し、年間5,316件の電話相談と、131件のメール相談を受けた。
- 35 中核的な小児救急病院（市立八幡病院）に児童虐待専門コーディネーターを配置し、地域の医療機関からの児童虐待対応に関する相談への助言等を行った。
- 36 児童虐待を防止するため、関係機関と連絡会議や研修会を開催し、密な情報交換や連携強化を図るとともに、啓発活動として、「北九州市子どもを虐待から守る条例」を周知し、児童虐待問題市民講座等を実施した。
- 37 里親からの相談に応じ、子どもの養育等について適切な指導・助言を行うとともに、里親サロン（月1回開催）や研修会等の開催を通じて、里親相互の交流による精神的負担の軽減や、養育技術等の向上を図った。
- 38 育児サークルや子育て支援者グループに対し、活動経費の一部を補助した。
- 39 大人が担うような家族の介護や、きょうだいの世話を行っているヤングケアラーを早期に発見し、適切な支援につなげるため、相談支援窓口を運営し、関係機関との連携による支援等を実施した。
- 40 家庭や養育環境を整えることで、育児不安を軽減し、児童虐待を予防するため、家事・子育て等に対して不安や負担を抱える家庭を、訪問支援員が訪問し、育児や家事の支援等を実施した。
- 41 子育てに関する経済的負担を軽減し、子どもの健康の保持と健やかな育成を図るため、保険診療による医療費の自己負担額を助成した。
- 42 保険適用外のため高額な医療費のかかる不育症の検査・治療費の一部の助成や妊娠・出産に関する相談を受ける“妊娠相談ほっとナビ”で相談対応を行った。
- 43 出産や育児に必要な知識や情報を提供するために、両親学級や育児教室等を開催した。また、育児不安を軽減するため、市民センター等において保健師による「妊産婦・乳幼児なんでも相談」を実施した。

- 44 子育ての孤立化を防ぎ、乳児の健全な育成環境の確保を図るため、保健師や助産師等の専門職及び主任児童委員等が訪問する「生後4か月までの乳児家庭全戸訪問事業」を実施した。
- 45 産後うつ予防や新生児の虐待予防等を図るため、産後間もない時期の産婦に対する健康診査に係る費用を助成するとともに、出産後1年以内の母子等に対して心身のケアや育児サポート等を行い、産後も安心して子育てできる支援体制として産後ケア事業を実施した。
- 46 妊産婦の育児不安を軽減するため、ベリネイタルビジット（産科医等の紹介で妊産婦が小児科医と出会うことにより、育児のアドバイスを受ける）の利用を促進した。
- 47 妊娠期から子育て期の切れ目ない支援の一つとして、家族などから家事や育児の支援を受けられない子育て世帯を支援するため、産前産後子育て支援ヘルパー派遣事業を実施した。
- 48 妊娠期から出産・子育てまで一貫して相談に応じ、必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、経済的支援を一体とした「きたきゅうベビー応援事業（出産・子育て応援交付金事業）」を実施した。
- 49 不登校の状態にある中学生が卒業後に孤立してしまうことがないように、定期的な家庭訪問を通じて、一人ひとりに寄り添った伴走型支援を行った。
- 50 様々な悩みや課題を抱える子どもや若者を総合的にサポートする相談窓口として「子ども・若者応援センター『YELL（エール）』」の運営を行った。また、関係機関・団体等で構成されるネットワーク「北九州市子ども・若者支援地域協議会」との両輪で子ども・若者への支援を行った。
- 51 結婚を希望する若い男女に、結婚基礎力（自己分析、他者理解、柔軟適応能力）を習得できる場を提供するため、セミナー等を実施した。
- 52 青少年の非行防止や立ち直り支援に取り組む関係機関・団体で構成する「北九州市『青少年の非行を生まない地域づくり』推進本部」において、「非行防止」、「立ち直り支援」、「薬物乱用防止」を推進するとともに、協力雇用主の活動支援を行った。
- 53 青少年の健全育成を図るため、自然体験活動である「チャレンジ100キロ」の実施や、子どもの体験活動に携わる団体の支援等を含む「青少年体験活動活性化事業」を実施するとともに、青少年ボランティアステーションにおいて、青少年のボランティア体験活動の支援・促進を行った。
- 54 「遊びの広場促進事業」等の実施により、地域での異年齢集団活動や社会体験活動を促進した。
- 55 中・高校生をはじめとした若者が学習や体験、スポーツ・文化活動、仲間との交流等を通じて自己を発見し、社会性や自立性を身につける場として「ユースステーション」の運営を行った。
- 56 NPO等との協働により、こどもたちが自分の責任で自由に遊ぶことのできる「プレーパーク」の普及促進を図るため、地域住民による公園でのプレーパーク開催支援を行った。
- 57 科学館（スペースLABO）において、将来を担う技術系人材の育成や東田地区全体のにぎわいに寄与するため、常設展及びプラネタリウムの運営に加え、教育普及講座や特別企画展等を実施し、来館者は338,387人となった。

1 項	子ども家庭 職員費	予 算 現 額	円 5,021,568,000	支 出 済 額	円 4,919,438,477	不用額	円 102,129,523
-----	--------------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	------------------

2 項	子ども家庭費	予 算 現 額	円 75,135,670,000	支 出 済 額	円 70,922,220,456	不用額	円 4,148,166,544
-----	--------	------------	---------------------	------------	---------------------	-----	--------------------

児童福祉施設等の概要（令和7年3月1日現在）

区 分	市 立			私立・公立（国・県）		
	施設数	定 員	現 員	施設数	定 員	現 員
	か所	人	人	か所	人	人
児 童 養 護 施 設				9	357	299
児 童 自 立 支 援 施 設				3	4	4
児 童 心 理 治 療 施 設				2	6	6
自 立 援 助 ホ ー ム				13	38	24
里 親				49	114	80 ※
フ ァ ミ リ ー ホ ー ム				10	55	44
乳 児 院				2	35	22
助 産 施 設	1	2	0	2	5	0
保 育 所	17	1,655	1,458	149	14,388	13,941
母 子 生 活 支 援 施 設	2	38	28			※
計	20	1,695	1,486	239	15,002	14,420

※里親については、「施設数」は受託里親世帯数を、「定員」は登録里親世帯数を、「現員」は委託児童数を表す。
※母子生活支援施設については、「定員」「現員」は世帯数を表す。

1目 子ども家庭総務費	8,633,399,843 円
○ 保育所等給食食材価格高騰対応事業経費	208,844,558 円
○ 子ども・子育て支援制度認定給付等事業経費	9,235,562 円
○ 子育てのための施設等利用給付事業経費	1,595,141,033 円
○ 幼稚園等での預かり保育事業経費	194,750,189 円
○ 一時預かり事業経費	217,449,800 円
○ 認定こども園等運営補助経費	34,943,679 円
○ 保幼小連携推進事業経費	140,160 円
○ 私学振興経費	306,909,700 円
○ 幼稚園教諭就職時準備金給付事業経費	3,330,000 円
○ 次世代育成子育て支援事業経費	82,184,060 円
○ 子ども・子育て支援制度システム保守・改修経費	30,484,253 円
○ 子ども・子育て環境づくり推進事業経費	6,320,089 円
○ 子育てに関する情報提供の充実事業経費	5,573,920 円
○ 子どもの館・子育てふれあい交流プラザ運営等経費	446,025,880 円
○ 子ども・家庭相談コーナー運営事業経費	151,182,086 円
○ シン・子育てファミリー・サポート事業経費	26,837,205 円

○ 児童養護施設等入所児童自立生活支援事業経費	13,671,761 円
○ 保育サービスコンシェルジュ事業経費	40,111,461 円
○ 子育て支援総合コーディネーター事業経費	12,459,852 円
○ 地域子育て支援センター事業経費	28,765,000 円
○ 病児保育事業経費	338,557,223 円
○ 特別保育事業補助経費	535,983,253 円
○ 認可外保育施設関連経費	177,426,601 円
○ 福祉サービスの第三者評価事業経費	1,594,562 円
○ 民間児童福祉施設等運営経費	626,223,666 円
○ 保育カウンセラー事業経費	4,559,129 円
○ 保育所園庭芝生化事業経費	1,450,000 円
○ 保育士就職支援事業経費	2,274,927 円
○ 地域型保育給付経費	2,676,346,120 円
○ 保育士・保育所支援センター事業経費	222,144 円
○ 予備保育士雇用費補助事業経費	76,647,450 円
○ 若年層保育士処遇改善事業経費	11,919,146 円
○ 保育所等におけるICT化推進事業経費	8,239,984 円
○ 幼稚園の預かり保育料（第2子）無償化事業経費	9,999,975 円
○ 保育所等への光熱費等支援事業経費	18,573,000 円
○ 医療的ケア児保育支援事業経費	419,650 円
○ こどもまんなか c i t y 推進事業経費	11,640,776 円
○ 送迎保育ステーション試行的実施事業経費	1,667,934 円
○ こども施設DX推進事業経費	65,629,200 円
○ こども誰でも通園制度（仮称）試行事業経費	2,721,048 円
○ その他経費	646,943,807 円

2目 子ども家庭支援費 55,106,443,230 円

○ 施設型給付経費 26,954,459,273 円

区 分	施設数	金 額
		円
保 育 所	110 か所	13,648,824,990
幼稚園・認定こども園	102 か所	13,305,634,283
計	212 か所	26,954,459,273

○ 児童措置委託経費 3,443,863,022 円

区 分	施設数	年間措置人員	金 額
	か所		円
児童養護施設等	125	5,580 人	3,251,843,339
母子生活支援施設	11	320 世帯	172,023,582
助産施設	3	43 人	19,996,101

計	139	3,443,863,022
---	-----	---------------

- 児童手当 15,145,038,000 円
 - 支給延人員 1,263,984 人
- 児童扶養手当 4,655,909,500 円
 - 支給延人員 103,583 人
- 親子ふれあいルーム運営事業経費 38,457,011 円
- 赤ちゃんの駅登録事業経費 1,023,000 円
- 民間DVシェルター活動支援経費 5,214,330 円
- 障害児受入体制強化事業経費 7,713,426 円
- ひとり親家庭自立支援給付金事業経費 201,953,219 円
- 母子・父子福祉センター運営経費 41,226,620 円
- 養育費確保サポート事業経費 3,985,285 円
- 親子通園事業経費 906,634 円
- 保育士宿舍借り上げ支援事業経費 20,150,952 円
- ひとり親家庭の自立応援事業経費 14,280,000 円
- ひとり親家庭面会交流支援事業経費 559,330 円
- 子ども食堂開設支援事業経費 5,449,504 円
- 放課後児童クラブ利用者支援事業経費 25,282,893 円
- 児童福祉施設運営経費 3,303,002,977 円

区 分	施設数	左 の 内 訳		決 算 額
		市 営	委 託	
	か所	か所	か所	円
保 育 所	17	13	4	494,053,466
母 子 生 活 支 援 施 設	2		2	218,020
児 童 館	39		39	766,817,644
放課後児童クラブ(学童保育クラブ)	103		103	1,933,671,225
児 童 家 庭 支 援 セ ン タ ー	2		2	20,043,725
緑 地 保 育 セ ン タ ー	2		2	86,911,000
藍 島 へ き 地 保 育 所	1		1	1,287,897

- 非行少年の立ち直り支援と体制強化事業経費 355,320 円
- 家族のためのペアレントトレーニング事業経費 652,220 円
- 24時間子ども相談ホットライン事業経費 23,645,605 円
- 児童虐待防止啓発推進事業経費 2,378,437 円
- 児童虐待防止医療ネットワーク事業経費 5,256,454 円
- 児童虐待防止（子どもの人権擁護）推進事業等経費 41,602,815 円
- 里親促進事業経費 2,009,260 円

○ 子ども総合センター運営等経費 167,517,557 円

保護児童延保護日数 7,444 日

児童相談受付件数

区 分	件 数	区 分	件 数
	件		件
養 護 相 談	3,621	性 格 行 動 相 談	550
保 健 相 談	1	適 性 相 談	3
肢 体 不 自 由 相 談	11	し つ け 相 談	21
視 聴 覚 障 害 相 談	0	重 症 心 身 障 害 相 談	81
言 語 発 達 障 害 相 談	173	発 達 障 害 相 談	165
知 的 障 害 相 談	2,302	不 登 校 相 談	51
ぐ 犯 相 談	46	そ の 他 の 相 談	100
触 法 行 為 等 相 談	51	計	7,176

○ 児童福祉施設等整備経費 805,790,921 円

補助事業費 281,644,186 円

保育所整備推進事業 198,314,000 円

放課後児童クラブ整備事業 83,330,186 円

単独事業費 524,146,735 円

保育所整備推進事業 67,867,000 円

放課後児童クラブ改修事業 2,796,200 円

放課後児童クラブ整備事業 6,039,000 円

児童館改修事業 54,309,100 円

折尾保育所移転建替 279,750,799 円

母子生活支援施設老朽化対策 75,061,856 円

公立保育所等改良事業 38,322,780 円

○ ヤングケアラー相談支援事業経費 13,999,342 円

○ ひとり親コンシェルジュ推進事業経費 8,431,116 円

○ 公認会計士を活用した保育所の経営改善支援経費 236,642 円

○ 児童養護施設等への光熱費等支援事業経費 10,779,600 円

○ 社会的養護自立支援拠点事業経費 16,801,627 円

○ こどもの権利擁護環境整備事業経費 2,225,430 円

○ 身近な子育てネットワーク構築推進事業経費 6,273,326 円

○ 子育て世帯訪問支援事業経費 1,817,400 円

○ その他経費 128,195,182 円

3目 母子保健医療費

6,225,180,673 円

○ 子ども医療費支給事業経費

3,552,799,479 円

対象者 [通院・入院] 高校3年生まで

自己負担 [通院] 3歳未満：無料

3歳以上就学前：600円／月（1医療機関あたり）

小学生：1,200円／月（1医療機関あたり）

中学生、高校生：1,600円／月（1医療機関あたり）

[入院] 無料

所得制限 無し

受給者数（年間平均） 121,085 人

子ども医療の状況

受給者数 (年間平均) A	受診件数 B	助成医療費 C	1人あたり 受診件数 B/A	1件あたり 助成医療費 C/B
人	件	円	件	円
121,085	898,955	3,451,793,373	7.42	3,840

※ 受診件数には調剤件数は含まれない。

○ ひとり親家庭等医療費支給事業経費

790,439,366 円

対象者 ひとり親及びひとり親家庭の児童

母子家庭の母と児童

父子家庭の父と児童

父母のない児童

※ 児童とは、小学生以上18歳に達する日以後の最初の3月31日までの者をいう。

所得制限 児童扶養手当受給の所得制限限度額未満

受給者数（年間平均） ひとり親 8,258 人 児童 10,901 人 計 19,159 人

ひとり親家庭等医療の状況

受給者数 (年間平均) A	受診件数 B	助成医療費 C	1人あたり 受診件数 B/A	1件あたり 助成医療費 C/B
人	件	円	件	円
19,159	159,618	771,120,723	8.33	4,831

※ 受診件数には調剤件数は含まれない。

○ 新生児聴覚検査事業経費

11,305,604 円

○ すくすく子育て支援事業経費

19,539,642 円

○ 思春期保健連絡会経費

2,127,228 円

○ のびのび赤ちゃん訪問事業経費

47,460,390 円

○ 食育関係経費

1,043,117 円

○ 母子健康診査事業経費	711,559,639 円
○ 母子保健関係経費	301,228,822 円
○ 福祉医療等システム開発経費	60,629,956 円
○ 妊娠・出産・養育にかかる相談・支援事業経費	117,689,569 円
○ 不育症検査費・治療費助成事業経費	580,998 円
○ きたきゅうベビー応援事業経費	596,467,759 円
○ きたきゅうマタニティギフト事業経費	12,309,104 円

健康診査及び保健指導業務の実施状況

事業名	件数	事業名	件数
妊婦健康診査	59,212 件	先天性代謝異常等検査	19,545 件
乳児健康診査 4か月児	5,024	B型肝炎母子感染防止事業	5,110
7か月児	5,160	母子保健指導	103,804
1歳6か月児健康診査	5,327	母子訪問指導	12,480
3歳児健康診査	5,792	新生児聴覚検査	4,288
3歳児視聴覚健康診査	5,727		
計			231,469

身体障害児育成医療給付状況

区分	人員
肢体不自由	0 人
視覚障害	0
聴覚平衡機能障害	0
音声言語機能障害	32
心臓疾患	0
腎臓疾患	0
その他の内臓疾患	4
計	36

小児慢性特定疾患医療費給付状況

区分	人員	区分	人員
悪性新生物	110 人	血友病等血液疾患	29 人
慢性腎疾患	45	免疫疾患	6
慢性呼吸器疾患	20	神経・筋疾患	61
慢性心疾患	79	慢性消化器疾患	64
内分泌疾患	143	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	24
膠原病	38	皮膚疾患	6
糖尿病	43	骨系統疾患	10
先天性代謝疾患	14	脈管系疾患	4
計			696

4目 青少年費	957,196,710 円
○ 青少年体験活動等活性化事業経費	12,040,995 円
○ 子ども・若者応援センター「YELL」運営経費	23,500,000 円
○ 若者のための応援環境づくり推進事業経費	4,266,808 円
○ 北九州市「青少年の非行を生まない地域づくり」推進本部運営事業経費	20,301,156 円
○ 青少年ボランティアステーション推進事業経費	1,382,194 円
○ 二十歳の記念式典経費	17,425,304 円
○ 青少年施設管理運営経費	327,742,678 円
○ 青少年施設環境整備事業	10,646,680 円
○ 児童文化施設管理運営経費	8,176,538 円
○ 不登校状態の子どもに寄り添った次への一歩応援事業経費	17,268,611 円
○ いじめ問題再調査事業経費	367,770 円
○ 北九州市科学館スペースLABO運営経費	485,734,570 円
○ 青少年施設老朽化対策事業経費	14,899,500 円
○ 青少年施設適正化事業経費	7,678,716 円
○ プレーパーク普及促進事業経費	2,660,636 円
○ その他経費	3,104,554 円

事業の開催状況（青少年）

区 分	事 業 内 容	参加人員
青 少 年 対 策	青少年育成大会	370 人
青 少 年 体 験 活 動	青少年ボランティアステーション推進事業（ボランティア体験の活動者数）	3,979
二十歳の記念式典等行事	北九州市二十歳の記念式典	8,500

事業の開催状況（科学館）

区 分	事 業 内 容	参加人員
主 催 事 業 （科学館）	サイエンスショー、クラブ活動（科学・天文・発明）、科学教室、天文学習、わくわくサイエンスフェスタほか	48,372 人
施設の利用状況 科学館		338,387

事業の開催状況（児童文化施設）

区 分	事 業 内 容	参加人員
主 催 事 業 （こども文化会館）	ビデオるーむ、おはなしワールド、人形劇ほか	4,630 人

施設の利用状況 こども文化会館	14,059
--------------------	--------

事業の開催状況（青少年の家）

区 分	事 業 内 容	参加人員
主 催 事 業	自然に親しむ親子のつどい、玄海わんぱく自然塾ほか	5,638人
施設の利用状況 青少年の家	玄海青年の家、夜宮青少年センター、少年自然の家（もじ、かぐめよし）、足立青少年の家、畑キャンプセンター、ユースステーション	123,554
青少年キャンプ場	矢筈山、足立、堀越、しょうぶ谷、帆柱、金比羅	8,165

（※足立青少年の家、足立・堀越・しょうぶ谷・金比羅青少年キャンプ場は令和6年10月1日に廃止。）

3 項 繰 出 金	予 算 現 額	円 11,672,000	支 出 済 額	円 11,672,000	不用額	円 0
-----------	------------	-----------------	------------	-----------------	-----	--------

○ 母子父子寡婦福祉資金特別会計繰出金

11,672,000 円

第5款 環 境 費

- 1 「『真の豊かさ』にあふれるまちを創り、未来の世代に引き継ぐ」を基本理念とし、環境、社会、経済問題に一体的に取り組んでいくこととした「北九州市環境基本計画」を策定した。
- 2 「北九州市地球温暖化対策実行計画」及び「北九州市グリーン成長戦略」に基づき、「エネルギーの脱炭素化」と「イノベーションの推進」に戦略的に取り組み、脱炭素社会づくりを積極的に推進した。
- 3 本市を代表する環境イベントである「エコライフステージ2024」では、市民・NPO・企業等が環境活動やエコライフを発表・提案するブース出展やステージイベント、来場者参加型イベント等を通じて、市民環境力の向上を推進した。
- 4 市民一人ひとりが環境との関わりについて理解し、具体的な行動に結びつけることができるよう、ESD（持続可能な開発のための教育）の推進をはじめ、環境学習拠点「環境ミュージアム」の運営、環境首都検定の実施、学習・活動の支援を行う環境学習サポーターの育成など、子どもから大人まであらゆる世代における環境教育・学習の取組を進めた。
- 5 洋上風力発電の発展を支える人材育成として、産学官が連携した人材育成連絡会及び洋上風力キャンプを実施した。
- 6 「アジアカーボンニュートラルセンター」を中心に、アジア諸都市とのネットワークや環境省、JICA等の資金を活用しながら、市内企業の海外ビジネス展開支援を行い、令和6年度までに海外19ヶ国・地域、104都市で311件のプロジェクトを実施した。
- 7 ベトナム、カンボジア、インドネシア、インド等において、現地ニーズに応じた環境インフラの海外輸出を推進するため、市内企業が持つ技術の導入に向けた調査や実証支援等を行った。
- 8 環境姉妹都市であるフィリピン・ダバオ市において、フィリピン初の廃棄物焼却発電施設導入の実現に向けて、令和4年4月よりJICA草の根事業「ダバオ市における一般廃棄物処理システム構築プロジェクト」を行い、ごみの収集運搬や資源化物回収の仕組みづくり、ごみ分別の住民啓発などの取組を進めた。
- 9 国連アジア太平洋経済社会委員会（ESCAP）の国際会議「第4回低炭素都市国際フォーラム」を開催し、フォーラム内で北九州市の取組を発表した。また、市内環境関連企業の紹介パネルの展示、スタディーツアーを実施し、本市の環境関連技術等の情報発信を行った。
- 10 響灘ビオトープにおける生物多様性の保全に向けた取組が認められ、令和5年10月に国の「自然共生サイト」に、令和6年8月にOECDとして国連の国際データベースに登録された（福岡県内で唯一）。
- 11 脱炭素で安定したエネルギー供給を実現するため、再生可能エネルギーの導入促進に取り組んだ。また、地域のエネルギーマネジメントの実現に向けて、（株）北九州パワーによる市有公共施設への電力供給を実施した。
- 12 脱炭素先行地域の「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金」を活用して、「再エネ100%北九州モデル」を推進するため公共施設等に第三者所有方式で自家消費型太陽光発電設備や省エネ機器の設置を促進した。
- 13 北九州市響灘臨海部を中心とした水素等の大規模な供給・利活用拠点を形成するとともに、国際競争力のある水素等の商用サプライチェーンの構築を目指し、「福岡県水素拠点化推進協議会」において、水素・アンモニアの商用サプライチェーン構築実現可能性調査を行った。
- 14 電動車の普及を促進するため、これまで公用車に電動車89台（電気自動車79台・プラグインハイブリッド自動車6台・燃料電池自動車（FCV）4台）を導入している。さらに、市内のイベントで、FCV展示や外部給電器を用いた電力供給のデモンストレーションを実施した。
- 15 先進的かつ実現性の高い環境技術の実証研究等に対して、環境未来技術開発助成により8件の支援を実施した。
- 16 環境経営や環境に配慮したモノづくりなど市内企業の環境への取組を支援するため、「エコアクション21認証・登録支援事業」を実施するとともに、環境関連企業のネットワーク「北九州市環境産業推進会議」を開催し、環境ビジネスに関する技術及び情報発信など積極的な活動を行った。
また、地域産業界の環境意識の高揚と環境ビジネスの発展、技術交流を図るため「エコテクノ2024」を開催した。
- 17 市内企業の環境分野における課題解決をテーマに、市内企業と全国の環境系スタートアップとのマッチングを目的としたピッチイベントを開催した。

- 18 脱炭素電力化に取り組み、かつ、自家消費型太陽光発電設備・蓄電池やトップランナー基準を達成した省エネ機器及び電動車と充放電器等を設置する市内の中小企業等に対して、経費の一部を補助する「中小企業の競争力を生み出す脱炭素化推進事業」を実施した。
- 19 不法投棄監視カメラによる監視や夜間・早朝パトロールを実施するとともに、不法投棄の多い地区の重点パトロールや早期撤去を通じ、不法投棄に係る指導・啓発の強化を図った。
- 20 高濃度PCB廃棄物処理施設の解体撤去が安全かつ適正に行われるよう事業会社、国、本市が一体となり、監視会議の実施や環境モニタリング等を行った。
- 21 環境測定機器を整備（更新等）し、一般大気環境、公共用水域及び騒音・振動の監視測定等を行うとともに、大気、水質、騒音、振動及び悪臭に係る工場等の立入検査を行った。
- 22 令和3年8月に策定した「第2期北九州市循環型社会形成推進基本計画」に基づき、廃棄物の減量・資源化に関する各種取組を実施した。
- 23 食品ロス削減のため、市内で開催されたフードドライブの後援や広報を行うとともに、外食時の食べきりや持ち帰りを促す目的で、飲食店への「食べきりBOX」の配布等を実施した。
- 24 一般廃棄物の減量・資源化を促進するため、古紙・古着回収を行う市民団体に対し、回収量に応じた奨励金を交付し、地域の集団資源回収活動を支援した。
- 25 プラスチックごみ対策として、令和5年10月から開始したプラスチック一括回収事業について市民啓発に取組むとともに、処理施設等での発火対策として、充電式電池の適正処理について注意喚起を行った。
- 26 事業系ごみ対策を行うため、事業所への個別訪問によるごみの分別等についての啓発・指導や、焼却工場での搬入状況の確認強化を行った。
- 27 地域団体やボランティア団体、NPO等が行う環境美化に関する自主的な活動に対し、環境センターが積極的かつきめ細かに支援することで、活動の拡大を図り、団体と行政のパートナーシップを形成し、清潔で美しいまちづくりを推進した。
- 28 市民総ぐるみのまち美化運動を積極的に推進するため、市民・企業・行政が一体となって「“クリーン北九州”まち美化キャンペーン」、「市民いっせいまち美化の日」等の事業を実施した。
- 29 ごみの散乱が、特に多い繁華街を中心としたエリアを重点地区とし、集中的なまち美化対策を継続して行い、清潔で美しいまちづくりを進めた。
- 30 ごみステーションに家庭ごみを出すことが困難なひとり暮らしの高齢者等を対象に玄関先での収集を行う「ふれあい収集」を実施した。
- 31 地域住民の自主的なごみステーション管理を支援するため、防鳥ネットの無償貸与や折り畳み式容器の購入補助を実施した。
- 32 市民サービス向上のため、インターネットで粗大ごみの収集申し込みをした方を対象に、粗大ごみ処理手数料のキャッシュレス決済を実施した。
- 33 老朽化に伴い再整備を推進していた日明工場（焼却工場）の建設が完了した。

1 項 環境職員費	予 算 現 額	円 3,267,450,000	支 出 済 額	円 3,091,729,885	不用額	円 175,720,115
-----------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	------------------

2 項 環 境 費	予 算 現 額	円 38,435,048,000	支 出 済 額	円 34,810,050,326	不用額	円 1,222,900,674
-----------	------------	---------------------	------------	---------------------	-----	--------------------

1目 環境総務費	483,654,095 円
○ 一般管理費	261,307,080 円
○ まち美化推進啓発経費	3,902,744 円
○ 産業廃棄物処理推進経費	23,490,885 円
○ 北九州エコタウン事業経費	139,031,857 円
○ PCB適正処理推進経費	11,879,848 円
○ 環境施設整備費	9,569,736 円
○ 環境教育・学習支援経費	34,471,945 円

2目 環境保全費	785,594,631 円
○ 大気汚染・水質汚濁・騒音振動防止対策経費	112,081,047 円
○ ダイオキシン類対策経費	8,784,100 円
○ 地球温暖化対策推進経費	92,169,405 円
○ ゼロカーボンシティ推進経費	482,091,969 円
○ 環境国際協力推進経費	90,429,397 円
○ その他経費	38,713 円

3目 ごみ処理費	4,189,727,950 円
○ 粗大ごみ収集経費	330,281,846 円
○ ごみ収集指定袋制実施等経費	516,533,708 円
○ ごみ処理委託経費	2,642,310,278 円
○ まち美化事業経費	167,683,349 円
○ 埋立地管理等委託経費	211,454,913 円
○ 3R・環境活動推進経費	267,972,346 円
○ その他経費	53,491,510 円

4目 し尿処理費	307,539,990 円
○ し尿処理関係業務委託経費	301,409,549 円
○ その他経費	6,130,441 円

5目 工場費	4,820,404,683 円
○ 工場管理運営費	3,840,336,139 円
○ 工場維持整備費	980,068,544 円
6目 環境施設建設費	24,223,128,977 円
○ 焼却工場施設整備経費	24,218,048,737 円
○ その他経費	5,080,240 円

第6款 労働費

- 1 市独自の就職情報サイト「しごとまるごと情報局」の運営を通じて、市内求人や企業情報の他、求職者や企業向けのセミナーやイベントなどの情報発信を行った。
- 2 若者の地元定着を図るため、中高生を対象に、市内企業や大学等の仕事や研究内容を、学生が学び・体験できる「ゆめみらいワーク」の開催を通じて、地元企業の魅力を届けるとともに、将来のキャリア形成や職業観の醸成を図った。
- 3 新卒者の市内就職を促すため、大学生が市内企業の仕事内容や企業文化の理解を深めるインターンシップや職場を訪問するバスツアーの実施、市内大学と共同で業界研究イベントを開催した。
- 4 U・Iターン応援プロジェクトでは、専門の相談員を配置して、市内企業とのマッチングや帰省時期の個別相談・交流会イベントを実施した。
- 5 若手人材の就職を伴走型で支援する「若者ワークプラザ北九州」では、専門家によるキャリアカウンセリング、企業との出会いの場の創出とマッチング、就活ノウハウや自己分析などのセミナーなどを実施した。
- 6 働くことを希望するシニア人材に寄り添い支援する「高齢者就業支援センター」では、シニアハローワークと連携して、職業相談やキャリアカウンセリング、能力開発講座等を実施した。また、ミドル・シニア向けに職業体験ができる合同企業説明会を開催した。
- 7 北九州マイスターによる北九州地域の工業高校生を対象とした実技講習「匠に学ぶ技能講習会」、企業の技能者を対象とした「北九州マイスター匠塾」などの技能伝承活動に取り組んだ。
- 8 市内企業の人材確保を支援するため、民間の求人広告媒体などを活用して、全国の求職者とのマッチングを図った。
- 9 地域の人事部支援事業では、若手人材の発掘や採用、定着を図るため、市内企業がメンターとして参加するワークショップや交流会などを開催した。
- 10 民間のプラットフォームを活用して、副業を希望する全国の専門家人材とのマッチングを図った。
- 11 リスキリングによるデジタル人材の育成と市内企業とのマッチングを図るため、未経験者がプログラミングを学ぶ「everiGo（エブリゴー）」やITスキルを学ぶ「でじまる」等を開催するとともに、若者ワークプラザ北九州などの就労支援施設を通じて、人手不足感が高い業界への就職を促すため、介護や建設に必要な資格取得を支援した。

1 項 労 働 諸 費	予 算 現 額	円 490,290,000	支 出 済 額	円 455,646,541	不用額	円 14,643,459
-------------	------------	------------------	------------	------------------	-----	-----------------

○ 北九州勤労青少年文化センター負担金	59,032,000 円
○ 地域の人事部支援事業経費	19,279,920 円
○ 市内企業の外国人材活用促進パッケージ事業経費	11,459,978 円
○ 市内企業における副業・兼業マッチング支援事業経費	4,996,447 円
○ 北九州ゆめみらいワーク事業経費	28,751,500 円
○ リスキリングによる就業支援事業経費	28,953,140 円
○ ミドル・シニア人材就業促進事業経費	5,936,018 円
○ 民間リソースを活用した採用支援事業経費	14,879,806 円
○ 学生の地元就職促進事業経費	28,416,807 円
○ 若者ワークプラザ北九州、U・Iターン応援プロジェクト運営経費	127,311,845 円
○ 高年齢者就業支援センター運営業務等経費	78,243,254 円
○ 外国人材活用促進事業経費	11,611,790 円
○ 安心して働ける労働環境づくり事業経費	14,699,315 円
○ その他経費	22,074,721 円

第7款 農林水産業費

- 1 野菜、花き、果樹の生産振興と農業経営の改善を図るため、生産流通施設の整備や担い手の育成などの各種農業振興補助事業やスマート農業による生産性向上に向けた取組を実施した。
- 2 多様な主体の活躍の場を広げる農福連携の推進のため、前年度のモデル事業や調査結果を活用し、農家への普及活動を行った。
- 3 小倉牛の生産支援、畜産経営経費の融資、鶏舎建築や伝染病対策への補助等の畜産振興事業を実施した。
- 4 ため池を原因とする災害を防止するため、劣化状況評価などを実施するとともに、農業基盤の整備、拡充を図るため、農道、ため池、水路、堰の改修等を実施した。
- 5 荒廃森林の解消、市営林の保育に取り組むとともに、放置竹林対策として竹林の伐採や竹循環システムの支援を行った。また、合馬線開設等の林道整備を行った。
- 6 イノシシ・サルなどの野生鳥獣による生活環境や農作物の被害に対応するため、わなや銃による捕獲や追払いのほか、市民相談や現地対応、市民啓発等を実施した。
- 7 地産地消を推進するため、市内産農林水産物の消費宣伝や、学校給食への供給拡大に取り組んだ。
- 8 つくり育てる漁業を推進するため、藻場の造成や保全活動に対する支援を行うとともに、アワビやガザミ等の種苗放流等を実施した。
- 9 漁業振興のため、曾根ほか7漁港の道路、航路浚渫等の整備及び維持補修を行った。
- 10 市内産のブランド農林水産物11品目の付加価値を高めるため、現状分析を行い、新たなブランド戦略のあり方をJA等に提案した。

1 項	農林水産業 職員費	予算 現額	円 679,846,000	支出 済額	円 618,221,880	不用額	円 61,624,120
-----	--------------	----------	------------------	----------	------------------	-----	-----------------

2 項	農業費	予算 現額	円 1,109,094,000	支出 済額	円 746,979,627	不用額	円 342,114,373
-----	-----	----------	--------------------	----------	------------------	-----	------------------

1目	農業委員会費	131,544,923 円
○	委員報酬 52人分	31,157,677 円
○	会計年度任用職員報酬 3人分	5,261,324 円
○	職員給与費 一般職11人分	91,543,339 円
○	会計年度任用職員通勤費	139,000 円
○	機構集積支援事業経費	1,005,850 円
○	その他経費	2,437,733 円
2目	農業総務費	6,513,026 円
○	農政一般経費	6,513,026 円
3目	農業振興費	203,451,356 円
○	北九州市農林水産物Reブランド化推進事業経費	4,934,932 円
○	スマート農業推進事業経費	2,613,600 円
○	人づくり担い手対策事業経費	13,581,684 円
○	地域おこし協力隊による農村発イノベーション推進事業経費	2,083,616 円

○ 地元いちばん・地産地消推進経費	3,972,695 円
○ 中山間地域・生産環境保全支援事業経費	13,093,890 円
○ 農業振興各種対策経費	31,235,390 円
○ 農地中間管理事業経費	10,000 円
○ 農業振興地域整備計画策定事業経費	6,189,596 円
○ 農福連携推進事業経費	682,260 円
○ 有害鳥獣被害対策経費	21,365,982 円
○ 総合農事センター管理運営等経費	103,427,011 円
○ その他経費	260,700 円
4目 畜産業費	34,576,355 円
○ 畜産経営融資関連事業経費	400,484 円
○ 畜産振興事業経費	14,014,405 円
○ 健康で元気な「卵・にわとり」づくり事業経費	802,869 円
○ 福岡県畜産関係補助事業経費	17,190,000 円
○ その他経費	2,168,597 円
5目 農地費	370,893,967 円
○ ため池防災事業経費	99,053,765 円
○ 土地改良施設維持管理適正化事業経費	28,051,500 円
○ 農村環境整備費	4,409,349 円
(補 助)	
井堰改修等	
○ 土地改良費	35,722,529 円
(単 独)	
農道 6 か所、 ため池 11 か所、 水路 77 か所、 堰 11 か所	
○ 市有ため池緊急対策事業経費	947,100 円
○ 農業用施設財産維持管理事業経費	133,533,055 円
○ その他経費	69,176,669 円

3 項 林 業 費	予 算 現 額	円 288,450,000	支 出 済 額	円 280,486,733	不用額	円 7,963,267
-----------	------------	------------------	------------	------------------	-----	----------------

- 放置竹林対策事業経費 37,895,093 円
- 竹林利活用推進事業経費 6,215,000 円
- 市営林費 2,849,250 円
- 林道整備費 40,007,020 円
 - (補 助) 35,000,000 円
 - 開 設 合馬線 延長 113m
 - 改 築 辻三線 延長 207m
 - (単 独) 5,007,020 円
 - 補修等 既設線補修等
- 地域林業振興事業経費 2,624,042 円
- 特用林産振興事業費 1,500,000 円
- 森林環境保全事業費 86,369,750 円
- 荒廃森林整備事業費 88,701,255 円
- その他経費 14,325,323 円

4 項 水 産 業 費	予 算 現 額	円 725,286,000	支 出 済 額	円 571,737,336	不用額	円 114,548,664
-------------	------------	------------------	------------	------------------	-----	------------------

- 1目 水産業振興費 183,251,811 円
 - 水産環境整備事業経費 129,187,014 円
 - (補 助) 増殖場 103,666,678 円
 - (単 独) 藻場、干潟保全等 25,520,336 円
 - つくり育てる漁業推進費 43,557,947 円
 - (単 独) 種苗放流等
 - 水産業成長戦略推進事業経費 6,466,630 円
 - スマート水産業推進事業経費 2,000,000 円
 - ブルーカーボン導入検討事業経費 1,998,500 円
 - その他経費 41,720 円
- 2目 漁港管理費 112,735,598 円
 - 漁港維持管理経費 31,565,979 円
 - (単 独) 8漁港、施設補修等
 - 釣り桟橋維持管理経費 13,547,212 円
 - (単 独) 釣り桟橋
 - フィッシャリーナ維持管理経費 19,116,632 円
 - (単 独) フィッシャリーナ
 - 海岸漂着物処理推進事業経費 2,967,970 円
 - 漁港照明灯LED化事業経費 2,444,200 円

○ ひびき海の公園マリニパークプロムナード転落防止柵復旧事業経費 32,209,100 円

○ その他経費 10,884,505 円

3目 漁港建設費 275,749,927 円

○ 漁港整備費 273,112,327 円

(補助) 263,155,157 円

道路、航路浚渫等 曾根漁港 ほかに2漁港

(単独) 9,957,170 円

道路、航路浚渫等 曾根漁港 ほかに2漁港

○ その他経費 2,637,600 円

5 項	繰 出 金	予 算 現 額	円	支 出 済 額	円	不用額	円
			31,585,000		31,585,000		0

○ 漁業集落排水特別会計繰出金 31,585,000 円

第8款 産業経済費

- 1 令和6年3月に策定した「北九州市産業振興未来戦略」の実効性を高め、「稼げるまちの実現」を目指すため、経済界と行政が一体となり、街ぐるみで取組を推進する連携組織を設置した。
- 2 市内の「地域中核企業」の成長戦略や課題を把握するため、ヒアリングやアンケートを行うとともに、中核企業ならではの課題やその解決事例等を学ぶセミナーを開催した。
- 3 内閣府から選定された「スタートアップ・エコシステム推進拠点都市」として、有望なスタートアップに対する成長フェーズに即した事業拡大・実証支援、新たなスタートアップ創出に向けた起業家教育等を行った。また、創業支援やスタートアップ支援の拠点として北九州テレワークセンター（愛称：COMPASS小倉）を運営した。
- 4 市内企業の「稼ぐ力」の向上を図るため、「北九州貿易・投資ワンストップサービスセンター」（北九州市、日本貿易振興機構（ジェトロ）及び北九州貿易協会で構成）の運営のほか、市内企業に対する海外ビジネス情報の提供、海外ミッション派遣、商談マッチング等を行った。
- 5 対日投資を促進するため、海外企業の進出をワンストップで支援する「北九州ビジネスサポートセンター（KBSC）」を開設した。また、半導体、エネルギー、ITなどの成長産業を中心とした海外企業の誘致活動に取り組んだほか、国内外の大規模イベントでの誘致プロモーション、海外企業の招へい等を行った。
- 6 「北九州市中小企業振興条例」に掲げる理念に基づき、地域経済の要である中小・小規模事業者の経営課題や支援ニーズを把握するため、中小企業団体等との意見交換会や相談員による訪問相談を実施した。また、令和5年度の中小企業の振興に関する施策の実施状況について、議会報告を行った。
- 7 原油高・資材高や新型コロナウイルス感染症の影響に伴う緊急企業支援として、「事業者向け資金繰り相談窓口」・「原油高・資材高、コロナ禍等に対する事業者総合相談窓口」を開設し、市内事業者の支援を行った。
- 8 新型コロナウイルス感染症の影響により資金繰りに支障が生じている企業を支援するため、本市制度融資「景気対応資金」のセーフティネット保証4号の認定を受けた方の保証料を全額補填し、事業者の負担軽減を行った。
- 9 中小企業の新技術・新製品開発に対する助成を行い、中小企業の成長を支援した。また、独創的な製品や技術、サービスを提供する優れた中小企業を「北九州オンリーワン企業」として認定するため、令和6年度に第8回北九州オンリーワン企業の募集を行った。
- 10 中小企業団体が取り組む人材確保のための事業への助成や、中小企業が人材確保や定着を目的として行う職場環境改善のための取組へ助成を行った。
- 11 中小企業の独創性豊かな新商品や新サービスの販路開拓支援、専門家によるマーケットイン型の製品開発支援や販路拡大支援を行った。
- 12 中小企業の円滑な事業承継を促進するため、啓発セミナーの開催、窓口相談の設置、事業承継に要する経費の一部助成などを行ったほか、北九州市専用のマッチングサイトを立ち上げ、小規模事業者の事業承継支援に取り組んだ。
- 13 国の「業務改善助成金」の交付を受けた中小企業等に対して、上乘せ補助金制度を設けて、市内の中小企業の生産性向上と最低賃金引上げ支援に取り組んだ。
- 14 物価高騰の影響を受けている地域の消費を喚起し、地域経済の活性化を図るため、福岡県と共同して商店街等が発行するプレミアム付商品券のプレミアム分10%を補助し、発行を支援した。
- 15 旦過地区や魚町地区等の商店街における火災の被災事業者を支援するため、事業再開に必要な店舗移転経費や賃借料の補助を行った。
- 16 黒崎地区において、空き店舗マップの作製や近隣住民等へのニーズ調査を実施した。また、官民連携による空き店舗の再生を目的としたDIYイベントを開催し、にぎわいの創出を図った。
- 17 地域商店街や市場の振興を図るため、商店街等が取り組む活性化に向けたイベント等や空き店舗活用経費の補助を行った。
- 18 サービス産業の支援については、ぬか炊きのブランディングや小倉焼肉通りの啓発、食の展示会への出展支援を行った。
- 19 小倉地区において、官民連携による「商店街テナントリーシング実行委員会」を設立し、勉強会の開催や空き店舗へのテナント誘致に取り組んだ。

- 20 企業立地を促進するため、「企業立地促進補助金」等を活用し、半導体や次世代自動車、蓄電池などの「未来産業」を中心に、素材・部材、研究開発、自動車、情報通信、物流関連等の企業への誘致活動を実施した。
- 21 半導体・次世代自動車等の未来産業やIT企業の誘致を加速させるため、本市のポテンシャルや魅力を紹介する企業誘致フォーラムを東京で開催するなど、首都圏での企業誘致プロモーションを強化した。
- 22 IT企業の誘致を加速させるため、産学官金が連携したネットワーク「IT Scrum KitaQ」を通じ、進出企業に対してビジネスマッチングや人材確保の積極的な支援を実施した。
- 23 （公財）北九州産業学術推進機構が行う北九州学術研究都市の一体的な運営管理や、産学連携、中小企業支援などに関する取り組みを支援した。また、アジアの学術研究拠点の形成を目指し、留学生への支援や海外との交流促進などを行う事業を支援した。
- 24 半導体、ロボット、自動車、宇宙等の未来産業の創出・育成を図るため、産学の出会いの場の創出や、産学官が連携した研究開発に対する助成、人材育成事業などの取組を推進した。
- 25 ロボット導入やDXを進めたい市内企業を支援する「北九州市ロボット・DX推進センター」を運営し、専門家による無料相談・現場派遣から人材育成、ロボット導入・DX推進補助金に至るまで、市内企業への切れ目のない支援を実施した。
- 26 2050年カーボンニュートラルを成長の機会と捉え、産学官金オール北九州による、「北九州GX推進コンソーシアム」を運営し、専門家による無料相談・現場派遣やビジネススクール実施による人材育成・GX推進事業実施補助金など、市内企業のGX推進に向けた取組を実施した。
- 27 教育・研究機能の高度化や産業界が求める人材の育成、地域への社会貢献等に取り組む北九州市立大学の自立性の高い、機動的かつ安定的な大学運営や施設の老朽化対策を支援した。
- 28 九州エリアの物流集約拠点の形成に向けた取組として、本市に集約された農産物を対象にフェリー輸送に係る経費の一部を支援した。
- 29 地元企業を中心とした北九州地区の荷の効率的な輸配送を目的に、北九州空港発貨物の輸送事例の収集及びフレイター輸送との輸送品質比較調査を行った。
- 30 外国人観光客の本格的な回復に向けて、周辺自治体等と連携したプロモーションなどを実施した。特に、福岡空港等から入国したインバウンド需要を取り込むため、市内周遊の促進や関西・中国・四国地方の自治体と連携した広域周遊ルートの構築などを進め、外国人観光客の誘致促進を図った。
- 31 下関市や観光事業者等と連携した国内・国外セールスを実施し、関門エリア（門司港レトロ）への誘客・受入態勢の充実を図った。
- 32 回遊性向上やナイトタイムエコノミー促進による観光消費額の増加に向け、門司港レトロ・和布刈地区の魅力的な歴史・文化・景観を活かした謎解きゲームの開催、夜の魅力を発信するホームページ「ヨル・モジ」を開設した。また、新たな観光コンテンツの創出を目的に、「Fly&Cruise（フライ・アンド・クルーズ）」の実証運航を行った。
- 33 観光庁から選定された「グローバルMICE都市」として、地元関係者と連携を図りながら、MICE開催助成金の効果的な活用をはじめとした総合的な取組により、国際会議等のMICE開催の誘致・支援に取り組んだ。
- 34 「TGC北九州2024」、「北九州ポップカルチャーフェスティバル2024」の開催や大規模コンサートの誘致など、都市イメージの向上や都市部における賑わいの創出、交流人口の増加に向けた取組を行った。
- 35 本市のにぎわいづくりを推進するため、北九州市にぎわいづくり懇話会が行う「にぎわいづくり認定事業」や情報誌「雲のうえ」の発行等を支援した。
- 36 すしをフックに「食」を通じた集客促進・観光消費の拡大を図ることを目的に、市内すし店舗のガイドブックや店舗を掲載したポータルサイト（観光情報サイト内の特設ページ）の制作を支援した。

1 項	産業経済 職員費	予算 現額	円 1,662,519,000	支出 済額	円 1,615,412,004	不用額	円 47,106,996
-----	-------------	----------	--------------------	----------	--------------------	-----	-----------------

2 項	産業学術費	予算 現額	円 51,807,835,000	支出 済額	円 38,170,837,895	不用額	円 13,343,204,105
-----	-------	----------	---------------------	----------	---------------------	-----	---------------------

1目 商工業振興費 33,476,674,436 円

- 「（仮称）北九州市産業共創プラットフォーム」推進事業経費 510,140 円
- 「未来を担う地域中核企業」成長促進プロジェクト経費 2,795,876 円
- 商工貿易会館運営等経費 75,825,000 円
- 生産性向上・賃金引上げ応援事業経費 7,387,000 円
- 企業変革・スタートアップ・グロースサポート事業経費 83,044,340 円
- スタートアップエコシステム環境整備事業経費 4,586,730 円
- スタートアップ起業家育成サポート事業経費 2,074,500 円
- 創業機運醸成事業経費 1,276,000 円
- アトツギベンチャー日本一のまち創出事業経費 6,600,000 円
- マーケットインプロダクト創造事業経費 6,248,000 円
- 電炉化サプライチェーン対策支援事業経費 2,684,240 円
- クールオフィス・サポートプロジェクト経費 5,331,500 円
- 事業承継支援事業経費 8,350,905 円
- 中小企業振興経費 32,519,952 円
- 中小企業振興資金融資貸付金等 31,073,653,883 円

中小企業融資貸付金 30,500,000,000 円

中小企業融資状況

区 分	預 託 金	貸 出 実 績
	円	円
小規模企業者支援資金	2,688,300,000	4,697,986,000
一般事業資金（小口）	1,551,000,000	4,151,378,000
一般事業資金（長期）	2,234,200,000	3,215,820,000
一般事業資金（短期）	299,700,000	1,169,917,000
災害復旧資金	1,700,000	27,850,000
連鎖倒産防止資金	0	0
景気対応資金	21,700,500,000	1,443,384,000
新事業開拓支援資金	3,200,000	10,000,000
高度化・準高度化資金	0	0
経営力強化サポート資金	106,000,000	0
事業承継資金	81,000,000	26,500,000
開業支援資金	1,819,200,000	1,458,454,000
まち・ひと・しごと創生総合戦略資金	15,200,000	50,500,000
計	30,500,000,000	16,251,789,000

中小企業融資損失補償金	570,696,303 円
その他経費	2,957,580 円
○ 中小企業人材確保支援助成金経費	455,000 円
○ 中小企業の研究開発支援経費	12,542,930 円
○ 新産業育成経費	94,991,296 円
○ 商店街テナントリーシング支援関連事業経費	5,035,561 円
○ サービス産業付加価値向上事業経費	7,983,971 円
○ 商店街活性化等支援経費	17,956,022 円
○ 商店街プレミアム付商品券発行支援事業経費	224,310,775 円
○ 未来産業推進事業経費	133,863,867 円
○ 生産性向上・事業変革に向けたロボット・DX推進事業経費	217,529,420 円
○ カーボンニュートラルを成長の機会と捉えたGX推進事業経費	37,731,822 円
○ TGC北九州2024開催事業経費	35,000,000 円
○ COOL KITAKYUSHU推進事業経費	30,511,860 円
○ 北九州国際展示場管理運営等経費	344,883,264 円
○ バックアップ首都推進事業経費	20,256,700 円
○ 地域未来投資促進法を活用した産業用地整備推進事業経費	5,957,340 円
○ まちぐるみでIT企業集積IT Scrum KitaQ推進経費	35,872,722 円
○ 企業立地促進経費	651,338,256 円
企業立地促進補助金	401,600,000 円
その他経費	249,738,256 円
○ オフィスリノベーション補助金経費	46,400,000 円
○ デジタルを活用した企業誘致マーケティング事業経費	7,888,788 円
○ 半導体等サプライチェーン構築事業経費	4,998,470 円
○ 物流活性化推進事業経費	2,000,738 円
○ 九州発貨物の集約拠点化支援事業経費	4,002,726 円
○ 商店街等における火災及び自然災害からの再開支援事業経費	21,615,700 円
○ 簡易型自動消火装置設置補助事業経費	2,300,340 円
○ その他経費	198,358,802 円
2目 貿易振興費	84,570,396 円
○ 国際ビジネス拠点運営事業経費	57,705,113 円
○ 海外市場開拓支援事業経費	8,919,174 円
○ 海外スタートアップ誘致プロモーション事業経費	6,378,510 円
○ 対日投資プラットフォーム事業経費	11,382,799 円
○ その他経費	184,800 円

3目 学術振興費	4,609,593,063 円
○ 学術研究都市「大学・関連施設地区」拠点化事業経費	116,485,868 円
○ 公立大学法人北九州市立大学運営事業経費	3,285,313,687 円
○ 学術研究拠点推進事業経費	287,452,243 円
○ 学術研究都市留学生宿舍管理運営事業経費	102,673,721 円
○ 学術研究都市管理運営事業経費	817,667,544 円

3 項 観光振興費	予 算 現 額	円 1,886,076,000	支 出 済 額	円 1,685,762,797	不用額	円 186,110,203
-----------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	------------------

○ 門司港レトロリニューアル事業経費	146,892,999 円
○ 門司港の地元消費アップ！促進事業	17,182,550 円
○ 門司港レトロ地区回遊性向上事業経費	9,355,994 円
○ カモン関門！ぐるっと満喫事業	5,402,766 円
○ ゆるたび門司港のススメ～歴史・文化・自然～事業	8,473,240 円
○ 福岡・大分デスティネーションキャンペーン関連事業	16,000,000 円
○ 門司港レトロ観光推進経費	28,436,996 円
○ 観光振興推進事業経費	97,219,554 円
○ 観光施設等整備経費	153,467,913 円
○ 皿倉山頂施設運営及び賑わいづくり事業経費	29,643,600 円
○ 小倉城等管理運営経費	58,000,000 円
○ 門司港レトロ観光列車推進事業経費	29,821,192 円
○ 門司港レトロ施設指定管理者制度導入経費	354,376,000 円
○ ホテル誘致及び若松北海岸観光地化調査事業経費	6,053,970 円
○ 夜型観光促進事業経費	34,149,270 円
○ 市内周遊促進事業経費	1,305,700 円
○ 観光客誘致及び宣伝経費	48,290,783 円
○ わっしょい百万夏まつり経費	44,700,000 円
○ 伝統的なまつり行事の振興経費	14,580,000 円
○ 国際観光振興経費	172,612,837 円
○ お土産開発支援事業	1,508,320 円
○ 満喫☆北九州！スシ&キャスル+ステイ促進事業	4,127,080 円
○ 稼ぐ観光に向けた観光データ活用基盤整備事業	16,068,140 円
○ 観光産業の高付加価値化・生産性向上事業	7,999,330 円
○ 北九州国際会議場管理運営等経費	206,949,000 円

- 平尾台自然観察センター管理運営経費 14,139,000 円
- にぎわい推進経費 8,053,825 円
- MICE誘致推進強化事業経費 75,185,318 円
- その他経費 75,767,420 円

4 項 繰 出 金	予 算 現 額	円 452,659,000	支 出 済 額	円 452,658,499	不用額	円 501
-----------	------------	------------------	------------	------------------	-----	----------

- 卸売市場特別会計繰出金 166,921,000 円
- 渡船特別会計繰出金 285,424,000 円
- 土地取得特別会計繰出金 313,499 円

第9款 土 木 費

1 道路の整備

- (1) 道路維持事業として、橋梁・トンネル・モノレールなどの長寿命化修繕計画に基づく補修や耐震補強、幹線道路をはじめとする舗装補修などを行うとともに、市民の安全に配慮した身近な生活道路の維持修繕を行った。
また、道路サポーター制度によりボランティア団体を支援し、道路の清掃・美化活動を推進した。
- (2) 道路新設改良事業として、周防灘沿岸部の物流機能強化や北九州空港へのアクセス向上を図る恒見朽網線、広域物流ネットワークの形成を図る国道211号や楠橋楠北1号線などの用地取得及び整備を行った。
- (3) 交通安全施設等整備事業として、児童・生徒の安全確保を図るため、「北九州市通学路交通安全プログラム」に基づく、警察、学校関係者などと連携した通学路の安全点検を行うとともに、令和3年度に実施した千葉県八街市の通学児童死傷事故を受けた緊急合同点検の結果を基に、必要な対策を実施した。さらに、生活道路等の安全対策として、交差点改良を推進するとともに、歩道の整備やバリアフリー化、自転車通行空間の整備等を行った。
- (4) 道路景観整備事業として、小倉都心部の賑わいづくりを推進するため、あさの汐風公園の噴水改修や室町大橋（火の橋）の舗装改修等を行った。また、雑草対策として、除草主体から防草への切り替えを進める中で、防草手法の確立に向け、中央分離帯や植樹帯等に試験施工を行った。
- (5) 街路事業として、環状放射型自動車専用道路ネットワークの形成を目的に戸畑枝光線の整備を進めている。戸畑枝光線へのアクセス強化を図り、整備効果をより高めるために整備を進めた汐井町牧山海岸線は、令和6年8月に供用を開始した。また、本線である戸畑枝光線の牧山枝光間についても、令和7年3月に供用を開始した。
さらに、市街地における交通の円滑化を図る砂津長浜線などの整備を推進するとともに、学術研究都市や響灘地区などと近隣市町とのアクセスを強化する12号線（浅川工区）の4車線化が令和7年3月に完了した。
また、折尾地区総合整備事業では、連続立体交差事業における新々堀川の移設及び街路事業における折尾駅南側駅前広場へのアクセス道路である折尾東西線や折尾南北線の整備を推進した。
- (6) 下関北九州道路整備促進事業として、ルート素案を作成し、説明会の開催や都市計画案の縦覧を行う等、都市計画決定に向けた手続を着実に推進した。

2 河川の整備

- (1) 重点河川（小倉都心部）整備事業として、近年の豪雨による浸水被害を踏まえ、神嶽川の改修に向けて、恵比須橋の架け替え工事等を行った。
- (2) 社会資本整備総合交付金事業として、治水安全度の向上及び河川環境の改善を図るため、江川ほか11河川について整備を推進した。また、小倉都心部の賑わい創出や魅力向上のため、紫川親水広場（人工の滝）等を活用した集客イベントの支援を行った。
- (3) 豪雨災害から市民を守る緊急対策事業として、平成30年7月豪雨の浸水被害箇所を中心に、河川の改修や河川情報システムの強化等を行うとともに、河川の美化やしゅんせつ、維持補修による環境整備を行った。
- (4) 河川愛護団体への助成や河川環境の啓発等に取り組む、河川愛護の推進に努めた。

3 公園の整備と花と緑のまちづくりの推進

- (1) 都市公園整備事業として、浅川学園台中央公園の遊具整備や三萩野公園の園路改修など、市民の憩いの場やレクリエーション施設づくりを推進した。また、地域住民の意見を反映した「地域に役立つ公園づくり事業」を促進した。
- (2) 桃園公園等施設再配置推進事業として、桃園公園の庭球場整備に着手した。また、皿倉山リニューアル事業として、山頂広場において遊具の整備を行った。
- (3) 大里公園の駐車場整備及び健康遊具広場の整備が完了し、公共施設マネジメントの「モデルプロジェクト再配置計画（大里地域）」を推進した。
- (4) 市民や企業と協働で「市民花壇」や「スポンサー花壇」といった花と緑のまちづくりを地域の公園やJR小倉駅前、勝山公園などで進めた。また、ボランティアによる花壇づくりのサポートとして「一人一花割引」制度を導入した。
- (5) 市が維持・管理する公園において、「公園愛護会」制度により、地域の方々の公園清掃・美化などのボランティア活動を支援した。
- (6) こどもまんなか公園づくり事業として、地域の子どもたちの意見を反映した公園利用のルール看板や駐輪場を大池公園に整備した。また、子育て世代が憩える環境整備のため、勝山公園や到津の森公園などにテーブルベンチを

設置した。

4 快適な市民の暮らしを支える「都市」づくり

- (1) 過度のマイカー利用を抑制し、地球環境にやさしい公共交通や自転車への転換を促進するため、「環境首都総合交通戦略」に基づき、生活交通を担う公共交通事業者に対し、バス車両の小型化やおでかけ交通の運行支援を行う地区を拡充するなど、市民の移動手段の確保に取り組んだ。さらに、ユニバーサルデザインタクシー車両の導入支援を行うとともに、新たにタクシー配車システムの導入支援を開始するなど、公共交通のDXを推進した。
- (2) 第10回北九州市都市景観賞として、魅力ある都市景観の向上に寄与した建築物等の表彰や若者を呼び込むための景観づくりワークショップを行い、良好な景観づくりの普及啓発に取り組んだ。また、建築物等のデザインや色彩について専門家が助言を行う景観アドバイザー制度を活用し、良好な景観づくりの促進に取り組んだ。
- (3) 小倉・黒崎地区において、まちづくりの方向性を示す都市デザインを官民連携で策定するための素案を作成した。また、黒崎地区では、居心地のよい都市空間を創出するための一つの取組として、商店街における低利用不動産の多様な活用方法を探る社会実験を実施した。小倉地区の紫川周辺では、官民連携によるまちなか再生の取組を行うための「エリアプラットフォーム」の構築や、「未来ビジョンの策定」に向け、関係者で勉強会を実施するとともに、エリアの回遊性を促すための社会実験を行った。
- (4) 紫川の河畔において、小倉イルミネーションなど恒例のイベントと連携を図り、音楽に合わせた色鮮やかな光のショーを実施し、ナイトタイムエコノミーにつながる空間を創出した。
また、若者の自由で柔軟な発想を取り入れながら、ハンモックやキャンピングチェアを配置し、ゆっくりくつろげる場を作るとともに、夜間はキャンドルの灯りや焚火の演出により、昼夜を問わず楽しめる空間を演出した。
- (5) 小倉の中心部に位置する旧小倉合同庁舎等跡地において、賑わいを創出するためのイベント広場や、市民が憩い交流するスペースの整備にあたり、旧小倉合同庁舎の解体工事等を実施した。
- (6) 小倉駅周辺等の民間開発の誘導と企業誘致の促進を重点的に図る「リビテーション推進事業」として、「BIZIA KOKURA」（魚町三丁目）や「小倉京町センタービル」（京町三丁目）といった、次世代仕様のオフィスビルの建設を行う施行者などに対して、整備費の一部を補助した。
- (7) 市民サービスの向上や効率化、地域の活性化を図る門司港地域複合公共施設整備事業において、建設予定地の発掘調査、造成工事等を実施した。
- (8) 小倉東ICに近接している長野津田地区において、土地区画整理による物流拠点用地の開発を推進するため、北九州市長野津田土地区画整理組合に対して事業費の一部を補助した。

1 項 土木職員費	予算額	円 4,565,938,000	支出額	円 4,422,265,254	不用額	円 143,672,746
-----------	-----	--------------------	-----	--------------------	-----	------------------

2 項 土木管理費	予算額	円 787,928,000	支出額	円 687,193,970	不用額	円 100,734,030
-----------	-----	------------------	-----	------------------	-----	------------------

1目 土木総務費	649,957,940 円
○ 台帳整備費	124,835,530 円
○ 道路管理事務費	15,847,112 円
○ 道路管理システム事務費	62,383,081 円
○ 屋外広告物規制事務費	32,205,801 円
○ 地籍調査費	72,372,071 円

○ 放置自転車対策事業費	288,818,055 円
○ 東九州自動車道等整備促進事業費	2,841,680 円
○ しごと改革推進事業費	2,304,071 円
○ DX推進事業費	10,668,748 円
○ その他経費	37,681,791 円

2目 宅地造成対策費 37,236,030 円

○ 宅地防災工事等資金融資預託金	644,000 円
○ 開発審査会経費	606,000 円
○ 宅地開発指導事務費	5,834,020 円
○ 盛土規制法に基づく区域指定業務経費	30,152,010 円

3 項	道 路 橋 り ょ う 費	予 算 現 額	円 17,306,290,000	支 出 済 額	円 13,928,666,399	不用額	円 19,210,601
-----	------------------	------------	---------------------	------------	---------------------	-----	-----------------

1目 道路維持費 8,535,122,090 円

○ 道路補修事業費 1,923,066,227 円

(1) 社会資本整備総合交付金等 578,840,276 円

一 般 国 道	国道322号ほか1路線	359,461,200 円
市 道	南若園横代北町1号線ほか1路線	205,832,800 円
事 務 費		13,546,276 円

(2) 単 独 908,167,691 円

一 般 国 道	国道322号ほか2路線	34,271,100 円
主要地方道	小倉中間線ほか6路線	76,568,570 円
一 般 県 道	呼野道原徳吉線ほか2路線	44,116,600 円
市 道	山路松尾町5号線ほか77路線	742,011,871 円
事 務 費		11,199,550 円

(3) 公共施設等適正管理推進事業 436,058,260 円

一 般 国 道	国道200号ほか3路線	101,623,060 円
主要地方道	門司行橋線ほか4路線	102,323,100 円
一 般 県 道	水巻芦屋線ほか1路線	21,277,300 円
市 道	三萩野三郎丸1号線ほか15路線	210,834,800 円

○ 維持修繕事業費 3,367,111,648 円

舗装道補修	面積	186 m ²	3,288,532 円
側溝整備			467,630,700 円
修 繕 延長	10,040 m		176,760,279 円
しゅんせつ 体積	14,834 m ³		290,870,421 円

路 側 整 備	668,967,089 円
修 繕 延長 2,835 m	113,949,639 円
除 草 面積 2,377,732 m ²	555,017,450 円
交通安全施設修繕	7,307,850 円
道路照明維持	45,058,300 円
原材料費等	4,020,829 円
市民による地域のまちづくり整備事業	1,108,209,200 円
道路管理施設維持等	1,062,629,148 円

○ 橋梁・トンネル等の長寿命化事業費 2,332,886,365 円

(1) 社会資本整備総合交付金等 2,105,729,000 円

一 般 国 道	国道322号ほか2路線	861,737,330 円
主要地方道	直方行橋線ほか1路線	148,294,190 円
一 般 県 道	本城熊手線ほか3路線	170,571,533 円
市 道	新北九州空港線ほか9路線	925,125,947 円

(2) 単 独 227,157,365 円

一 般 国 道	国道322号ほか4路線	41,174,614 円
主要地方道	北九州芦屋線ほか3路線	38,814,310 円
一 般 県 道	鱒淵八幡東自転車道線ほか5路線	22,589,167 円
市 道	室町2号線ほか22路線	124,579,274 円

○ 若戸大橋・若戸トンネル長寿命化事業費 772,313,650 円

○ 若戸大橋・若戸トンネル維持管理事業費 139,744,200 円

2目 道路新設改良費 3,358,298,798 円

○ 道路新設改良事業費 2,487,674,798 円

(1) 社会資本整備総合交付金 643,826,618 円

一 般 国 道	国道211号	142,359,900 円
市 道	中貫貫弥生が丘1号線ほか1路線	487,082,100 円
事 務 費		14,384,618 円

(2) 国直轄事業負担金 1,145,666,224 円

事 業 種 別	基本負担金	市 負 担 額
	円	円
交通円滑化改築事業	1,628,000,000	542,666,666
交通安全一種事業	0	0
交通安全二種事業	44,000,000	22,000,000
交通事故一種事業	234,000,000	77,999,999
交通事故二種事業	63,000,000	31,500,000
無電柱化推進事業	691,000,000	345,500,000
沿道環境改善事業	378,000,000	126,000,000
R5年度精算額		-441
合 計		1,145,666,224

(3) 単 独		698,181,956 円
一 般 国 道	国道211号ほか1路線	39,250,614 円
主要地方道	恒見朽網線	137,888,947 円
県 道	湯川石田停車場線	6,149,000 円
市 道	楠橋楠北1号線ほか16路線	510,483,092 円
事 務 費		4,410,303 円

○ 恒見朽網線関連事業費 870,624,000 円

社会資本整備総合交付金 870,624,000 円

主要地方道 恒見朽網線 870,624,000 円

3目 交通安全施設等整備費 1,894,106,010 円

○ 交通安全施設等整備事業費 1,894,106,010 円

(1) 社会資本整備総合交付金 826,289,148 円

防災・安全交付金 826,289,148 円

一 般 国 道 国道199号ほか4路線 29,451,900 円

主要地方道 八幡戸畑線ほか5路線 116,196,200 円

一 般 県 道 本城熊手線ほか6路線 182,418,400 円

市 道 二島赤岩町1号線ほか24路線 492,481,500 円

事 務 費 5,741,148 円

(2) 単 独 1,067,816,862 円

一 種 242,079,699 円

道路種別	歩 道	イメージ 歩道等	歩 道 バリアフリー	横 断 歩道橋	自転車 通行空間等	中央帯	交差点改良 視距の改良	車 両 停車帯	支出金額
	m	m	m	か所	m	m	か所	か所	円
一 般 国 道	0	20	32	0	50	0	3	0	21,834,800
主要地方道	16	0	42	0	167	0	2	0	90,364,946
一 般 県 道	0	10	22	0	0	0	1	0	37,474,593
市 道	0	336	176	0	764	0	2	0	92,405,360
計	16	366	272	0	981	0	8	0	242,079,699

二 種 824,534,236 円

道路種別	道 路 照 明	防護柵	道 路 標 識	区画線	文 マーク	視 線 誘導線	道 路 反射鏡	自転車 駐車場	支出金額
	基	m	本	m	か所	本	本	か所	円
一 般 国 道	4	152	5	37,721	0	107	5	0	50,788,873
主要地方道	22	815	2	17,943	0	66	15	0	50,316,172
一 般 県 道	44	541	18	8,834	0	59	18	0	53,194,653
市 道	205	13,137	224	255,709	4	1,433	431	0	670,234,538
計	275	14,645	249	320,207	4	1,665	469	0	824,534,236

事 務 費 1,202,927 円

4目 道路景観整備費	141,139,501 円
○ 道路景観整備費	141,139,501 円
(1) 補 助	13,954,000 円
都市構造再編集集中支援事業	13,954,000 円
市 道 室町1号線	13,954,000 円
(2) 単 独	127,185,501 円
一 般 国 道 国道199号ほか3路線	26,782,700 円
県 道 頓田二島線	2,035,000 円
市 道 浅野14号線ほか15路線	97,956,438 円
事 務 費	411,363 円

4 項 河 川 費	予 算 現 額	円 4,754,579,000	支 出 済 額	円 3,035,400,044	不用額	円 92,650,956
-----------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	-----------------

1目 河川維持費	410,506,228 円
○ 河川管理施設等更新事業費	66,507,500 円
○ 美化、しゅんせつ、維持補修費	212,630,800 円
美 化 相割川ほか 120河川等	143,506,500 円
しゅんせつ 貫川ほか 25河川等	60,486,000 円
維 持 補 修 金山川ほか 10河川等	8,638,300 円
○ 施設等維持管理費	113,932,882 円
○ ほたるのふるさとづくり経費	1,443,090 円
○ その他経費	15,991,956 円
2目 河川改良費	2,624,893,816 円
○ 河川改良事業費	1,671,867,054 円
(1) 国県補助	1,206,008,709 円
社会資本整備総合交付金 江川ほか 11河川	1,206,008,709 円
(2) 単 独	465,858,345 円
河川改良 小熊野川ほか 68河川	399,258,345 円
にぎわいの都市づくり	26,600,000 円
市民による地域のまちづくり整備事業	40,000,000 円
○ 重点河川（小倉都心部）整備事業費 神嶽川	417,000,000 円
○ 豪雨災害から市民を守る緊急対策事業費 宿ノ内川ほか 73河川	517,456,762 円
○ 旦過地区再整備推進事業費	18,570,000 円

5 項 都市計画費	予 算 現 額	円 12,078,804,000	支 出 済 額	円 10,437,477,055	不用額	円 304,957,945
-----------	------------	---------------------	------------	---------------------	-----	------------------

1目 都市計画総務費	1,055,488,946 円
○ 魅力ある街並み形成経費	2,308,799 円
○ 良好な景観づくりの普及啓発、活動支援経費	3,397,800 円
○ 都市政策推進事業経費	20,703,151 円
○ 戦略的都市政策推進事業経費	1,498,979 円
○ まちなか居住移転支援事業経費	1,347,210 円
○ 環境首都総合交通戦略推進経費	214,212,308 円
○ 下関北九州道路整備促進事業経費	12,434,320 円
○ 北九州高速道路建設事業経費	466,000,000 円
○ 豊かで居心地のよいまちづくり事業経費	27,030,000 円
○ 紫川ナイトスペクタクル事業経費	15,900,000 円
○ 旧小倉合同庁舎等跡地活用事業経費	144,046,100 円
○ 若者のまち起動プロジェクト経費	29,999,061 円
○ 門司港地域複合公共施設整備事業経費	58,909,100 円
○ その他経費	57,702,118 円
2目 土地区画整理費	61,655,689 円
○ 土地区画整理事業等事務経費	6,915,689 円
○ 長野津田土地区画整理事業経費	54,740,000 円
3目 街路事業費	4,287,951,535 円
○ 街路事業費	3,138,101,586 円
(1) 連続立体交差	455,316,879 円
鉄 道 折尾駅周辺連続立体交差事業	452,960,000 円
事 務 費	2,356,879 円
(2) 都市構造再編集集中支援事業	58,740,000 円
都 市 施 設 折尾駅駅前広場付帯施設等	58,740,000 円
(3) 社会資本整備総合交付金	1,763,641,644 円
主要地方道 曾根苅田線ほか1路線	353,096,860 円
市 道 下曾根駅前線ほか10路線	1,395,982,140 円
事 務 費	14,562,644 円
(4) 単 独	860,403,063 円

主要地方道	曾根苅田線ほか1路線	50,175,228 円
市 道	下曾根駅前線ほか12路線	434,695,360 円
鉄 道	折尾駅周辺連続立体交差事業	160,055,754 円
都 市 施 設	折尾駅駅前広場付帯施設等	13,553,500 円
都市モノレール施設改善・維持修繕補修事業		192,156,876 円
事 務 費		9,766,345 円
○ 戸畑枝光線整備事業費		1,149,849,949 円
(1) 地域連携		618,320,000 円
(2) 単 独		531,529,949 円
4目 公園管理費		2,744,417,327 円
○ 公園等維持管理事業費		1,597,451,759 円
公園等維持管理		1,538,155,713 円
霊園管理		58,696,066 円
公園等巡視点検ICT化事業		599,980 円
○ 有料施設等管理委託事業費		904,658,000 円
響灘緑地管理		323,472,000 円
志井ファミリープール管理		44,000,000 円
到津の森公園・ひびき動物ワールド管理		165,142,000 円
山田緑地管理		58,150,000 円
白野江植物公園管理		51,161,000 円
平尾台自然の郷管理		163,839,000 円
勝山公園・あさの汐風公園管理		49,000,000 円
旧安川邸・夜宮公園駐車場施設管理		49,894,000 円
○ 公園管理活性化事業費		4,205,161 円
○ 公園等一般管理事業費		236,262,492 円
○ 到津の森公園動物導入事業費		1,839,915 円
5目 公園建設費		2,006,304,127 円
○ 公園緑地事業費		1,484,043,077 円
(1) 社会資本整備総合交付金		601,037,319 円
大里公園 ほか52公園		598,158,000 円
事 務 費		2,879,319 円

(2) 単 独	883,005,758 円
公園緑地（単独）小規模施設整備等	862,379,662 円
市民による地域のまちづくり整備事業	6,786,000 円
事 務 費	13,840,096 円
○ 皿倉山リニューアル事業費	77,156,100 円
○ 地域に役立つ公園づくり事業費	117,644,522 円
○ 霊園整備事業費	31,030,500 円
○ 花と緑のまちづくり推進等事業費	82,512,831 円
○ 桃園公園等施設再配置推進事業	90,515,000 円
○ 都市再生整備計画事業費	80,000,000 円
○ 公園等建築物老朽化対策事業費	19,000,000 円
○ こどもまんなか公園づくり事業費	19,502,481 円
○ 一人一花運動推進事業費	4,899,616 円
6目 土地利用対策費	172,200 円
○ 土地取引届出勧告経費	172,200 円
7目 再開発事業費	281,487,231 円
○ リビテーション推進事業経費	279,668,500 円
○ その他経費	1,818,731 円

6 項 繰 出 金	予 算 現 額	円 1,391,656,000	支 出 済 額	円 1,183,615,696	不用額	円 208,040,304
-----------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	------------------

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ○ 土地区画整理特別会計繰出金 | 1,180,210,000 円 |
| ○ 土地取得特別会計繰出金 | 3,405,696 円 |

第10款 港 湾 費

- 1 国内外のクルーズ船社等に寄港を働きかけ、安全安心な受入を実施するとともに、乗船客を市内へ誘導することにより、賑わいの創出と市内経済の活性化を図った。
- 2 みなとの賑わいを創出することを目的として、企業や関係団体と連携し、海やみなとに親しみを持ってもらえるイベントを実施した。
- 3 2024年問題の解決と物流における環境負荷軽減を促進するため、北九州港発着の国内フェリー及び国内RORO航路を利用してモーダルシフトを行う事業者に対し助成を行った。
- 4 太刀浦コンテナターミナルの効率化を図るため、公有水面埋立法に基づく埋立免許申請の基礎資料となる埋立後の将来的な土地利用計画を策定した。
- 5 カーボンニュートラルポートの形成を推進するため、脱炭素化に取り組む官民の港湾関係者等で構成する協議会を開催し、北九州港における官民の連携による脱炭素化の取組を定めた港湾脱炭素化推進計画を更新した。
- 6 港湾施設の集約・利用転換や民間活力を導入した施設の再配置等による港湾施設マネジメントを推進するため、対象施設の現地測量や利用状況の調査・分析等を実施した。
- 7 市民サービスの向上や効率化、地域の活性化を図る門司港地域複合公共施設整備事業において、土地取得特別会計で先行取得した事業用地（複合公共施設棟用地）の買戻し等を実施した。
- 8 港湾施設の安全かつ適正な使用を図るため、計画的に維持補修工事を実施した。
- 9 高潮等の災害から施設背後地の安全性を保持するため、老朽化した海岸保全施設の補修工事に向けた調査・設計を実施した。
- 10 新門司北地区において、堆積した土砂の影響による非効率な船舶輸送を改善するため、泊地の浚渫を実施した。
- 11 響灘東地区において、浚渫土砂や廃棄物の最終処分場を整備するための護岸工事やブロック類の製作を実施した。
- 12 新門司北地区において、高潮等の災害から生命や財産を守るため、防潮堤工事を実施した。
- 13 風力発電関連産業の総合拠点の形成を目指し、産業集積を促進するための誘致活動や市場開拓のための関係自治体等との情報交換を実施した。
- 14 洋上ウインドファームの建設等に不可欠な基地港湾について、ヤードの地盤改良等の整備（国直轄港湾整備事業）に係る港湾管理者負担金を支出した。
- 15 洋上ウインドファームの建設時に使用する特殊作業船（SEP：Self - Elevating - Platform）等の基地化に向け、必要な岸壁整備を実施した。
- 16 物流企業や製造業等に対する積極的な誘致活動により、新門司地区において2件の土地を売却した。
また、分譲促進のため新門司北地区の造成工事や道路等の基盤整備を実施した。

1 項 港 湾 職 員 費	予 算 現 額	円 1,325,557,000	支 出 済 額	円 1,270,592,657	不用額	円 54,964,343
---------------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	-----------------

2 項 港 湾 管 理 費	予 算 現 額	円 1,105,516,000	支 出 済 額	円 1,030,630,485	不用額	円 44,349,515
---------------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	-----------------

1目 港湾総務費	340,110,102 円
○ 庁舎等管理運営経費	66,150,751 円
○ 振興宣伝経費	85,060,527 円
○ 港湾計画経費	49,008,175 円
○ 港湾統計経費	11,978,329 円
○ 門司港地域複合公共施設整備事業（港湾空港局庁舎）経費	100,353,150 円
○ 門司港エリア環境整備事業経費	972,015 円
○ その他経費	26,587,155 円

港湾統計 (令和 6 年)

(1) 入港船舶

区 分	隻 数	総トン数
	隻	トン
外 航	3,172	45,163,317
内 航	43,510	52,935,937
計	46,682	98,099,254

(2) 海上出入貨物

区 分	ト ン 数
	トン
外 貿	24,511,858
内 貿	76,122,236
計	100,634,094

(3) コンテナ

区 分	個 数	ト ン 数
	TEU	トン
外 貿	420,859	6,658,074
内 貿	101,755	778,486
計	522,614	7,436,560

(注) コンテナ個数は実入・空の合計

TEUは20フィートコンテナに換算したコンテナ個数の単位

海上出入貨物量では、名古屋港、千葉港、横浜港に次いで全国4位

外貿コンテナ貨物量では、東京港、横浜港、名古屋港、神戸港、大阪港、博多港に次いで第7位

2目 施設管理費 690,520,383 円

○ 港湾施設管理経費 690,520,383 円

港湾施設使用許可状況

施設名	門司	小倉	洞海	計
	件	件	件	件
岸壁	5,274	3,217	5,695	14,186
物揚場	385	600	205	1,190
係船浮標	—	—	—	—
小型船係留施設	187	69	78	334
浮棧橋	39	—	11	50
入港	6,821	2,044	4,361	13,226
貯木場	—	6	—	6
可動橋	48	12	—	60
計	12,754	5,948	10,350	29,052

3 項 港湾整備費	予算額	円 7,791,047,000	支出額	円 6,417,700,153	不用額	円 275,073,847
-----------	-----	--------------------	-----	--------------------	-----	------------------

1目 施設営繕費 171,711,336 円

○ 係留施設等補修費 171,711,336 円

係留施設 81,401,893 円

水域施設 5,437,300 円

陸上施設 77,447,143 円

その他経費 7,425,000 円

2目 港湾建設費 6,245,988,817 円

○ 港湾施設整備費 4,081,595,264 円

国庫補助 3,629,987,532 円

港湾施設整備（改修等） 新門司南ほか 685,586,095 円

海岸（高潮） 新門司北 32,570,000 円

海岸メンテナンス事業 許斐ほか 25,202,400 円

港湾メンテナンス事業 新門司北ほか 40,755,000 円

響灘東地区処分場整備 響灘東 2,553,419,837 円

港湾施設整備（響灘西防波堤） 響灘西 50,240,000 円

響灘東地区SEP船等基地化事業 響灘東 242,214,200 円

単独 451,607,732 円

響灘廃棄物処分場整備 響灘西 38,098,600 円

施設整備等 響灘東、新門司南ほか 31,819,872 円

LED照明等導入 八幡、西海岸ほか 10,456,600 円

港湾施設健全化対策 日明、太刀浦ほか 8,022,300 円

港湾施設保安対策（港湾保安対策用センサー更新）	響灘西	98,813,000 円
航路泊地浚渫対策	新門司北	46,555,900 円
響灘東地区SEP船等基地化事業	響灘東	41,670,000 円
洋上風力発電に係る基地港湾整備事業	響灘東	103,852,000 円
響灘臨海工業団地立地促進事業	響灘東	52,383,060 円
臨港道路緊急安全対策事業	田野浦ほか	19,936,400 円

○ 港湾整備国直轄事業負担金 2,161,317,553 円

○ 港湾施設マネジメント推進経費 3,076,000 円

4 項 埋 立 費	予 算 現 額	円 1,504,329,000	支 出 済 額	円 1,309,062,433	不用額	円 10,569,567
-----------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	-----------------

1目 埋立管理費 18,390,285 円

○ 埋立地管理等経費 18,390,285 円

2目 埋立整備費 1,290,672,148 円

○ 埋立整備費 1,290,672,148 円

埋立地売却状況

地 区 別	令 和 6 年 度		
	売却面積	売却金額	件 数
新 門 司 計	m ² 45,713.68	円 1,414,157,044	件 2
	45,713.68	1,414,157,044	2

5 項 繰 出 金	予 算 現 額	円 2,874,000	支 出 済 額	円 840,486	不用額	円 2,033,514
-----------	------------	----------------	------------	--------------	-----	----------------

○ 港湾整備特別会計繰出金 504,000 円

○ 土地取得特別会計繰出金 336,486 円

第11款 建築行政費

- 1 低廉で良質な市営住宅の供給を図るため、過年度着工分165戸の建設を行い、うち95戸が竣工した。
- 2 既設の市営住宅において、床段差の解消や手摺の設置、浴槽・給湯器の設置を内容とする高齢者向け内部改善（すこやか改善）を39戸実施した。また、空き住戸を中心に222戸の浴槽設置等を行った。
- 3 安全で安心な住まいづくりを推進するため、小倉北区ときわ台団地において1棟の耐震改修工事に着手した。
- 4 市営住宅に居住する高齢者が安心して暮らせるように、市営住宅を巡回し、必要な管理人補完業務を行いながら、一人暮らしの65歳以上の高齢者の安否確認や、抱えている悩みなどの相談先を助言するふれあい巡回事業を実施した。
- 5 高齢者が安心して住み続けられる賃貸住宅である高齢者向け優良賃貸住宅(476戸)に対して、家賃補助等の支援を行った。
- 6 市外から移住する若者・子育て世帯等(214世帯)に対して、一定の要件を満たす街なかの住宅を取得又は賃借する費用の一部を補助し、北九州市への移住を推進した。
- 7 市民や地元事業者に対して、北九州市健康省エネ住宅「kitaQ ZEH」の建設現場見学会を開催し、メリットや施工上のポイント等の理解向上を図った。
- 8 マンション管理適正化推進計画に基づき、管理不全のおそれのあるマンションへの訪問調査、マンション管理規約診断、申請のあった管理組合へのマンション管理士派遣等を行い、マンション管理の適正化を図った。
- 9 高齢者や障害者が在宅で安全安心に生活できる「すこやか住宅」の普及促進を図るため、NPO法人北九州市すこやか住宅推進協議会と連携し、住宅改良や改造助成事業の助言を行う相談員・施工業者の研修会の開催等を行った。
- 10 市民向けの住情報冊子を作成する等、市民へ住まいに関する情報発信を行うとともに、多様化している市民からの住まいに関する相談に対して、より専門的かつ個別に応じるため、住宅相談業務を実施した。
- 11 空き家の管理・活用等に関するセミナー・相談会を開催し、空き家の発生予防啓発を図った。
- 12 空き家の取得者等を対象に、住宅の脱炭素化等に資するリノベーション費用の一部を補助したほか、市が空き家所有者の売却意向を確認のうえ、民間事業者へと橋渡しを行い、空き家の活用を促進した。
- 13 倒壊や部材落下の恐れがあるなど老朽化した空き家等の除却費用の一部を補助し、除却を促進した。
- 14 建築物の安全対策を推進するため、吹付けアスベストの分析調査及び除去工事を行う所有者に対し、費用の一部を補助した。
- 15 「北九州市耐震改修促進計画」に基づき、建築物の耐震化を啓発・促進するため、市民向けのパンフレット等の作成や「建築物耐震改修セミナー」の開催等を行った。
また、「住まいの安全・耐震等に関する相談」業務を実施した。
- 16 現行の耐震基準を満たさない昭和56年5月以前に建築又は工事に着手した一定の要件を満たす木造住宅及び特定・大規模特定建築物について、耐震診断や耐震改修等に要する費用の一部を補助した。
また、危険なブロック塀等の除却に要する費用の一部を補助した。
- 17 「市有建築物予防保全推進ガイドライン」に基づき、施設所管局に対し施設の適切な維持管理のための支援を行い、予防保全を推進する取組を行った。また、点検精度の向上のため、ドローン活用取組を行った。

1 項 建築職員費	予 算 現 額	円 1,638,482,000	支 出 済 額	円 1,578,986,111	不用額	円 59,495,889
-----------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	-----------------

2 項 建築管理費	予 算 現 額	円 3,977,437,000	支 出 済 額	円 3,627,416,276	不用額	円 350,020,724
-----------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	------------------

1目 建築総務費	354,996,488 円
○ すこやか住宅普及経費	3,399,000 円
○ 住宅政策推進経費	15,612,702 円
○ 住宅・建築物の脱炭素化推進関連事業経費	1,782,484 円
○ 住むなら北九州 定住・移住推進経費	69,484,300 円
○ マンション管理適正化推進経費	2,749,270 円
○ 空き家対策事業経費	131,110,437 円
○ 一般管理等経費	130,858,295 円

2目 住宅管理費	3,193,105,102 円
○ 住宅維持修繕等経費	2,222,335,252 円
給排水改良	93,664,000 円
電気・ガス管改良	207,900 円
外壁剥離等改修	4,745,400 円
外構等改修	16,098,200 円
共用階段手摺等改修	3,732,300 円
貯水槽等改修	14,012,800 円
屋上防水	1,923,900 円
一般修繕等	2,087,950,752 円
○ 市営住宅計画保全経費（浴室天井長寿命化）	55,672,000 円
○ 駐車場整備経費	6,905,000 円
○ 未利用地活用経費	22,786,136 円
○ 住宅管理等経費	885,406,714 円

市営住宅管理戸数		令和7年3月末現在		
区 分	木 造	簡易耐火 特殊耐火	耐 火	計
公 営 住 宅	戸 56	戸 322	戸 27,344	戸 27,722
改 良 住 宅	10	26	4,836	4,872
そ の 他 住 宅	—	—	56	56
計	66	348	32,236	32,650

3目 建築指導費	79,314,686 円
○ 建築基準法施行事務経費	10,254,445 円
○ 民間建築物等指導経費	23,339,360 円
○ 建築物等安全・安心推進経費	1,537,289 円
○ 民間建築物吹付けアスベスト等対策経費	984,000 円
○ 民間建築物耐震改修費等補助経費	41,782,000 円
○ その他経費	1,417,592 円

3 項 住宅建設費	予 算 現 額	円 3,504,363,000	支 出 済 額	円 3,236,616,341	不用額	円 185,638,659
-----------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	------------------

1目	公営住宅建設費	1,746,754,341	円
○	市営住宅整備経費	1,642,428,751	円
	過年度着工分	3 団地 165 戸	1,560,531,580 円
	現年度特定工事分		5,729,700 円
	建替移転補償等		4,372,918 円
	その他経費		71,794,553 円
○	優良賃貸住宅供給支援経費	104,325,590	円
2目	既設住宅改善費	1,489,862,000	円
○	市営住宅ストック総合改善経費	42,440,000	円
	高齢者向け39戸		
○	市営住宅耐震改修経費	86,574,400	円
	ときわ台団地 耐震改修工事1棟		
○	市営住宅定期点検経費	48,100,000	円
○	市営住宅計画保全経費	1,271,271,600	円
○	市営住宅改善経費	41,476,000	円

第12款 消 防 費

- 1 多種多様な災害に対して、被害を最小限にとどめるため、迅速に消火、救急、救助等の活動を行った。
- 2 消防施設の長寿命化を図るため、老朽化した消防局庁舎の屋根・外壁改修工事、小倉北消防署井堀分署の屋根・外壁改修工事及び八幡東消防署枝光分署等の屋根・外壁改修工事を行った。
また、八幡西消防署上津役分署の外壁改修工事に着手した。
- 3 消防活動体制の強化を図るため、常備車両の救助工作車やはしご付消防自動車など12台（国無償貸与1台含む）を更新した。
- 4 消防防災ヘリコプターの通年日中（365日）運航体制による災害対応を実施した。
- 5 消防車の出動状況や、避難に関する情報について、「もらって安心災害情報配信サービス」により、市民等の携帯電話などに提供した。
- 6 消防職員と消防団員の知識・技術の向上を図るため、計画的に訓練・研修を実施した。
- 7 児童への防火・防災意識の普及・啓発を図るため、「消防士さんといっしょ」、「消防“夢”コンサート」事業を実施した。
- 8 高齢者等の緊急時の安全確保を図るため、「あんしん通報システム」事業を実施した。
- 9 住宅用火災警報器の設置及び維持管理の促進など、住宅防火の啓発に取り組んだ。
- 10 火災原因調査の結果を基に、インターネット等を活用して火災予防の広報を行った。
- 11 繁華街の防火対策として、警察等の関係機関と合同で、雑居ビルに対する夜間査察を行った。また、関係部局と連携を図りながら、事業所に対して合同で査察を行った。
- 12 危険物施設等を有する事業所に対し、検査や事故防止の講習会を行った。
- 13 消防が使用する資器材を計画的に整備し、災害対応力の充実強化を行った。さらに、近年の豪雨災害における教訓を踏まえ、救命胴衣や胴付長靴等の水難救助用資器材を整備した。
- 14 児童が登下校時等に犯罪に巻き込まれないよう、消防車で小学校周辺等を巡回した。
- 15 消防団車両（普通消防ポンプ自動車3台、小型動力ポンプ付積載車3台）を更新するとともに、消防団員の乙種衣等を整備した。
- 16 救急活動体制の強化を図るため、救急救命士7名（年度計画の養成者6名に加え、病院実習未修了の救急救命士1名を病院実習に派遣）を新たに養成するとともに、救急自動車7台を購入した。
- 17 市民の救命効果の向上を図るため、AEDの取り扱いを含めた各種救命講習を延べ690回実施し、市民29,134人が受講した。
- 18 119番通報受信時における応急手当・応急消火の口頭指導及び高齢者や障害者・外国人等の要配慮者対策（「NET119」、「ファクス119」、「多言語通訳サービス」）等を実施した。
- 19 地域の自主防災力の向上を図るため、「市民防災会」を対象に防災リーダー研修などの活動支援を行った。
- 20 令和4年に発生した旦過地区等の火災を受け、大規模な火災につながりやすい、木造の市場・商店街等が密集する地域の店舗に対して、「防火指導員」によるきめ細かな防火指導や地域ぐるみの消火訓練等を実施した。
- 21 災害対策本部設置時における区役所の災害対応能力の強化を図ることを目的に風水害等防災シミュレーション訓練を実施した。
- 22 北九州市災害対策本部の災害対応力の向上・強化を目的とし、小倉東断層を震源とする直下型地震の発生を想定した「北九州市総合防災訓練」を実施した。
- 23 区において地域住民の防災意識の高揚及び災害対応力の向上等を目的に、住民参加型の防災訓練を実施した。
- 24 災害対策（警戒）本部において迅速で的確な意思決定や応急対策を行うため、気象情報や被災状況を効率的に収集・共有し、正確な情報発信を可能とするシステムを運用した。
- 25 大規模災害に対応するため、土のうや水防用資器材を区役所、消防署及び消防団施設に、非常用の食料及び飲料水のほか、高齢者や乳幼児など、災害時に支援を要する被災者の生活必需品や、衛生用品等を区役所や予定避難所に配備した。また、備蓄品の管理業務を専門業者に委託することで、災害時における提供体制の強化を図った。
- 26 令和2年7月豪雨の被災地である熊本県人吉市、令和5年梅雨前線豪雨の被災地である久留米市及び東峰村へ職員を派遣し、復旧関連業務の支援を行った。
- 27 令和6年能登半島地震の被災地である輪島市及び志賀町へ職員を派遣し、家屋被害認定調査業務及び復旧関連業務等の支援を行った。

- 28 「地域防災計画」について、国の防災基本計画の修正に基づき、令和6年能登半島地震を踏まえた福祉的な支援の充実や避難所の環境向上などを記載した。
- 29 地域防災力の向上を目的として「みんな de Bousai まちづくり推進事業」を展開し、地域ぐるみの防災ネットワークの構築のため、小学校区単位で地区防災会議の運営支援を行い、その他小規模単位（町内会、マンション等）で地区防災計画作成や防災学習のサポートを行うとともに、市内の大学生を対象に、地域で率先して防災活動を行うことができる人材の育成に取り組んだ。また、予定避難所の開設と運営を住民と市職員が協力して行う事業を実施した。
- 30 災害時に自力又は同居する家族等の支援で避難することが困難な障害者・高齢者などを事前に把握し、避難行動要支援者名簿を作成するとともに、避難行動要支援者の状況等を把握している福祉専門職と連携し、避難支援等を実施するための個別避難計画の作成を促進した。また、介助者や移動手段がないことから避難することができない避難行動要支援者の避難支援体制構築のために、福祉事業者やタクシー事業者等と連携して、「避難サポートモデル調査事業」を開始した。
- 31 津波に関する情報の伝達を目的とした防災スピーカーを適正に運用するため、保守点検の結果に基づき、バッテリーの交換等を実施した。

1 項 消 防 費	予 算 現 額	円 13,796,412,000	支 出 済 額	円 13,479,150,942	不用額	円 308,261,058
-----------	------------	---------------------	------------	---------------------	-----	------------------

1目 消防職員費 9,876,885,892 円

2目 常備消防費 826,403,882 円

○ 常備活動経費 218,853,494 円

災害等活動状況（令和6年）

区 分	出動件数	出動人員	備 考
火 災 活 動	220 件	4,971 人	
火災以外の活動	1,741	8,629	
救 助 活 動	503	3,781	救助人員 297 人
救 急 活 動	64,863	194,589	救急患者搬送人員 58,178 人
防火訪問、防火パ トロール等の活動	8,361	—	地域防災支援等事業実施件数

○ 予防行政経費 37,499,845 円

予防行政の状況

査 察 指 導	消 防 同 意 等		危 険 物 規 制		
査察実施数	同意等件数	消防用設備検査	設置許可等	完成検査等	仮貯蔵承認等
12,553 件	1,029 件	1,121 件	503 件	490 件	415 件

火 薬 類 規 制			高 圧 ガ ス 規 制		
許 可	検 査	届 出 等	許 可	完 成 検 査 等	届 出 等
142 件	15 件	100 件	58 件	105 件	585 件

液 化 石 油 ガ ス 規 制		
許 可	完 成 検 査	届 出 等
1 件	3 件	245 件

市民防災推進行事の実施状況

行 事 内 容	回 数	参加人数	行 事 内 容	回 数	参加人数
	回	人		回	人
防火・防災訓練等（市民防災会）	118	14,511	地 域 会 議 等 へ の 参 加	76	2,033
防火・防災訓練等（事業所）	300	27,951	消 防 演 習	6	193
防火・防災講習（講演）会等	60	3,752	住 民 参 加 型 図 上 訓 練 （ DIG ）	10	647
広報行事（署所見学・体験学習含む）	50	4,832			
			計	620	53,919

○ 職員研修経費 34,422,698 円

○ その他経費 535,627,845 円

3目 非常備消防費 364,280,986 円

消防団員報酬 193,002,439 円

消防団活動経費 171,278,547 円

消防団活動状況

区 分	出動件数	出動人員
	件	人
火 災 活 動	155	3,475
風 水 害 活 動	10	32
警 戒 活 動	165	4,071
捜 索 活 動	0	0
救助(水難)活動	0	0

4目 消防施設費 2,289,499,243 円

○ 常備消防施設整備費 2,079,332,562 円

消防施設の長寿命化 306,391,300 円

その他消防施設整備 363,284,943 円

防火水槽等整備 4,571,904 円

その他水利整備 30,989,298 円

車両購入経費等 1,343,155,353 円

車両購入等（更新11台） 804,786,665 円

車両整備（修繕） 85,369,971 円

消防ヘリコプター点検整備 174,906,067 円

救急高度化推進整備（救急車7台） 278,092,650 円

機械器具整備 30,939,764 円

○ 非常備消防施設整備費 210,166,681 円

消防団施設整備 123,073,194 円

車両購入経費等 87,093,487 円

車両購入（更新6台） 79,860,000 円

車両整備（修繕） 7,233,487 円

5目 危機管理費	122,080,939 円
○ 防災対策強化経費	60,926,014 円
○ 防災訓練経費	7,511,895 円
○ 防災通信体制経費	20,111,154 円
○ 被災地復興支援経費	25,689,553 円
○ その他経費	7,842,323 円

第13款 教 育 費

- 1 教育委員会では、令和6年4月に市長が策定した「北九州市教育大綱」の実行計画となる「北九州市こどもまんなか教育プラン」を令和6年8月に策定し、「こどもまんなかで質の高い教育環境」の実現に向けた施策を推進した。
- 2 令和6年6月に「北九州市立小・中学校の学校規模適正化の進め方」を改定し、教育環境の整備による教育効果の向上を図るために、今後の進め方を検討した。
- 3 私立学校教育の振興と保護者負担軽減のため、企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）の活用による充実を図りながら、私立学校等に対する助成を引き続き行った。
- 4 教育の機会均等の理念のもとに優秀な人材育成を図るため、経済的理由で修学困難な高校生、大学生を対象とした奨学金貸付事業を行った。
- 5 教員が子どもと向き合う時間を確保し、きめ細かく質の高い教育を実現するため、少人数学級編制を市立小・中学校全学年（一部選択制）において実施した。
- 6 義務教育9年間を通じた連続性・系統性のある学習指導・生徒指導を行うため、小中一貫教育リーディング校区において実証的研究を行うとともに、9年間を見通して目指す子ども像や、成果、課題について学校に周知した。
加えて、小学校に一部教科担任制や専科指導のための講師を配置した。特に外国語教育の充実を図るため、「北九州市型外国語教育」の構築を図った。
- 7 市立高等学校では、新たに「未来共創科」を開科し、探究的な学びを軸に人材育成を目指すための学校設定科目「イチリツ・プロジェクト」を本格的に開始したほか、ICT教育やデジタル人材の育成（文部科学省・DXハイスクール指定校）、入試改革（推薦入試の廃止、多様な選抜方法を導入した特色化選抜の実施）などに取り組んだ。
- 8 令和5年2月に改訂した「北九州市特別支援教育推進プラン」のもと、障害のある児童生徒に対する適切な指導及び必要な支援の充実を図るため、特別支援教育介助員や特別支援学級補助講師、特別支援教育学習支援員などを配置し、教育的ニーズに応じた支援を行った。
- 9 教員の資質を向上させるとともに教員が子どもと向き合う時間を確保するために、引き続き教職員専用WEBサイト「kitaQせんせいチャンネル」の中で、経験年数の浅い教員をはじめ、全ての教員が授業力の向上を図ることができるよう、「授業づくり動画」や「教師のしおり」デジタル版、校内研修に活用できる資料の提供を行った。
- 10 特別支援教育における早期からの教育相談・支援体制の充実を図るため、特別支援教育相談センターに早期支援コーディネーターを配置し、教育支援体制の一層の充実に努めた。
- 11 学校保健において、定期健康診断や食育を通じた児童生徒の肥満瘦身対策事業を実施するとともに、全教職員を対象としたアレルギー疾患対策研修会を開催し、児童生徒等の健康保持増進に取り組んだ。
また、食物アレルギー対応給食を実施し、安全でおいしい給食を市立小・中・特別支援学校で提供した。
- 12 児童生徒に提供する学校給食について、安全・安心な学校給食を提供できる環境を整えるために、給食調理機械の更新を行った。
- 13 学校給食の魅力向上を図るため、スチームコンベクションオーブンを未配置校54校のうち、39校に設置し、これまででは提供することができなかった焼き料理や蒸し料理など、多彩な献立を提供できる環境を整備した。残りの15校は令和7年度中に設置する。
- 14 子育て世帯に対する支援として、物価高騰に係る市立小・中・特別支援学校の給食費値上げ相当分を補助し、保護者の負担軽減を図った。
- 15 GIGA端末活用推進指定校である小・中学校計10校に加え、文部科学省リーディングDXスクール事業の指定校である皿倉小学校、尾倉中学校において、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指し、端末活用による授業改善を推進した。
加えて、授業における端末活用の事例を市内公立小中学校に発信し、授業改善の一助となるよう取り組んだ。
- 16 市立小・中・特別支援学校において、国のGIGAスクール構想に基づき整備した学校ICT環境のもと、「1人1台端末を活用した授業実践」や「オンライン学習支援授業」を推進した。
また、ICT支援員の配置や、指導主事によるICT活用支援訪問など、教員のICT活用指導力向上のための支援を引き続き実施した。
さらに、文部科学省が掲げる「GIGAスクール構想」により実現される新たな学びに対応するため、広域的に学校のICT活用をサポートするGIGAスクール運営支援センターの設置を継続し、授業や学習活動における効果的なICT活用を推進した。

- 17 北九州市人権行政指針に基づき、「人権文化のまちづくり」の実現に向けた人権教育を行った。
- 18 障害のある児童生徒が、通級指導教室設置校に通うことなく、在籍校において特別な指導を受けることができる「特別支援教室」を市内の小・中学校全校で実施した。
- 19 小学校から中学校まで児童生徒一人一人の学習状況や生活の実態を把握・分析し、今後の取組や施策に役立てるため、本市独自の学力調査である「北九州学びと育ちアンケート」を実施した。
- 20 児童生徒の主体的な学習習慣の定着等を図るため、放課後等を活用して補充学習を実施する「ひまわり教室」を小学校85校、中学校49校で実施した。
- 21 平日の放課後の学校で、子どもたちの「学び」に「遊び」を掛け合わせ、探究心や研究心を自由に開花させられるような「多様な体験の場」を提供する「放課後エデュテイメント事業」をモデル校（6校）で実施した。
- 22 郷土の先人の生き方や歴史から郷土への愛着を深めるため、北九州道徳郷土資料の活用を年間指導計画に位置付けるとともに、地域教材資料集「わくわく！北九州」や北九州市SDGs地域副読本「KITAKYUSHU SDGs Action」を活用してシビックプライドの醸成を図った。
- 23 安全で安心な教育環境を整備するため、「北九州市学校施設長寿命化計画」に基づき、小学校4校及び中学校1校の大規模改修、小学校4校及び中学校3校の外壁改修などの老朽化対策や安全対策を実施した。
- 24 児童生徒が利用する学校トイレの洋式化を推進するため、改修工事を計画的に実施（洋式化率の低い小学校10校）した。
- 25 北九州市初の公立夜間中学校「北九州市立ひまわり中学校」を令和6年4月に開校した。
- 26 スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー、スクールロイヤー等の専門性を有する人材が、関係機関と連携しながら長期欠席（不登校）やいじめに加え、貧困や虐待等の諸課題に対して助言・支援を行うに当たり、教員とともに「チーム学校」として、学校の教育力を高める体制づくりを行った。
- 27 不登校児童生徒の社会的自立に向けて、「不登校等支援センター」を中心に関係機関との連携強化に取り組み、「未来へのとびらオンライン教育支援室」など、子どもたちの状況に応じた多様な学びの機会の確保に努めた。
また、学びの多様化学校（不登校特例校）設置について検討を行い、令和9年4月開校の方針を決定した。
- 28 いじめを含む様々な悩みを抱える児童生徒に対して、SNS等を活用した「SNS悩み相談」を開設し、普及啓発を図った。
また、スマートフォンを通じてのSNSアプリ等で発生する問題の深刻化・複雑化を未然に防止する観点から、教職員の研修・各家庭に向けた啓発を実施した。
- 29 教員の負担軽減と部活動の振興を図るため、部活動の顧問教員をサポートする「部活動外部講師」や、顧問教員に代わって単独での指導や引率等の業務を行う「部活動指導員」を配置するとともに、地域の人材の一層の活用を図るため、部活動指導のNPO法人への委託を実施した。
また、「北九州市部活の未来を考える会」において部活動地域移行（展開）に関する意見を聴取した。
- 30 学校教育における読書活動を推進するため、全中学校区と市立特別支援学校に学校図書館職員を配置するとともに、スクールヘルパー（ブックヘルパー）と協力して、学校図書館における読書環境の充実を図った。
- 31 医療的ケアが必要な児童生徒や保護者及び教職員が安心して学校生活が送れるよう、医療的ケア学校コーディネーター及び看護師を配置した。また、看護師が同乗する福祉タクシーを利用した通学支援を実施するなど、医療的ケア児の支援体制の構築に取り組んだ。
- 32 特別支援教育を行う場の整備として小池特別支援学校のグラウンド改修工事が完了した。
また、小倉北特別支援学校及び北九州中央高等学園の移転・建替えに伴う新築工事に着手した。
- 33 公立幼稚園の在り方について検討を行った結果、令和7年3月31日をもって、現存する公立幼稚園すべてを閉園した。
- 34 公立幼稚園閉園後も、引き続き、本市の幼児教育水準の維持向上を図るため、幼児教育センター（令和5年4月開設）において、私立幼稚園等に対して教育面からの支援を実施した。
- 35 家庭・地域・学校が連携した子どもの体験活動・交流事業等を実施するとともに、地域と学校が相互にパートナーとして連携協働するコミュニティ・スクールや地域学校協働活動事業等に取り組んだほか、企業が持つ人材やノウハウなどを学校教育にさらに有効活用するため、「北九州の企業人による小学校応援団」と連携した学校支援事業を実施した。

- 36 北九州市の子育てルールである「北九州市子どもを育てる10か条」の普及啓発を行った。
- 37 市民ニーズ等を把握・分析するための基礎調査やパブリックコメントを踏まえて、図書館運営の基本的な方針や主要な取組等を示す「北九州市立図書館基本計画」を策定した。
- 38 夏休み期間中に「夏の読書カード」を配付し、子どもの読書習慣の定着を図った。
また、全市的に子どもの読書活動の機運を高めるため、秋に定めた市独自の「北九州市子ども読書の日」に、市立図書館では様々なイベントを実施し、学校では読書に関する指導等を行った。
- 39 子どもの読書活動の一層の推進を図るため、「子ども図書館」を拠点として「北九州市子ども読書プラン」の各事業に取り組んだ。
- 40 子どもの読書や学習機会の確保のため、北九州市子ども電子図書館（令和3年4月開設）の電子書籍貸出により非来館型の図書館利用サービスを提供した。
- 41 「学校における歯と口の健康づくり推進計画」に基づき、子どもの“健口力”向上を図るため、フッ化物洗口によるむし歯予防、歯みがきや生活習慣の指導、むし歯治療の促進、保護者への啓発等を行った。

1 項 教育職員費	予 算 現 額	円 52,812,925,000	支 出 済 額	円 50,739,028,502	不用額	円 2,073,896,498
-----------	------------	---------------------	------------	---------------------	-----	--------------------

2 項 教育総務費	予 算 現 額	円 1,250,445,000	支 出 済 額	円 1,133,053,582	不用額	円 117,391,418
-----------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	------------------

1目 教育委員会費	17,084,760 円
○ 教育委員報酬 委員5人分	16,440,000 円
○ その他経費	644,760 円

2目 事務局費	173,071,373 円
○ 教育制度改革関係経費	82,000 円
○ 私学振興経費	41,664,800 円
私立高等学校等振興助成補助金等	41,664,800 円
○ 学校規模適正化等推進事業経費	442,740 円
○ 学校応援基金積立金	3,240,662 円
○ 学校応援基金事業経費	7,416,263 円
○ 職員健康管理及び安全衛生管理経費	6,156,664 円
○ 高等学校等就学支援金事務経費	753,889 円
○ 小中一貫教育推進事業経費	727,567 円
○ 北九州市立高等学校の魅力向上推進事業経費	4,701,315 円
○ 子どもの未来をひらく教育プラン等策定事業経費	2,074,468 円
○ 教育ダッシュボード実証事業経費	2,809,400 円
○ その他経費	103,001,605 円

3目 奨学費	151,805,353 円
○ 奨学資金貸付金	137,224,800 円

区 分	高専・高等学校		大 学		計	
	人 員	支出金額	人 員	支出金額	人 員	支出金額
	人	円	人	円	人	円
継 続	24	6,205,800	152	86,128,200	176	92,334,000
新 規	22	6,626,400	57	38,264,400	79	44,890,800
計	46	12,832,200	209	124,392,600	255	137,224,800

○ その他経費	14,580,553 円
---------	--------------

4目 教職員人事費	696,076,879 円
○ 身体検査審議会経費	1,768,160 円
○ 未来を担う教職員人材確保プロジェクト経費	5,070,658 円
○ 学校管理研修及び人事管理経費	9,319,636 円
○ 教員の資質向上経費	563,592 円
○ 教職員互助会助成経費	15,000,000 円
○ 学校支援のための講師等配置事業経費	88,662,761 円
○ 特別支援学級補助講師の配置事業経費	253,795,822 円
○ 教職員給与支給関係事務経費	298,281,656 円
○ 学び続ける教員の資質向上支援経費	2,496,633 円
○ 未来を担う教員の人材育成・人材確保推進経費	960,000 円
○ その他経費	20,157,961 円
5目 寄宿舍費	11,507,341 円
○ 管理運営経費	11,507,341 円
6目 教育センター費	83,507,876 円
○ 教職員研修経費	4,211,924 円
新採任・経年研修	実施件数 80 件 参加職員数 5,777 人
職務別研修	〃 23 件 〃 737 人
教科等研修	〃 25 件 〃 1,307 人
教育相談研修	〃 4 件 〃 341 人
情報教育研修	〃 2 件 〃 139 人
課題別研修	〃 3 件 〃 129 人
特別支援教育研修	〃 8 件 〃 391 人
学校力向上研修	〃 16 件 〃 775 人
○ 教育相談経費	233,420 円
○ 調査研究等経費	266,881 円
○ 特別支援教育相談支援事業経費	50,645,259 円
○ その他経費	28,150,392 円

3 項 小 学 校 費	予 算 現 額	円 15,023,565,000	支 出 済 額	円 11,125,397,864	不用額	円 1,136,212,136
-------------	------------	---------------------	------------	---------------------	-----	--------------------

市立小学校の現況

学校数	127 校
学級数	1,854 学級
児童数	43,306 人

1目 学校管理費	5,306,601,797 円
○ 教材、教具等標準運営経費	1,761,098,866 円
パソコン整備	505,146,216 円
教材、教具標準運営費	913,451,392 円
教師用教科書・指導書等購入経費	342,501,258 円
○ 校務支援システム運用経費	80,920,000 円
○ 教育用タブレット端末整備経費	335,566,278 円
○ ICT活用支援事業経費	69,839,376 円
○ 特別支援学級教材経費	7,767,107 円
○ 一般管理経費	209,948,665 円
○ 学校保健衛生維持運営経費	9,673,311 円
○ 学校給食維持運営経費	1,491,409,453 円
学校給食調理業務民間委託事業	1,266,294,597 円
学校給食管理関係事業等	225,114,856 円
○ 維持補修費	35,535,548 円
○ 学校統合等関連経費	44,841,777 円
○ その他経費	1,260,001,416 円
2目 教育振興費	957,399,571 円
○ 子どもひまわり学習塾事業経費	30,550,294 円
○ 子どものシビックプライド育成事業経費	3,539,250 円
○ 学力・体力向上推進事業経費	4,401,615 円
○ 心の教育推進事業経費	1,850,875 円
○ 環境教育経費	9,142,454 円
○ 小学校外国語活動補助事業経費	170,201,960 円
○ 国際理解教育推進経費	11,049,042 円
○ 人権教育推進事業経費	8,913,362 円
○ 文化、体育行事助成経費	1,848,402 円
○ 特別支援教育介助員の配置事業経費	39,956,550 円
○ 特別支援教育学習支援員の配置事業経費	97,578,338 円

- 授業力向上研究事業経費 1,069,406 円
- SDGs教育推進事業経費 289,905 円
- 要保護、準要保護児童等就学援助経費 497,260,437 円

区 分	人 員	支出金額	区 分	人 員	支出金額
	人	円		人	円
学用品費等	7,589	103,339,610	新入学生徒 学用品費	970	51,347,065
修学旅行費	1,446	34,135,915	学校給食費	7,550	306,316,334
宿泊を伴う 校外活動費	928	1,092,943			
通学費	151	1,028,570	計		497,260,437

- 放課後エデュテイメント事業経費 9,676,280 円
- 学力向上分析プロジェクト経費 962,000 円
- 医療的ケア児支援事業経費 12,155,642 円
- その他経費 56,953,759 円

3目 学校整備費 4,861,396,496 円

- 学校給食魅力向上事業経費 229,797,133 円
- 維持補修費 791,138,961 円

一般維持補修 53,752,839 円

校地改良 79,369,470 円

外柵改修 5 校 舗装工事 2 校 運動場改修 18 校

校舎改良 658,016,652 円

老朽床改修 1 校 プール改修 15 校 屋内運動場改修 5 校

防水工事 34 校 電気設備改修 25 校 配管設備改修 22 校

空調設備改修 23 校

- 建設事業費 3,387,361,386 円

大規模改修 4 校 1,657,540,007 円

外壁改修 4 校 554,591,544 円

エアコン更新 23 校 10,562,510 円

エアコン整備 12 校 22,479,050 円

特別教室エアコン整備 22 校 787,622 円

学校施設エレベーター設置 0 校 4,958,400 円

学校統合等関連事業 2 校 1,079,951,400 円

その他整備 56,490,853 円

- その他経費 453,099,016 円

4 項 中 学 校 費	予 算 現 額	円 7,257,786,000	支 出 済 額	円 5,804,805,090	不用額	円 890,082,910
-------------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	------------------

市立中学校の現況

学校数	63 校
学級数	791 学級
生徒数	22,059 人

1目 学校管理費	2,606,174,663 円
○ 教材、教具等標準運営経費	771,108,519 円
パソコン整備	236,107,728 円
教材、教具標準運営費	535,000,791 円
○ 校務支援システム運用経費	38,892,000 円
○ 教育用タブレット端末整備経費	135,627,822 円
○ ICT活用支援事業経費	34,063,536 円
○ 特別支援学級教材経費	2,744,174 円
○ 一般管理経費	117,940,757 円
○ 学校保健衛生維持運営経費	3,757,251 円
○ 学校給食維持運営経費	1,051,037,119 円
学校給食調理業務民間委託事業	677,346,611 円
中学校給食配送業務民間委託事業	327,913,245 円
学校給食管理関係事業等	45,777,263 円
○ 維持補修費	19,559,278 円
○ ひまわり中学校（夜間中学校）運営等事業経費	7,081,257 円
○ その他経費	424,362,950 円
2目 教育振興費	1,301,639,002 円
○ 子どもひまわり学習塾事業経費	18,999,338 円
○ kitakyuスーガク+事業経費	4,063,999 円
○ 学力・体力向上推進事業経費	646,090 円
○ 心の教育推進事業経費	762,171 円
○ 学校の読書活動推進事業経費	186,352,121 円
○ 外国語指導助手配置事業経費	130,113,815 円
○ 外国語教育推進事業経費	9,918,037 円
○ 防災・減災教育推進事業経費	1,393,900 円
○ 人権教育推進事業経費	5,174,318 円
○ 部活動振興事業経費	32,313,099 円
○ 部活動大会派遣費等助成経費	16,103,841 円

- 部活動地域移行事業経費 3,983,360 円
- 「チーム学校」運営・推進事業経費 263,838,659 円
 - スクールカウンセラーの活用 154,899,995 円
 - スクールソーシャルワーカーの活用 92,470,847 円
 - 少年サポートチーム推進事業経費 12,979,692 円
 - いじめ・不登校対策の充実 3,488,125 円
- 特別支援教育介助員の配置事業経費 10,792,040 円
- 特別支援教育学習支援員の配置事業経費 14,883,167 円
- 授業力向上研究事業経費 602,823 円
- SDGs教育推進事業経費 1,324,178 円
- 要保護、準要保護生徒等就学援助経費 510,193,882 円

区 分	人 員	支出金額	区 分	人 員	支出金額
	人	円		人	円
学 用 品 等	4,538	112,924,205	新 入 学 生 徒	1,426	86,099,350
修 学 旅 行 費	1,435	85,356,309	学 用 品 費	4,430	218,854,576
宿 泊 を 伴 う	489	771,262	学 校 給 食 費		
校 外 活 動 費			計		510,193,882
通 学 費	102	6,188,180			

- 不登校等総合支援業務経費 17,240,745 円
- 学びの多様化学校（不登校特例校）設置検討事業経費 672,440 円
- SNS相談事業経費 12,454,413 円
- 水泳学習の民間委託等経費 144,000 円
- その他経費 59,668,566 円

3目 学校整備費 1,896,991,425 円

- 維持補修費 300,451,510 円
 - 一般維持補修 36,905,836 円
 - 校地改良 25,299,450 円
 - 外柵改修 3 校 舗装工事 5 校 運動場改修 5 校
 - 校舎改良 238,246,224 円
 - 老朽床改修 3 校 屋内運動場改修 3 校 プール改修 19 校
 - 防水工事 13 校 電気設備改修 17 校 配管設備改修 10 校
 - 空調設備改修 40 校

○ 建設事業費 1,179,157,905 円

大規模改修	1 校	771,100,550 円
外壁改修	3 校	358,783,204 円
エアコン更新	15 校	6,504,146 円
エアコン整備	5 校	12,249,300 円
特別教室エアコン整備	5 校	10,973,600 円
学校施設エレベーター設置	0 校	1,338,000 円
その他整備		18,209,105 円

○ ひまわり中学校（夜間中学校）バリアフリー化工事等事業経費 59,366,480 円

○ その他経費 358,015,530 円

5 項 高等学校費	予 算 現 額	円 224,264,000	支 出 済 額	円 201,530,676	不用額	円 22,083,324
-----------	------------	------------------	------------	------------------	-----	-----------------

市立高等学校の現況

学級数	15 学級
生徒数	584 人

1目 全日制高等学校管理費 185,948,329 円

○ 部活動振興対策経費	30,473,033 円
○ 学生寮管理運営及び奨学金事業経費	37,770,801 円
○ 一般管理経費	306,984 円
○ 教育用タブレット端末整備経費	44,595,760 円
○ その他経費	72,801,751 円

2目 教育振興費 2,602,109 円

○ その他経費	2,602,109 円
---------	-------------

3目 学校整備費 12,980,238 円

○ 維持補修費	10,122,954 円
一般維持補修	1,213,834 円
校舎改良	8,909,120 円
○ その他経費	2,857,284 円

6 項 特別支援学校費	予 算 現 額	円 4,101,251,000	支 出 済 額	円 2,555,784,709	不用額	円 81,127,291
-------------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	-----------------

市立特別支援学校の現況

学校数	8 校
学級数	325 学級
児童生徒数	1,333 人

1目 学校管理費	896,227,574 円
○ 教材、教具等経費	132,057,599 円
パソコン整備	29,882,140 円
教材・教具関係	51,605,291 円
教師用教科書・指導書購入経費	50,570,168 円
○ 校務支援システム運用経費	5,018,000 円
○ 教育用タブレット端末整備経費	15,707,687 円
○ ICT活用支援事業経費	4,408,896 円
○ スクールバス運行経費	555,203,549 円
○ 一般管理経費	63,917,520 円
○ その他経費	119,914,323 円
2目 教育振興費	82,797,177 円
○ 医療的ケア児支援事業経費	57,023,507 円
○ 人権教育推進事業経費	213,307 円
○ 障害者理解促進経費	413,920 円
○ 学校の読書活動推進事業経費	3,060,712 円
○ SDGs教育推進事業経費	24,640 円
○ その他経費	22,061,091 円
3目 学校整備費	1,576,759,958 円
○ 維持補修費	43,970,407 円
一般維持補修	2,290,090 円
校地・校舎改良	41,680,317 円
○ 建設事業費	31,101,819 円
○ 小池特別支援学校整備事業費	79,826,427 円
○ 小倉北特別支援学校等整備事業費	1,385,388,000 円
○ その他経費	36,473,305 円

7 項 幼 稚 園 費	予 算 現 額	円 65,793,000	支 出 済 額	円 57,230,191	不用額	円 8,562,809
-------------	------------	-----------------	------------	-----------------	-----	----------------

市立幼稚園の現況

園数	4 園
学級数	4 学級
園児数	34 人

1目 幼稚園管理費	26,905,057 円
○ 一般管理経費等	24,395,317 円
○ 校務支援システム運用経費	2,509,740 円
2目 教育振興費	20,809,031 円
○ 幼児教育センター設置経費	19,646,552 円
○ 心の教育推進事業経費	1,094,479 円
○ 人権教育推進事業経費	68,000 円
3目 幼稚園整備費	9,516,103 円
○ 維持補修費	253,285 円
○ その他経費	9,262,818 円

8 項 社 会 教 育 費	予 算 現 額	円 1,134,942,000	支 出 済 額	円 1,085,194,343	不用額	円 44,987,657
---------------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	-----------------

1目 社会教育総務費	72,732,198 円
○ 成人教育活動等推進経費	117,430 円
○ 家庭・地域・学校パートナーシップ経費	1,374,050 円
○ 研修活動経費	9,676,139 円
○ コミュニティ・スクール、地域学校協働活動事業経費	21,324,329 円
○ 経済界との連携による学校支援事業経費	5,500,000 円
○ 学校施設開放経費	29,805,259 円
遊び場開放 開放校 125 校 開放回数 9,472 回 利用者数 349,661 人	
スポーツ開放 開放校 183 校 開放回数 20,693 回 利用者数 226,191 人	
○ その他経費	4,934,991 円

2目 図書館費	1,007,532,340 円
○ 学校図書館等支援事業経費	303,016 円
○ はじめての絵本事業経費	4,611,970 円
○ 子どもの読書活動推進事業経費	1,967,423 円
○ 黒崎副都心「文化・交流拠点地区」整備事業（図書館）経費	184,912,926 円
○ 図書購入経費	65,769,964 円
○ 図書館バリアフリー化事業経費	1,397,891 円
○ 図書館電算関係運営経費	44,328,668 円
○ 門司港地域複合公共施設整備事業（図書館）経費	87,167,312 円
○ 門司港エリア環境整備事業経費	844,305 円
○ その他経費	616,228,865 円

利用状況及び蔵書冊数

館 名	蔵書冊数	館 外		ひまわり文庫		読書会及び 団体貸出冊数
		貸出者数	貸出冊数	貸出者数	貸出冊数	
中 央 図 書 館	冊 457,633	人 91,077	冊 265,289	人 4,020	冊 8,680	冊 705
子 ど も 図 書 館	82,430	36,974	172,154	0	0	3,293
地 区 図 書 館	1,098,691	475,798	1,854,324	15,414	30,890	29,413
図 書 館 分 館	245,644	155,252	593,275	0	0	7,467
計	1,884,398	759,101	2,885,042	19,434	39,570	40,878

事業の開催状況

区 分	事 業 内 容	参加人員等
講 演 会	講演会など	2,113 人
読 書 会	成人読書会、親子読書会	1,233 人
展 示 事 業	中央図書館、地区図書館に壁面パネル、展示ケースで展示	1,222 回
図書ボランティア事業	読み聞かせボランティア等の養成講座の実施	415 人
	図書館ボランティア登録受入	255 人

3目 視聴覚センター費	4,929,805 円
○ 視聴覚センター管理運営経費	4,929,805 円

施設・設備利用状況

区 分	貸 出
利 用 人 数	※35,303 人
教 材 利 用 数	1,032 件
機 材 利 用 数	511 台

※館外貸出教材視聴者数

9 項 保健体育費	予 算 現 額	円 1,268,375,000	支 出 済 額	円 1,243,115,975	不用額	円 25,259,025
-----------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	-----------------

○ 学校医経費 272,393,676 円

学校医 606 人
学校歯科医 205 人
学校薬剤師 204 人
特別支援教育専門医等 23 人

○ 児童生徒及び教職員の健康診断等経費 218,312,937 円

児童生徒定期健康診断 82,691,318 円
心臓検診 43,782,857 円
尿検査 20,890,738 円
耐糖能精密検査 947,992 円
歯科検診器具滅菌委託 9,385,277 円
脊柱側弯症二次検診 2,168,166 円
児童生徒結核予防健康診断 1,294,075 円
その他経費 4,222,213 円
子どもの“健口力”アップ事業 47,609,863 円
就学時健康診断 15,879,093 円
教職員健康診断 72,132,663 円

健康診断実施状況

区 分	小学校	中学校	特別支援学校	高等学校	幼稚園	各種学校	計
	人	人	人	人	人	人	人
心 臓 検 診	8,704	8,913	266	412	—	—	18,295
尿 検 査	42,866	22,188	1,213	581	33	—	66,881
寄 生 虫 卵 検 査	—	—	—	—	—	—	—
エ ッ ク ス 線 検 査	—	—	—	—	—	—	—
う 歯 予 防 対 策	45,174※	—	378	—	—	—	45,552
就 学 時 健 康 診 断	—	—	—	—	6,810	—	6,810
脊柱側弯症二次検診	745	438	5	—	—	—	1,188

※フッ化物洗口及び歯科保健指導を実施した延べ人数

○ 学校保健管理経費 73,896,862 円

○ 日本スポーツ振興センター共済掛金負担金 63,439,070 円

○ 要保護、準要保護児童生徒医療費の援助経費 5,161,532 円

小学校 889 人 3,864,713 円
中学校 290 人 1,232,109 円
特別支援学校 1 人 27,310 円
郵送料 37,400 円

○ 学校給食協会運営経費 35,661,356 円

○ 学校給食食材価格高騰対応事業経費 561,147,000 円

○ その他経費 13,103,542 円

10 項 繰 出 金	予 算 現 額	円 1,978,000	支 出 済 額	円 292,276	不用額	円 1,685,724
------------	------------	----------------	------------	--------------	-----	----------------

○ 土地取得特別会計繰出金

292,276 円

第14款 災 害 復 旧 費

1 項	鉦害復旧費	予 算 現 額	円 1,100,000	支 出 済 額	円 938,000	不用額	円 162,000
-----	-------	------------	----------------	------------	--------------	-----	--------------

○ 鉦害対策経費 938,000 円

2 項	土 木 施 設 災 害 復 旧 費	予 算 現 額	円 221,926,000	支 出 済 額	円 170,073,510	不用額	円 46,649,490
-----	----------------------	------------	------------------	------------	------------------	-----	-----------------

○ 令和5年発生災害復旧費 115,821,700 円

(補助) 87,821,700 円

道路 元城町京良城町1号線ほか1線 30,354,000 円

河川 吉田川 57,467,700 円

(単独) 28,000,000 円

公園 和布刈公園 28,000,000 円

○ 令和6年発生災害復旧費 54,251,810 円

(補助) 4,337,000 円

公園 和布刈公園 4,337,000 円

(単独) 49,914,810 円

公園 和布刈公園 49,914,810 円

3 項	農林水産施設 災 害 復 旧 費	予 算 現 額	円 9,400,000	支 出 済 額	円 2,430,000	不用額	円 0
-----	---------------------	------------	----------------	------------	----------------	-----	--------

○ 令和6年発生災害復旧費 2,430,000 円

(補助) 2,430,000 円

農地 合馬地区 2,430,000 円

第15款 諸 支 出 金

1 項	公債償還特別会計 繰 出 金	予 算 現 額	円 67,775,692,000	支 出 済 額	円 66,542,172,476	不用額	円 1,233,519,524
-----	-------------------	------------	---------------------	------------	---------------------	-----	--------------------

○ 公債償還特別会計繰出金 66,542,172,476 円

2 項	公 営 企 業 費	予 算 現 額	円 7,111,211,000	支 出 済 額	円 6,623,377,762	不用額	円 419,933,238
-----	-----------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	------------------

1目 上水道事業公営企業費 155,830,416 円

○ 消火栓設置出資金 121,289,000 円

○ 児童手当補助金等 19,741,416 円

○ 広域化事業出資金 14,800,000 円

2目 工業用水道事業公営企業費 1,636,000 円

○ 児童手当補助金 1,636,000 円

3目 交通事業公営企業費 353,197,548 円

○ 基礎年金拠出金補助金 14,137,388 円

○ 施設整備等補助金 29,474,000 円

○ 共済追加費用補助金 4,556,160 円

○ 児童手当補助金 5,030,000 円

○ 交通事業会計経営支援補助金 300,000,000 円

4目 病院事業公営企業費 372,939,830 円

○ 企業債利息負担金 31,661,757 円

○ 施設管理等補助金 13,434,349 円

○ 企業債償還金出資金 327,843,724 円

5目 下水道事業公営企業費 5,739,773,968 円

○ 雨水処理負担金等 5,739,773,968 円

3 項	基 金 積 立 金	予 算 現 額	円 6,174,637,000	支 出 済 額	円 5,979,407,000	不用額	円 195,230,000
-----	-----------	------------	--------------------	------------	--------------------	-----	------------------

1目 都市高速鉄道等整備基金積立金 1,686,645,000 円

2目 公債償還基金積立金 2,903,452,000 円

3目 財政調整基金積立金 1,052,400,000 円

4目 SDGs未来基金積立金 336,910,000 円

給 与 費 明 細 書

款	項	職 員 数		給 与 費				共 済 費	合 計
		特別職	一般職	報 酬	給 料	職員手当等	小 計		
1 議 会 費	1 議 会 費	人 57	人 31	円 562,803,140	円 145,749,276	円 328,599,394	円 1,037,151,810	円 173,530,240	円 1,210,682,050
2 総 務 費		52	1,638	63,467,813	7,126,575,789	9,175,737,367	16,365,780,969	2,517,185,486	18,882,966,455
	1 総 務 職 員 費	4	1,591		6,896,003,250	9,028,122,281	15,924,125,531	2,441,501,477	18,365,627,008
	5 徴 税 費	9		567,000			567,000		567,000
	7 選挙、人事委員会及び 監 査 委 員 費	39	47	62,900,813	230,572,539	147,615,086	441,088,438	75,684,009	516,772,447
3 保健福祉費	1 保健福祉職員費		1,079		4,489,025,301	2,861,353,146	7,350,378,447	1,504,467,093	8,854,845,540
4 子ども家庭費	1 子ども家庭職員費		536		2,134,063,722	1,551,518,405	3,685,582,127	764,088,635	4,449,670,762
5 環境 費	1 環境 職員 費		348		1,550,492,026	964,427,359	2,514,919,385	503,531,466	3,018,450,851
7 農 水 産 業 費		50	81	31,157,677	358,275,137	222,712,291	612,145,105	119,360,772	731,505,877
	1 農林水産業職員費		71		310,744,237	194,798,578	505,542,815	103,123,046	608,665,861
	2 農 業 費	50	10	31,157,677	47,530,900	27,913,713	106,602,290	16,237,726	122,840,016
8 産業経済費	1 産業経済職員費		180		796,205,922	546,884,253	1,343,090,175	248,467,530	1,591,557,705
9 土 木 費	1 土 木 職 員 費		523		2,195,045,458	1,428,483,530	3,623,528,988	733,914,655	4,357,443,643

款	項	職 員 数		給 与 費				共 済 費	合 計
		特別職	一般職	報 酬	給 料	職員手当等	小 計		
10 港 湾 費	1 港 湾 職 員 費		133		594,204,219	428,607,376	1,022,811,595	208,131,563	1,230,943,158
11 建 築 行 政 費	1 建 築 職 員 費		192		784,144,026	531,169,619	1,315,313,645	258,040,072	1,573,353,717
12 消 防 費	1 消 防 費		986		4,121,885,337	4,074,970,988	8,196,856,325	1,514,378,264	9,711,234,589
13 教 育 費		6	5,863	16,440,000	24,290,909,759	17,457,264,270	41,764,614,029	7,662,709,203	49,427,323,232
	1 教 育 職 員 費	1	5,863		24,290,909,759	17,457,264,270	41,748,174,029	7,662,709,203	49,410,883,232
	2 教 育 総 務 費	5		16,440,000	0	0	16,440,000	0	16,440,000
合 計		165	11,590	673,868,630	48,586,575,972	39,571,727,998	88,832,172,600	16,207,804,979	105,039,977,579
職 員 手 当 等 の 記 内	扶 養 手 当			1,241,851,108 円	時 間 外 勤 務 手 当	2,432,448,905 円	教 員 特 別 手 当		295,117,149 円
	地 域 手 当			1,551,134,885 円	宿 日 直 手 当		退 職 手 当		8,639,113,432 円
	住 居 手 当			887,438,365 円	夜 間 勤 務 手 当	75,046,913 円	児 童 手 当		661,620,000 円
	通 勤 手 当			1,026,657,573 円	管 理 職 手 当	910,892,165 円	初 任 給 調 整 手 当		29,425,336 円
	単 身 赴 任 手 当			12,448,000 円	管 理 職 特 別 手 当	11,074,500 円	へ き 地 手 当		0 円
	特 殊 勤 務 手 当			298,091,948 円	期 末 勤 勉 手 当	20,258,175,903 円	へ き 地 手 当 に 準 ず る 手 当		0 円
	期 末 手 当 (会 計 年 度 任 用 職 員)			1,103,339,422 円	旅 費 (会 計 年 度 任 用 職 員 通 勤 費)	137,735,794 円			
備 考				147,164,197 円	会 計 年 度 任 用 職 員 報 酬	3,223,546,777 円			

負担金補助及び交付金の支出状況

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
議 <					

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
2	総務	4 文 書 費	日本広報協会負担金	120,000	77
			研修受講等負担金	74,500	
			(目) 計	194,500	
		5 財 政 管 理 費	地方財務協会負担金	540,000	77
			地方債協会負担金	1,260,000	
			共同発行市場公募地方債広報経費等負担金	15,798	
			グリーン共同発行市場公募地方債広報経費等負担金	31,125	
			会営競馬場所在都市協議会負担金	28,500	
			西日本宝くじ事務協議会負担金	82,400	
			全国自治宝くじ事務協議会負担金	95,600	
	(目) 計	2,053,423			
	管 理 費	6 会 計 管 理 費	指定都市会計事務主管者会議負担金	2,000	79
			(目) 計	2,000	
7 財 産 管 理 費		財産区区民館等運営補助金等	39,277,218	79	
		(目) 計	39,277,218		
		8 区 役 所 費	堀川まちおこし事業実行委員会負担金		440,000
平尾台クロスカントリー実行委員会負担金	1,000,000				
諸会議等負担金	23,392,718				
費	10 職 員 厚 生 管 理 費	北九州東労働基準協会会費	40,000	83	
		研修受講等負担金	123,410		
		(目) 計	163,410		
	12 交 通 遺 児 費	交通遺児奨学金	1,658,000	83	
		(目) 計	1,658,000		

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
2	3	1	関門地域行政連絡会議負担金	1,000,000	85
			日田彦山線活性化推進沿線自治体連絡会負担金	939,000	
			(一財)地域活性化センター負担金	900,000	
			(公財)九州経済調査協会負担金	720,000	
			北九州地方裁判所昇格期成会負担金	350,000	
			東九州軸推進機構負担金	100,000	
			(一財)地方自治研究機構負担金	135,000	
			京築北九州東部振興会議負担金	103,000	
			北九州空港整備事業地元負担金	801,818,798	
			北九州空港利用促進連絡会負担金	100,562,775	
			北九州空港利用促進協議会負担金	299,532,000	
			航空政策研究会負担金	300,000	
			全国地域航空システム推進協議会負担金	43,000	
			全国民間空港関係市町村協議会負担金	32,000	
			北九州空港アクセス推進協議会負担金	250,429,171	
			北九州空港物流拠点化推進協議会負担金	97,088,000	
			北九州市地域総合整備資金貸付連帯保証料補助金	1,542,575	
			「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会負担金	2,112,000	
			「明治日本の産業革命遺産」福岡県世界遺産連絡会議負担金	705,000	
			官営八幡製鐵所旧本事務所見学ルート整備事業負担金	8,800,000	
			北九州市景観重要建造物(世界遺産)保存整備事業補助金	195,970,000	
			北九州産業観光センター実行委員会北九州市世界遺産関連事業負担金	1,789,200	
			グリーンアジア国際戦略総合特区地域協議会負担金	1,060,625	
			SDGs市民活動スタートアップ支援事業補助金	100,000	
			全国市長会負担金	2,028,000	
			九州市長会負担金	380,000	
			福岡県市長会負担金	274,000	
			指定都市市長会負担金	3,900,000	
			東京交通会館入居者負担金	2,040,108	
			全国都道府県・政令指定都市国土交通省担当者連絡協議会負担金	15,000	
			北九州地域連携懇談会プロモーション部会負担金	200,000	
			NPO法人ふるさと回帰支援センター団体正会員年会費	50,000	
			北九州市移住支援金事業補助金	37,500,000	
			SDG-Xリーディングプロジェクト補助金	21,883,000	
			地域活性化起業人負担金	49,456,668	
			企業版ふるさと納税を活用した私学支援事業補助金	60,697,200	
			九州都市企画主管者会議負担金	10,000	
			令和6年度大都市企画主管者会議	18,190	
			九州市長会出席者負担金	20,000	
			「希望のまちプロジェクト」地域共生拠点施設整備補助金	7,878,373	
			北九州市若者チャレンジ応援事業補助金	9,000,000	
			諸会議等負担金	608,155	
			(目) 計	1,962,090,838	
費	費	2	地方公共団体情報システム機構負担金	1,800,000	85
			特定個人情報提供の求め等に係る電子計算機の設置等関連事務の委任に係る交付金	31,793,000	
			福岡県自治体情報セキュリティ対策協議会負担金	203,641,733	
			総合行政ネットワーク等共同利用経費	170,407	
			全庁GIS構築運用経費負担金	33,112,545	
			九州テレコム振興センター負担金	50,000	
			研修受講等負担金	76,000	
			諸会議等負担金	71,600	
			(目) 計	270,715,285	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
2	3	3	(公財) アジア成長研究所補助金 (一財) 自治体国際化協会負担金 (公財) 北九州国際交流協会補助金 多文化共生ワンストップインフォメーションセンター補助金 諸会議等負担金	140,000,000 24,559,697 35,647,000 25,624,000 233,720	87
		国際 化 推 進 費	(目) 計	226,064,417	
総 務 費	企 画 振 興 費	4	福岡ユネスコ協会等負担金 北九州芸術祭補助金 各区文化祭補助金 九州芸術祭補助金 九州交響楽団芸術文化活動運営事業補助金 北九州交響楽団年間事業補助金 北九州国際音楽祭補助金 北九州ミュージックプロムナード補助金 NPO法人響ホール室内合奏団年間事業補助金 黒崎副都心「文化・交流拠点地区」整備事業（ホール）補助金 門司港美術工芸研究所支援事業補助金 芸術文化活性化事業補助金 (一財) 地域創造負担金 全国公立文化施設協会等負担金 福岡県博物館協議会負担金 全国文学館協議会負担金 瀬戸内文学館連絡協議会負担金 関門海峡日本遺産協議会負担金 全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会負担金 全国史跡整備市町村協議会負担金 福岡県市町村文化財保存整備協議会 九州地区市町村文化財保存整備協議会 全国民俗芸能保存振興市町村連盟 全国近代化遺産活用連絡協議会 文化財保存補助金 文化財保存修理補助金 フィルムコミッション事業推進補助金 北九州国際映画祭実行委員会負担金 メディア芸術推進負担金 リバーウォーク北九州管理組合負担金 文化芸術活動活性化支援事業補助金 文化芸術情報発信機能強化事業補助金 諸会議等負担金	500,000 2,700,000 8,261,609 1,050,000 10,000,000 2,000,000 32,332,381 9,500,000 3,000,000 10,000,000 10,000,000 78,748,072 7,957,000 140,000 5,000 40,000 16,000 2,000,000 25,000 40,000 20,000 10,000 30,000 20,000 1,078,000 35,000 3,116,500 20,000,000 150,000 113,588,453 6,000,000 3,510,000 5,397,259	89
		文 化 振 興 費	(目) 計	331,270,274	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
2	3	スポーツ振興費	ギラヴァンツ北九州支援事業補助金	35,000,000	89
			ホームタウン推進事業負担金	1,000,000	
			スポーツ団体助成補助金	12,200,000	
			総合型地域スポーツクラブ連絡協議会運営補助金	2,400,000	
			スポーツ大会開催・選手派遣等補助金	10,269,708	
			市民スポーツ大会負担金	3,486,000	
			選抜女子駅伝北九州大会負担金	18,000,000	
			北九州マラソン負担金	70,805,000	
			大規模国際大会誘致等事業負担金	9,100,000	
			令和6年度全国高等学校総合体育大会開催事業負担金	13,288,910	
			国際スポーツ大会等開催事業負担金	129,000,000	
			ウェールズレガシープログラム推進事業負担金	300,000	
			スポーツコミッション事業経費	2,940,539	
			国際大会・全国大会等スポーツ開催 諸会議等負担金	1,550,000 870,167	
			(目) 計	310,210,324	
		美術館費	日本博物館協会負担金	45,000	91
			九州博物館協議会負担金	5,000	
			全国美術館会議負担金	30,000	
			福岡県博物館協議会負担金	5,000	
			企画展共催負担金	69,070,905	
			分館維持管理負担金	19,490,199	
			諸会議等負担金	1,705,957	
			(目) 計	90,352,061	
務	画	博物館費	日本博物館協会負担金等	55,000	93
			福岡県博物館協議会負担金	5,000	
			歴史学関係学会負担金	35,800	
			民俗学関係学会負担金	13,000	
			自然史関係学会負担金	155,500	
			全国科学博物館協議会負担金	20,000	
			八幡東田まちづくり連絡協議会負担金	6,000	
			企画展共催負担金	36,565,268	
			博物館リニューアル負担金	2,000,000	
			(目) 計	38,855,568	
費	費	男女共同参画費	男女共同参画フォーラムin北九州事業補助金	1,750,000	93
			(公財) アジア女性交流・研究フォーラム補助金	36,000,000	
			諸会議等負担金	120,000	
			(目) 計	37,870,000	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
2	4	1	防犯カメラ設置補助金	11,653,000	95
			(公財)福岡県暴力追放運動推進センター補助金	599,000	
			暴力追放活動支援補助金	2,141,280	
			北九州市暴力追放推進会議補助金	836,000	
			暴力追放福岡県民大会・北九州市市民大会負担金	845,986	
			各地区交通安全協会補助金	1,465,000	
			各区交通安全推進協議会負担金	5,704,682	
			福岡県交通遺児を支える会補助金	300,000	
			ガーディアン・エンジェルスセイフティ・センター補助金	1,800,000	
			ニセ電話詐欺被害防止機能付き電話機購入補助金	1,987,000	
			防犯活動支援補助金	5,000,000	
			地域振興補助金	25,764,476	
			地域総括補助金	284,153,324	
			まちづくりステップアップ事業	2,869,000	
			NPO公益活動支援事業	1,890,000	
			福岡県離島振興協議会負担金	284,000	
			防犯灯設置補助金	801,700	
			防犯灯維持管理補助金	2,494,800	
		犯罪被害者等支援事業負担金	2,500,000		
		ふるさと納税を活用した協働のまちづくり推進事業	2,989,200		
市民センター民間施設共用部負担金	8,869,020				
自治会加入促進事業補助金	198,000				
北九州市つどいの家設置等補助金	1,687,085				
諸会議等負担金	10,000				
(目) 計			366,842,553		
務	民	2	全国特定市計量行政協議会負担金	18,000	95
			諸会議等負担金	75,900	
		(目) 計			
費	費	3	全国社会教育委員連合負担金	100,000	97
			福岡県社会教育委員連絡協議会負担金	54,000	
			北九州市婦人会連絡協議会補助金	400,000	
			福岡県公民館連合会負担金	440,000	
			公民館類似施設運営費等補助金	768,739	
			生涯学習センター共用部分等負担金	62,986	
			諸会議負担金	45,000	
			公民館類似施設解体費補助金	660,000	
(目) 計			2,530,725		

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
2	5	1	資産評価システム研究センター負担金	150,000	97
		税 務 費	諸会議等負担金	37,000	
			(目) 計	187,000	
	徴 税 費	2	地方税共同機構負担金	75,692,921	99
		賦 課 徴 収 費	軽自動車税環境性能割徴収取扱費	5,799,505	
			北九州地区電子自治体推進協議会負担金	19,992,500	
			福岡県軽自動車税協議会負担金	6,959,243	
			諸会議等負担金	260,200	
			(目) 計	108,704,369	
	6	1	証明書コンビニ交付サービス維持管理事業負担金	7,842,593	101
		戸 基 本 台 帳 民 費	小倉駅南口再開発公益施設入居事業負担金 諸会議等負担金	676,260 171,000	
			(目) 計	8,689,853	
総 務 費	7	4	指定都市選挙管理委員会連合会負担金	150,000	103
		事 務 局 費	全国人事委員会連合会負担金	157,000	
			大都市人事委員会連絡協議会分担金	80,000	
			九州地方人事委員会協議会負担金	60,000	
			試験問題作成・使用負担金	2,200,000	
			全国都市監査委員会負担金	169,000	
			西日本都市監査事務研修会会員都市分担金	3,000	
			九州各市監査委員会負担金	56,000	
			諸会議等負担金	7,000	
			(目) 計	2,882,000	
	5	明 挙 推 進 選 費	(公財) 明るい選挙推進協会負担金	400,000	103
			(目) 計	400,000	
	6	市 員 選 挙 監 査 委 員 費	選挙運動公費負担金	86,501,964	105
			不在者投票特別経費交付金	3,264,902	
			投開票事務手当負担金	157,912	
			(目) 計	89,924,778	
	7	県 選 知 挙 事 費	投開票事務手当負担金	229,396	105
			(目) 計	229,396	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事項別明細書頁
2	7 選挙、人事委員会費	8	投開票事務手当負担金	262,879	107
			(目) 計	262,879	
務費	8 統調査費	1	諸会議等負担金	6,000	107
			(目) 計	6,000	
3	2	1	物価高騰対応重点支援給付金	8,773,510,000	111
			物価高対策重点支援給付金	4,636,120,000	
保健福祉社費	社会福祉会福祉社総務費	社会福祉会福祉社総務費	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金	139,090,000	
			フードサポート北九州実行委員会負担金	3,297,048	
			地域福祉振興事業補助金	7,997,340	
			社会福祉協議会補助金	222,000,000	
			ボランティア活動促進事業補助金	25,300,000	
			地域福祉ボランティア研修事業補助金	24,420,000	
			民生委員児童委員協議会補助金	17,465,000	
			保護司会補助金	3,600,000	
			湧金寮補助金	600,000	
			遺族連合会補助金	2,920,000	
			明るい社会づくり運動北九州地区協議会補助金	430,000	
			原爆被害者の会補助金	1,050,000	
			いのちの電話運営補助金	5,000,000	
			区役所施設維持管理負担金	3,861,799	
			民間社会福祉事業従事者共済事業補助金	16,628,400	
			保健・医療・福祉・地域連携システム推進事業補助金	3,024,415	
			全国食肉衛生検査所協議会負担金	47,000	
			全国市場食品衛生検査所協議会負担金	25,000	
全国衛生部長会負担金	81,000				
日本公衆衛生学会总会負担金	8,000				
医師会負担金	73,500				
全国保健所長会負担金	15,000				
後期高齢者医療制度療養給付費負担金	15,554,393,000				
区民生委員児童委員協議会事務運営補助金	15,925,000				
後期高齢者はり・きゅう施術補助金	75,652,500				
諸会議等負担金	620,380				
			(目) 計	29,533,154,382	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
3	2	2	障害福祉分野におけるロボット等導入支援事業補助金	11,137,000	113
			北九州市障害児通所支援事業所等障害児安全安心対策支援事業補助金	880,000	
			北九州市障害児通所支援事業所等における性被害防止対策に係る設備等支援事業補助金	653,000	
保	社	障	NUKUMORI（ぬくもり）プロジェクト推進事業補助金	7,500,000	
			障害者の自立支援ショップ運営事業補助金	9,600,000	
			北九州市身体障害者福祉協会活動助成事業補助金	625,000	
健	会	害	北九州市身体障害者生活活動促進事業補助金	600,000	
			北九州市すこやか住宅改造助成金	825,000	
			障害者小規模共同作業所運営補助金	75,261,903	
福	福	者	福岡県難病団体連絡会への運営補助金	500,000	
			地域活動支援センター補助金	66,276,000	
			北九州市グループホーム施設設備補助金	1,482,020	
福	福	者	北九州市身体障害者自動車改造補助金	1,378,880	
			北九州市障害者運転免許取得助成金	3,500,000	
			第62回北九州障害者スポーツ大会負担金	2,000,000	
保	社	障	第21回北九州チャンピオンズカップ国際車いすバスケットボール大会等開催負担金	20,569,000	
			第4回山口国際ダンスコンペティション	33,000	
			第41回日本パラ水泳選手権大会	100,000	
健	会	害	第47回火の国杯争奪アーチェリー選手権大会	14,000	
			第17回九州身体障害者グラウンド・ゴルフ大会	176,000	
			第26回全日本身体障害者野球選手権大会	372,000	
福	福	者	第23回全国障害者スポーツ大会北九州市選手団派遣費用等補助金	12,118,000	
			第45回全日本マスターズ陸上選手権大会	88,000	
			第43回全九州障害者卓球選手権 沖縄大会	186,000	
福	福	者	第8回パワーチェアフットボールチャンピオンシップジャパン2024	319,000	
			第27回日本知的障害者選手権 水泳競技大会	156,000	
			第31回風に思いを…「ふうせんバレーボールふれあいINながさき」長崎大会	58,000	
保	社	障	第44回朝日九州車いすバスケットボール選手権鹿児島大会	80,000	
			第32回北九州交流インドア・アーチェリー大会	61,000	
			第17回北九州市障害者グラウンド・ゴルフ大会	100,000	
健	会	害	第36回西日本地区交流卓球大会	150,000	
			第14回知的障がい者サッカー福岡県大会	150,000	
			第1回東アジアふうせんバレーボール大会	300,000	
福	福	者	北九州市障害者スポーツ協会運営補助金	3,000,000	
			心身障害者扶養共済特別調整費負担金	102,886,000	
			第69回在宅肢体不自由児「海の療育キャンプ」	160,000	
保	社	障	法律相談及び成年後見利用支援事業補助金	27,645,000	
			福祉ホーム事業運営費補助金	5,464,000	
			元利補給補助金（障害福祉施設）	1,857,107	
健	会	害	発達障害者総合支援事業補助交付金	6,781,174	
			北九州市障害者自立支援協議会補助交付金	772,504	
			北九州市障害者相談支援事業等補助金	25,806,590	
福	福	者	諸会議等負担金	7,000	
費	費	費	(目) 計	391,628,178	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁			
3	2	老人 福祉 社会 会 費	高齢者ふれあい入浴事業補助金	3,390,000	113			
			地域福祉権利擁護事業補助金	23,900,000				
			ケアハウス運営費補助金	418,857,376				
			老人クラブ助成金	9,318,240				
			老人クラブ連合会助成金	17,596,685				
			民間老人福祉施設整備補助金	100,493,000				
			軽費老人ホーム運営費等補助金	473,106,503				
			敬老行事補助金	114,594,722				
			すこやか住宅改造助成事業補助金	21,445,165				
			社会福祉法人による利用者負担軽減措置事業補助金	13,676,120				
			高齢者の健康づくり支援事業補助金	1,100,000				
			年長者の生きがいと創造の事業補助金	15,081,344				
			権利擁護・市民後見促進事業補助金	3,124,000				
			特別養護老人ホーム入所待機者管理円滑化事業補助金	1,030,000				
			認知症支援体制構築促進事業負担金	300,000				
			諸会議等負担金	172,060				
(目) 計			1,217,185,215					
福祉 社会 費	福祉 社会 費	老人 福祉 社会 会 費	5 年長者いきいの家運営等補助金	432,732	115			
			(目) 計			432,732		
			6 人権文化のまちづくり活動等事業補助金	16,066,700		117		
			(公財) 人権教育啓発推進センター負担金	400,000				
			全国人権同和行政促進協議会負担金	80,000				
			北九州市人権問題啓発推進協議会補助金	11,000,000				
			福岡県人権研究所助成補助金	3,000,000				
			福岡県隣保館連絡協議会等負担金	810,000				
			人権の約束事運動推進活動支援事業補助金	753,304				
			人権擁護委員協議会補助金	1,000,000				
			人権啓発テレビスポットCM制作・放送に関する協定負担金	6,000,000				
			諸会議等負担金	306,000				
			(目) 計				39,416,004	
			7 社会福祉施設等施設整備費補助金	566,800,000			117	
			(目) 計					566,800,000

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
3	公衆衛生費	1	産婦人科・小児科臨床研修医支援等事業補助金	9,784,250	119
			看護学校運営補助金	22,933,500	
			諸会議等負担金	79,000	
			(目) 計	32,796,750	
	結核対策費	2	結核検診実施補助金	13,087,462	119
			結核病棟運営費補助金	190,000,000	
			(目) 計	203,087,462	
	公予防費	3	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業負担金	170,010,266	121
			感染症病棟運営費負担金	140,417,000	
			予防接種事故救済交付金	29,150,121	
			(目) 計	339,577,387	
保健福祉社費	衆動物費	4	獣医師会避妊手術助成補助金	1,300,000	121
			(目) 計	1,300,000	
	衛診療所療費	5	研修受講等負担金	30,800	123
			(目) 計	30,800	
	衛公害対策保健費	6	研究会参加負担金	18,000	123
			(目) 計	18,000	
	生保健研究環境費	7	地方衛生研究所全国協議会負担金	38,000	125
			全国環境研協議会負担金	33,000	
			全国衛生化学技術協議会負担金	14,250	
			日本水環境学会負担金	80,000	
			諸会議等負担金	118,500	
			(目) 計	283,750	
	福病院費	8	地方独立行政法人北九州市立病院機構運営費負担金	2,789,408,000	125
			(目) 計	2,789,408,000	
社費	環境衛生費	4	(一社)北九州市食品衛生協会運営補助金	12,400,000	127
			公衆浴場経営安定補助事業補助金	2,876,000	
			諸会議等負担金	144,000	
			(目) 計	15,420,000	
	保健所費	5	北九州市骨髓等ドナー普及促進事業補助金	960,000	129
			公衆歯科衛生事業補助金	500,000	
			福岡県精神保健福祉大会等負担金	118,000	
			ふれあい昼食交流会事業補助金	1,214,040	
			研修会等参加負担金	139,080	
			(目) 計	2,931,120	
費	生活保護費	6	居宅生活移行支援事業等補助金	3,924,600	131
			(目) 計	3,924,600	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
4	2	子 ど も 家 庭 総 務 費	地域子育て支援センター事業補助金	9,739,000	133
			民間児童福祉施設等運営補助金	626,223,666	
			民間児童福祉施設整備資金元利補給補助金	79,443,744	
			民間児童福祉施設産休代替等職員費補助金	26,667,531	
			保育所連盟補助金	8,500,000	
			児童健全育成ボランティア（みらい子育てネット）推進事業補助金	1,337,386	
			北九州市地域活動連絡協議会運営費補助金	469,238	
			特別保育事業補助金	535,983,253	
			認可外保育施設補助金	893,529	
			民間保育所園庭芝生化事業補助金	1,450,000	
			一時預かり事業補助金	208,847,800	
			認定こども園等運営事業補助金	34,943,679	
			私立幼稚園教育振興補助金	306,909,700	
			次世代育成子育て支援事業補助金	82,184,060	
			予備保育士雇用補助事業補助金	76,647,450	
			若年層保育士に対する処遇改善事業補助金	11,689,146	
			幼稚園教諭就職準備金給付事業補助金	3,330,000	
			保育所等給食食材価格高騰対応事業補助金	191,560,600	
			病児保育施設におけるICT化推進事業補助金	777,000	
			保育所等への光熱費等支援事業補助金	18,573,000	
			北九州市シン・子育てファミリーサポート事業における援助活動補助	4,200,000	
			病児保育事業の施設整備補助金	50,684,000	
			保育所等におけるICT化推進事業補助金	6,702,984	
			こども誰でも通園制度（仮称）試行事業補助金	2,618,970	
			諸会議等負担金	125,226,652	
(目) 計				2,415,602,388	
家 庭 費	家 庭 支 援 費	2 子 ど も 家 庭 支 援 費	民間DVシェルター活動支援補助金	4,400,000	135
			北九州市一里親事業補助金	261,000	
			身近な子育てネットワーク構築推進事業補助金	2,137,154	
			保育士宿舍借り上げ支援事業補助金	20,150,952	
			民間保育所施設整備費補助金	266,181,000	
			放課後児童クラブ（学童保育クラブ）施設整備等補助金	10,042,742	
			ひとり親家庭職業訓練促進資金貸付金交付金	17,419,000	
			潜在保育士の保育所再就職・復帰支援貸付金交付事業補助金	6,858,202	
			子ども食堂開設等支援事業補助金	3,657,000	
			諸会議等負担金	119,215,480	
			(目) 計		

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
4	2	3	出産・子育て応援交付金	548,650,000	137
			諸会議等負担金	8,035,471	
子	子	母子保健医療費			
		(目) 計		556,685,471	
ど	ど	4	北九州市子ども会連合会補助金	2,257,997	137
			北九州市ボーイスカウト補助金	1,100,000	
も	も		ガールスカウト北九州地区委員会補助金	300,000	
			海洋少年団補助金	100,000	
			校区青少年育成会補助金	165,600	
			北九州地区（市）少年補導員連絡協議会補助金	805,077	
			遊びの広場促進事業補助金	366,716	
			北九州市青少年育成会協議会補助金	1,000,000	
家	家		子どもまつり負担金	2,450,000	
			日本プラネタリウム協議会負担金	10,000	
			全国科学博物館協議会負担金	20,000	
			全国科学館連携協議会負担金	10,000	
		青	八幡東田まちづくり連絡会負担金	6,000	
			日本化学会負担金	9,000	
			日本科学教育学会負担金	20,000	
			科学館定期建物賃貸借契約に係る負担金	27,468,507	
			企画展展示負担金	11,500,000	
			東田ミュージアムパーク負担金	1,000,000	
庭	庭	少	南九州市・北九州市子ども交流事業負担金	110,998	
			チャレンジ100キロ負担金	727,070	
費	費		日本理科教育学会負担金	6,000	
			諸会議等負担金	88,605	
		(目) 計		49,521,570	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
5	2	1	全国都市清掃会議負担金	709,000	139
			廃棄物・3R研究財団負担金	100,000	
環	境	環	日本環境衛生センター負担金	100,000	
			大都市減量化・資源化共同キャンペーン事業負担金	970,000	
費	費	費	北九州ESD協議会負担金	12,751,767	
			北九州市環境衛生総連合会補助金	18,754,544	
環	境	境	環境未来技術開発助成事業補助金	52,329,776	
			北九州市自然史・歴史博物館自然史友の会負担金	3,000	
費	費	費	全国バイオディーゼル燃料利用推進協議会負担金	20,000	
			指定都市自然エネルギー協議会負担金	50,000	
環	境	境	北九州エコライフステージ開催負担金	9,785,254	
			九州グリーン購入ネットワーク負担金	20,000	
費	費	費	廃棄物資源循環学会負担金	50,000	
			東田ミュージアムパーク負担金	500,000	
環	境	境	諸会議等負担金	59,360	
			北九州市サーキュラーエコノミー基盤形成促進事業費補助金	15,615,000	
費	費	費	(目) 計	111,817,701	
環	境	境	瀬戸内海環境保全知事・市長会議負担金	225,000	141
			大気環境学会負担金	30,000	
費	費	費	福岡県水素グリーン成長戦略会議負担金	1,500,000	
			北九州市水素拠点整備事業可能性調査助成金	8,500,000	
環	境	境	環境未来技術開発助成事業補助金	2,490,620	
			イクレイ負担金	540,000	
費	費	費	北九州国際技術協力協会補助金	32,600,000	
			地球環境戦略研究機関補助金	20,000,000	
環	境	境	サステナブル環境ビジネス展開事業助成金	5,999,000	
			自然環境保全活動支援事業補助金	636,173	
費	費	費	脱炭素社会の実現に向けた再エネ100%北九州モデル推進補助金	354,100,000	
			市内事業者等への再エネ100%北九州モデル普及推進事業補助金	43,916,000	
環	境	境	中小企業の競争力を生み出す脱炭素推進事業補助金	20,762,000	
			諸会議等負担金	108,512	
費	費	費	(目) 計	491,407,305	
費	費	費	北九州市ごみステーション管理補助金	1,054,580	143
			地域環境活動等支援事業補助金	103,500,000	
環	境	境	北九州市ごみステーション集積容器等設置補助金	10,999,000	
			(目) 計	115,553,580	
費	費	費	小型合併処理浄化槽設置整備事業補助金	746,000	143
			その他負担金	143,837	
環	境	境	(目) 計	889,837	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
5	2	5	下水道事業受益者負担金 共同施設電気負担金 発電側課金負担金 ペットボトルペール売払金（直方市分） 諸会議等負担金 (目) 計	191,101,812 31,505,603 31,464,677 5,633,355 775,690 260,481,137	143
		6	特別高圧受電設備更新負担金 (目) 計	309,649,083 309,649,083	145
6	1	1	北九州雇用対策協会事業補助金 北九州市勤労者福利厚生事業補助金 職業訓練事業費補助金 中高年齢者雇用環境づくり事業等補助金等 北九州市技能競技大会出場助成金 人材育成フォーラム負担金 北九州市勤労青少年文化センター負担金 (目) 計	3,100,000 1,500,000 4,100,000 49,000,000 366,000 6,600,000 59,032,000 123,698,000	145
7	2	1	福岡県農業会議負担金 諸会議等負担金 (目) 計	383,500 5,000 388,500	147
		2	諸会議等負担金 (目) 計	9,000 9,000	147
7	3	3	農作物等鳥獣害防除対策事業補助金 イノシシ駆除協議会負担金 北九州市農産振興協会運営費負担金 都市型園芸農業推進事業補助金 野菜価格安定流通対策事業補助金 北九州市産米安全確保対策事業補助金 営農組織活性化支援事業補助金 北九州市農業経営継承農家支援金 中山間地域農業支援事業補助金 環境保全型農業直接支援対策事業補助金 北九州市就農資金等補助金 経営所得安定対策直接支払推進事業補助金 北九州市農林水産まつり負担金 諸会議等負担金 (目) 計	897,500 2,292,000 2,000,000 19,682,400 4,334,697 58,500 100,000 4,811,500 8,721,484 4,049,400 7,338,726 4,253,000 1,650,000 24,000 60,213,207	149

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
7	農 業 費	4	畜産公害防止対策資金融資利子補給補助金 健康で元気な「卵・にわとり」づくり事業補助金 ふくおかの畜産競争力強化対策事業補助金 畜産公害防止施設設置事業補助金 福岡県畜産協会等負担金 家畜診療等技術研修会受講負担金 (目) 計	1,484 600,000 17,190,000 174,363 80,000 5,400 18,051,247	151
		5	福岡県土地改良事業団体連合会負担金 岡森用水組合負担金 多面的機能支援事業補助金 北九州市市有ため池管理活動等助成金 (目) 計	6,985,700 11,991,000 11,236,116 840,000 31,052,816	151
	林 業 費	3	竹循環システム支援事業補助金 平尾台防火帯設置事業補助金 林業担い手育成対策事業補助金 福岡県治山林道協会負担金 特用林産基盤整備事業補助金 市民参加型放置竹林対策補助金 北九州自然休養林保護管理協議会等負担金 チェンソー特別教育受講料 県営林収入交付金 森林管理支援対策事業補助金 森林山村多面的機能発揮対策交付金 (目) 計	1,196,400 9,700,000 232,792 981,700 1,500,000 1,252,654 150,000 60,000 891,263 3,655,012 148,124 19,767,945	153
		4	水産環境整備補助金 水産環境整備負担金 つくり育てる漁業推進補助金 離島漁業振興強化事業補助金 水産業成長戦略推進負担金 漁業施設改善整備補助金 日本水産資源保護協会負担金 水産都市協議会分担金 (目) 計	2,650,596 8,200 36,129,000 7,312,000 2,320,000 1,985,000 30,000 6,000 50,440,796	153
	水 産 業 費	2	福岡県漁港漁場協会負担金 水産土木建設技術センター負担金 馬島給水事業負担金 海岸清掃ボランティア支援事業補助金 (目) 計	1,217,000 100,000 10,884,505 48,970 12,250,475	155
		3	諸会議等負担金 (目) 計	5,500 5,500	155
	農 業 費	4	水産環境整備補助金 水産環境整備負担金 つくり育てる漁業推進補助金 離島漁業振興強化事業補助金 水産業成長戦略推進負担金 漁業施設改善整備補助金 日本水産資源保護協会負担金 水産都市協議会分担金 (目) 計	2,650,596 8,200 36,129,000 7,312,000 2,320,000 1,985,000 30,000 6,000 50,440,796	153
		5	福岡県土地改良事業団体連合会負担金 岡森用水組合負担金 多面的機能支援事業補助金 北九州市市有ため池管理活動等助成金 (目) 計	6,985,700 11,991,000 11,236,116 840,000 31,052,816	151
	林 業 費	3	竹循環システム支援事業補助金 平尾台防火帯設置事業補助金 林業担い手育成対策事業補助金 福岡県治山林道協会負担金 特用林産基盤整備事業補助金 市民参加型放置竹林対策補助金 北九州自然休養林保護管理協議会等負担金 チェンソー特別教育受講料 県営林収入交付金 森林管理支援対策事業補助金 森林山村多面的機能発揮対策交付金 (目) 計	1,196,400 9,700,000 232,792 981,700 1,500,000 1,252,654 150,000 60,000 891,263 3,655,012 148,124 19,767,945	153
		4	水産環境整備補助金 水産環境整備負担金 つくり育てる漁業推進補助金 離島漁業振興強化事業補助金 水産業成長戦略推進負担金 漁業施設改善整備補助金 日本水産資源保護協会負担金 水産都市協議会分担金 (目) 計	2,650,596 8,200 36,129,000 7,312,000 2,320,000 1,985,000 30,000 6,000 50,440,796	153

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
8	2	1	グローバルアクセラレーションプログラム実行委員会負担金	3,000,000	157
			ベンチャー総合支援事業補助金	550,000	
			スタートアップ都市推進協議会負担金	1,000,000	
			スタートアップ起業家育成サポート事業補助金	925,000	
			北九州商工会議所事業補助金	5,339,000	
			九州機械工業振興会技術研修講習会補助金	919,000	
			福岡県中小企業振興センター補助金	1,100,000	
			北九州中小企業団体連合会補助金	2,400,000	
			福岡県機械金属工業連合会北九州支部補助金	302,000	
			たばこ販売協同組合連合会補助金	1,000,000	
			中小企業支援センター特定支援事業補助金	16,940,366	
			ビジネスチャンス拡大支援事業補助金	6,705,359	
			中小企業人材確保支援助成金	455,000	
			事業承継・M&A促進化助成金	2,500,000	
			クールオフィス・サポートプロジェクト助成金経費	5,300,000	
			中小企業技術開発振興助成金	12,050,000	
			中小企業大学校研修負担金	171,000	
			事業承継相談窓口・啓発強化補助金	273,960	
			中小企業団体共同施設等設置補助金	4,438,000	
			北九州市商業総連合会補助金	2,000,000	
			商店街空き店舗活用事業補助金	10,277,500	
			商店街等における火災及び自然災害からの再開支援事業補助金	21,615,700	
			簡易型自動消火装置設置補助金	2,028,200	
			商店街賑わいづくりスタート支援事業補助金	4,689,000	
			商店街テナントリーシング支援事業負担金	4,969,341	
			商店街プレミアム付商品券発行支援事業補助金	220,720,425	
			商店街リノベーションまちづくり推進事業負担金	2,964,985	
			TGC北九州2024開催事業負担金	35,000,000	
			COOL KITAKYUSHU推進事業負担金	30,427,600	
			北九州国際展示場管理運営等経費負担金	12,988,463	
			研究開発プロジェクト支援事業補助金	79,540,054	
			ロボットテクノロジーを活用した地方大学・地域産業創生事業補助金	20,329,667	
			九州半導体・デジタルイノベーション協議会負担金	120,000	
			福岡県半導体・デジタル産業振興会議負担金	5,300,000	
			産業用ロボット導入推進補助金	24,931,000	
			DX推進事業実施補助金	47,431,000	
			一般社団法人福岡県発明協会事業費負担金	100,000	
			企業のカーボンニュートラル・グリーン成長推進に関する人材育成事業補助金	8,000,000	
			(公財)北九州産業学術推進機構補助金等	87,279,595	
			GX推進事業実施補助金	4,266,500	
			九州航空宇宙開発推進協議会負担金	246,800	
			九州宇宙ビジネスキャラバン負担金	2,000,000	
			企業立地促進補助金	401,600,000	
			オフィス立地促進補助金	218,969,000	
			オフィスリノベーション補助金	46,400,000	
			九州発貨物の集約拠点化支援事業補助金	3,609,000	
			生産性向上・賃金引上げ応援補助金	7,387,000	
			諸会議等負担金	5,702,400	
			(目) 計	1,376,261,915	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
8	2	貿易振興費	(公社)北九州貿易協会補助金	26,354,363	159
			(独)日本貿易振興機構北九州貿易情報センター事業運営負担金	20,966,299	
	2	貿易振興費	台湾経済交流委員会負担金	194,529	159
			北九州市中小企業海外展開支援助成金	3,294,000	
産	業	費	諸会議等負担金	1,675,335	159
			(目) 計	52,484,526	
	業	費	(公財)北九州産業学術推進機構補助金等	287,452,243	159
			学術研究都市「大学・関連施設地区」拠点化事業負担金	115,000	
産	業	費	公立大学法人北九州市立大学運営費交付金	2,597,688,610	159
			公立大学法人北九州市立大学施設整備事業補助金	517,954,000	
			(目) 計	3,403,209,853	
産	業	費	門司港レトロ観光推進負担金	16,000,000	161
			門司港レトロ観光列車運行補助金	16,000,000	
	業	費	関門海峡観光推進協議会負担金	5,000,000	161
			門司港レトロリニューアル事業負担金	78,884,803	
産	業	費	福岡・大分デスティネーションキャンペーン関連事業負担金	16,000,000	161
			国内観光客等誘致促進協議会負担金	27,663,676	
	業	費	観光協会補助金	11,219,000	161
			観光マインド育成事業補助金	4,000,000	
産	業	費	観光案内所運営協議会負担金	69,282,000	161
			国際観光推進協議会等負担金	123,156,047	
	業	費	福岡県観光推進協議会等負担金	2,732,000	161
			各種観光団体加盟等負担金	67,685,762	
産	業	費	MICE誘致推進強化事業負担金	72,787,978	161
			令和6年度北九州市グローバルMICE推進協議会負担金	500,000	
	業	費	2024年度訪日外国人旅行者来訪促進事業に係る賛助金	500,000	161
			わっしょい百万夏まつり負担金	44,700,000	
産	業	費	北九州市にぎわいづくり懇話会補助金	8,000,000	161
			まつり行事振興事業補助金	14,580,000	
			諸会議等負担金	33,368,290	
産	業	費	(目) 計	612,059,556	161

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
9	2	1	北九州市道路利用者会議補助金	333,652	163
			建設広報協会普通会員会費	45,000	
			日本道路協会会費	30,000	
			一般国道200号建設促進期成会負担金	30,000	
			東九州自動車道福岡県建設推進会負担金	420,000	
			東九州自動車道建設促進協議会負担金	900,000	
			九州高速自動車道建設期成同盟会負担金	100,000	
			国道3号黒崎バイパス建設促進期成会負担金	590,000	
			福岡県街路事業促進協議会負担金	20,000	
			九州国道協会会費	60,000	
土	木	総務費	全国自転車施策推進自治体連絡協議会会費	10,000	163
			道路管理システム負担金	60,523,000	
			福岡県国土調査推進協議会負担金	110,900	
			全国街路事業促進協議会負担金	60,000	
			都道府県・指定都市道路連絡協議会会費	30,000	
			諸会議等負担金	61,300	
			(目) 計	63,323,852	
		2	被災宅地危険度判定連絡協議会負担金	27,000	165
			諸会議等負担金	92,000	
			(目) 計	119,000	
木	道 路 橋 り よ う 費	3	小倉駅南北連絡通路管理設備負担金	10,807,863	165
			戸畑駅前広場清掃業務委託負担金	906,790	
			水道口径別納付金	96,800	
			諸会議等負担金	79,550	
			(目) 計	11,891,003	
		2	国直轄事業負担金	1,145,666,224	167
			(目) 計	1,145,666,224	
		4	無電柱化を推進する市区町村長の会負担金	3,000	169
			(目) 計	3,000	
			(目) 計	3,000	
費	河 川 維 持 費	1	福岡県砂防協会負担金	406,000	169
			福岡県河川協会負担金	925,000	
			日本河川協会負担金	30,000	
			竹馬川防潮水門委託費負担金	1,058,200	
			新々堀川排水機場維持管理負担金	322,260	
			河川愛護団体等補助金	120,000	
			ホタル育成助成金	50,000	
			全国ホタル研究会負担金	10,000	
			(目) 計	2,921,460	
			(目) 計	2,921,460	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
9	4 河 川 改 良 費	2	諸会議等負担金	159,100	171
		(目) 計		159,100	
	5 都 市 計 画 総 務 費	1	都市景観形成推進協議会負担金	30,000	171
			都市計画協会負担金	285,000	
			福岡県都市計画協会負担金	485,539	
			国際都市計画交流組織 (INEX)推進協議会負担金	350,000	
			全国地区計画推進協議会負担金	45,000	
			まちなか居住移転支援事業補助金	975,000	
			関門景観協議会負担金	500,000	
			下関北九州道路整備促進関連負担金	150,000	
			福岡北九州高速道路公社職員共済組合負担金	7,574,770	
			筑豊電気鉄道確保維持改善事業費補助金	10,051,981	
			おでかけ交通支援事業助成金	191,063,000	
			ユニバーサルデザインタクシー車両等導入補助金	6,000,000	
			北九州市タクシーDX化支援事業補助金	1,140,000	
			紫川周辺にぎわい創出プロジェクト実行委員会負担金	41,441,061	
土	都 市 計 画 総 務 費		北九州市紫川エリアイベント補助金	10,000,000	173
			諸会議等負担金	1,194,000	
		(目) 計		271,285,351	
		2	(公社)街づくり区画整理協会負担金	376,000	
			全国土地区画整理事業推進協議会負担金	35,000	
			長野津田土地区画整理事業費補助金	54,740,000	
			諸会議等負担金	177,850	
		(目) 計		55,328,850	
		3	全国連続立体交差事業促進協議会分担金	100,000	175
			都市計画道路戸畑枝光線・北九州高速5号線開通式典負担金	5,000,000	
			諸会議等負担金	24,500	
木	画 路 事 業 費	(目) 計		5,124,500	175
		4	公園愛護会助成金	4,000,572	
			緑地保全管理補助金	247,000	
			保存樹等助成金	705,000	
			日本自然保護協会負担金	15,000	
			全国都市公園整備促進協議会負担金	42,000	
			都市緑化機構年会費	100,000	
			日本さくらの会負担金	10,000	
			都市緑化基金等連絡協議会負担金	30,000	
			日本公園緑地協会会費	205,000	
費	費		諸会議等負担金	36,000	175
		(目) 計		5,390,572	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁		
9	5	5	水道口径別納付金	96,800	177		
			大都市公園機能実態調査負担金	2,000,000			
			第41回全国都市緑化川崎フェア自治体花壇出展負担金	2,500,000			
			工事費負担金	1,410,554			
			諸会議等負担金	11,000			
		公 園 建 設 費	(目) 計	6,018,354			
			7	都市再開発促進協議会負担金		40,000	179
				全国市街地再開発協会負担金		80,000	
				福岡県市街地再開発協会負担金		30,000	
				魚町三丁目5番地区優良建築物等整備事業補助金		170,000,000	
京町三丁目14番地区優良建築物等整備事業補助金	109,258,000						
黒崎地区まちなか建替えスタートアップ事業補助金	410,500						
諸会議等負担金	38,800						
再 開 発 事 業 費	(目) 計	279,857,300					

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
10	2	1	福岡県港湾協会負担金	1,947,000	181
			港湾都市協議会負担金	26,000	
			日本港湾経済学会負担金	30,000	
			くきのうみ花火の祭典実行委員会事業負担金	4,000,000	
			北九州海の日協賛会事業補助金	1,700,000	
			国際港湾協会負担金	675,936	
			国際港湾交流協力会負担金	300,000	
			(公社)九州海事広報協会負担金	100,000	
			瀬戸内・海的路ネットワーク推進協議会負担金	60,000	
			みなとオアシス門司港運営協議会負担金	6,500,000	
			海峡花火大会実行委員会門司負担金	5,500,000	
			ひき船(タグボート)料補助金	600,000	
			国際港湾協会日本会議負担金	20,000	
			九州クルーズ振興協議会負担金	10,000	
			(一社)日本外航客船協会負担金	100,000	
			関門港クルーズ振興協議会負担金	2,182,573	
			(公社)福岡県水難救済会負担金	700,000	
			(公社)九州北部小型船安全協会負担金	300,000	
			(公財)日本関税協会負担金	48,000	
			(公社)西部海難防止協会負担金	90,000	
			国際荷役調整協会団体会費及び日本国内部会負担金	56,785	
			(一社)港湾荷役システム協会負担金	180,000	
			関門水先業務協議会会費	150,000	
			北九州港RORO航路誘致事業補助金	2,850,000	
			北九州港航路集貨対策委員会負担金	6,936,200	
			海上モーダルシフト促進事業	3,528,000	
			(一社)全国海岸協会負担金	30,000	
		福岡県海岸協会負担金	20,000		
		国際航路協会負担金	153,000		
		(一社)ウォーターフロント協会負担金	50,000		
		リサイクルボート推進協議会負担金	50,000		
		関門国際航路整備期成同盟会負担金	250,000		
		海外ボートミッション負担金	197,000		
響灘再生可能エネルギー産業推進機構(Reach)負担金	500,000				
響灘エネルギー産業拠点化推進期成会負担金	100,000				
(一社)日本風力発電協会負担金	10,000				
全国洋上風力発電市町村連絡協議会会費	30,000				
諸会議等負担金	748,401				
		(目) 計	40,728,895		
費	3	2	電子情報処理組織使用負担金	1,152,000	181
			電波利用料	12,800	
			出入管理情報システム使用料	3,529,700	
			諸会議等負担金	92,500	
				(目) 計	4,787,000
港 湾 費	整 備 費	2	国直轄事業負担金	2,161,317,553	183
			(目) 計	2,161,317,553	
費	4	2	水道口径別納付金	1,487,200	183
			(目) 計	1,487,200	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
11 建 築 行 政 費	2 建 築 建 務 費	1	日本住宅協会負担金 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会負担金 地方職員共済組合団体共済部に対する地方公共団体負担金 住むなら北九州 定住・移住推進事業補助金 北九州市空き家リノベーション促進事業補助金 老朽空き家等除却促進事業補助金 諸会議等負担金	90,000 80,000 20,088,420 63,149,400 11,331,000 84,631,000 174,400	187
		(目) 計		179,544,220	
	2 住 管 理 宅 費	2	諸会議等負担金	34,100	187
		(目) 計		34,100	
	3 建 築 指 導 費	3	全国建築審査会協議会負担金 日本建築行政会議負担金 木造住宅耐震改修補助金 ブロック塀等除却工事等補助金 民間建築物吹付けアスベスト除去工事等補助金 特定建築物耐震診断費等補助金 大規模特定建築物耐震改修費補助金 民間木造住宅耐震対策等補助金 諸会議等負担金	68,000 450,000 14,864,000 3,021,000 984,000 4,940,000 15,566,000 3,391,000 1,240,526	189
		(目) 計		44,524,526	
	3 住 建 設 宅 費	1	優良賃貸住宅供給支援事業補助金 水道口径別納付金 諸会議等負担金	104,325,590 1,856,800 355,500	189
		(目) 計		106,537,890	
12 消 防 費	1 消 防 費	2 常 備 消 防 費	全国消防長会負担金 福岡県消防長会負担金 全国消防協会負担金 石油基地自治体協議会分担金 日本臨床救急医学会負担金 福岡県消防相互応援協定消防連絡協議会会費 日本火災学会負担金 職員研修等負担金 救急救命士等入校負担金 北九州市市民防災会総連合会補助金 各区市民防災会連合会補助金 大都市警防（救急）担当部課長会議負担金 大都市消防長会議負担金 消防通信連絡会負担金 高速自動車道福岡県消防連絡協議会負担金 大規模石油備蓄基地所在消防本部連絡協議会負担金 消防通信連絡会幹事会負担金	840,800 205,000 378,100 12,000 10,000 20,000 8,000 3,484,160 12,636,000 1,100,000 5,380,211 4,000 6,000 6,000 5,000 35,000 1,000	191
		(目) 計		24,131,271	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
12	消 防 費	1 非 常 備 消 防 費	消防団員等公務災害補償等共済基金負担金	46,119,601	193
			福岡県消防協会負担金	2,378,300	
			消防団員研修負担金	42,060	
			安全運転管理者講習会負担金	31,500	
			消防団交付金	30,359,407	
			北九州市消防協会補助金	5,657,865	
			北九州ブロック消防連絡協議会総会負担金	64,000	
			(目) 計	84,652,733	
		4 消 防 施 設 費	消火栓修繕負担金	28,681,370	193
			給水装置工事のための水道口径別負担金	71,600	
			(目) 計	28,752,970	
		5 危 機 管 理 費	中越大震災ネットワークおぢや負担金	10,000	195
			フォークリフト運転技能講習受講負担金	34,100	
			地域と連携した避難所開設・運営事業防災協力金	5,700,000	
			福岡県防災・行政情報通信ネットワーク負担金	178,000	
			防災行政無線電波利用負担金	46,150	
			(目) 計	5,968,250	
13	教 育 費	2 事 務 局 費	福岡県市町村教育委員会連絡協議会負担金	181,500	197
			私立小中学校等振興助成補助金	5,287,300	
			私立高等学校等振興助成補助金	34,633,500	
			私立外国人学校補助金	1,744,000	
			通学費補助金	2,700	
			諸会議等負担金	267,360	
			(目) 計	42,116,360	
		4 教 職 員 人 事 費	教職員互助会補助金	15,000,000	199
			諸会議等負担金	102,180	
			(目) 計	15,102,180	
		6 教 育 セ ン タ ー 費	全国特別支援教育センター協議会負担金	9,000	201
			全国教育研究所連盟負担金	25,000	
			九州地区教育研究所連盟負担金	9,000	
			福岡県教育研究所連盟負担金	8,000	
			安全運転管理者講習会負担金	4,500	
			人権・同和教育研究大会参加費	2,500	
			(目) 計	58,000	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
13	教 育 費	3	福岡県学校図書館協議会負担金	356,400	201
			福岡県特別支援教育研究連盟負担金	169,500	
			九州地区特別支援教育研究連盟負担金	19,950	
			全日本特別支援教育研究連盟負担金	33,250	
			福岡県特別支援学級設置学校長協議会負担金	171,000	
			福岡県へき地・小規模校教育研究連盟負担金	64,380	
			福岡県へき地教育振興促進期成会負担金	20,000	
			全国連合小学校長会負担金	1,008,000	
			九州地区小学校長協議会負担金	189,000	
			全国公立学校教頭会負担金	561,200	
			九州地区公立学校教頭会負担金	183,000	
			福岡県公立小学校教頭会負担金	366,000	
			全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会負担金	12,000	
13	教 育 費	3	福岡県難聴・言語障害教育研究会負担金	8,000	201
			福岡県情緒障害教育研究会負担金	190,000	
			諸会議等負担金	249,000	
			(目) 計	3,600,680	
		2	文化行事補助金	1,848,402	203
			諸会議等負担金	1,844,000	
			(目) 計	3,692,402	
		3	水道口径別納付金	4,950,000	205
			電気設備引込工事負担金	250,057	
			諸会議等負担金	168,300	
			(目) 計	5,368,357	
13	中 学 校 費	4	福岡県学校図書館協議会負担金	191,300	205
			福岡県特別支援教育研究連盟負担金	82,500	
			九州地区特別支援教育研究連盟負担金	10,050	
			全日本特別支援教育研究連盟負担金	16,750	
			福岡県特別支援学級設置学校長協議会負担金	84,000	
			全日本中学校長会負担金	94,500	
			福岡県中学校長会負担金	1,386,000	
			全九州中学校長協議会負担金	472,500	
			全国公立学校教頭会負担金	294,400	
			九州地区公立学校教頭会負担金	96,000	
			福岡県公立中学校教頭会負担金	448,000	
			福岡県中学校放送視聴覚教育研究会負担金	124,000	
			福岡県中学校教科等研究会負担金	220,590	
13	中 学 校 費	4	全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会負担金	6,000	205
			福岡県難聴・言語障害教育研究会負担金	4,000	
			福岡県情緒障害教育研究会負担金	76,000	
			全国夜間中学校研究会負担金	20,000	
			諸会議等負担金	189,000	
			(目) 計	3,815,590	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
13	4	2	文化行事補助金	5,751,324	207
			体育行事補助金	10,352,517	
	中	教	補導対策事業補助金	650,000	207
			自治体国際化協会等負担金	2,355,763	
			少年サポートチーム施設維持費負担金	151,154	
			諸会議等負担金	1,101,900	
	学	振			207
	校	興			207
	費	費	(目) 計	20,362,658	207
育	5	1	全国高等学校長協会負担金	8,000	209
			福岡県公立高等学校長協会負担金	8,910	
	高	日	全国都市立高等学校長会負担金	8,000	209
			福岡県公立高等学校長研究会負担金	3,600	
			全国産業教育主管課長連絡会負担金	1,000	
			福岡県産業教育振興会負担金	48,700	
	等	高	北九州地区公私立高等学校生徒指導協議会負担金	6,000	209
			福岡県学校図書館協議会負担金	9,000	
			諸会議等負担金	183,585	
			福岡県高等学校教科等研究会負担金	5,670	
	学	校	(目) 計	282,465	209
	校	管			209
	理	費			209
	費	費	福岡県高等学校進路指導研究協議会等負担金	39,870	211
			(目) 計	39,870	
費	6	1	全日本特別支援教育研究連盟負担金	55,500	211
			全国病弱虚弱教育研究連盟負担金	20,000	
	特	学	九州地区病弱虚弱教育研究連盟負担金	10,000	211
			九州地区特別支援教育研究連盟負担金	4,500	
			福岡県特別支援教育研究連盟負担金	12,000	
			福岡県学校図書館協議会負担金	24,000	
	支	校	全国特別支援学校校長会負担金	64,000	211
			全国特別支援学校病弱教育校長会負担金	30,000	
			全国特別支援学校肢体不自由教育校長会負担金	30,000	
			全国特別支援学校知的障害教育校長会負担金	90,000	
	援	管	九州地区特別支援学校病弱教育校長会負担金	2,000	211
			九州地区特別支援学校肢体不自由教育校長会負担金	8,000	
			福岡県特別支援学校校長協会負担金	40,000	
			全国特別支援学校知的障害教育教頭会負担金	11,000	
	学	理	全国特別支援学校肢体不自由教育教頭会負担金	9,000	211
			九州地区特別支援学校知的障害教育校長会負担金	24,000	
			九州地区特別支援学校知的障害教育副校長・教頭会負担金	22,000	
			北九州市ゼロカーボン・ドライブ（EVスクールバス）導入推進補助金	17,500,000	
	校	費	諸会議等負担金	42,000	211
			(目) 計	17,998,000	

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
13	特別 支援 学校 費	6 教 育 費	諸会議等負担金 (目) 計	83,500 83,500	213
		3 学 校 費	水道口径別納付金 小池特別支援学校整備工事負担金 (目) 計	242,000 15,511,927 15,753,927	213
		7 幼 稚 園 費	全国国公立幼稚園・こども園長会負担金 九州国公立幼稚園・こども園長会負担金 福岡県国公立幼稚園・こども園長会負担金 諸会議等負担金 (目) 計	24,000 3,200 59,870 26,000 113,070	215
	社 会 教 育 費	8 社 会 教 育 費	北九州市PTA協議会補助金 小学校応援団負担金 福岡県社会人権・同和教育担当者協議会負担金 夜間学級運営費補助金 諸会議等負担金 (目) 計	1,120,000 5,500,000 70,000 3,937,427 17,000 10,644,427	217
		2 図 書 館 費	日本図書館協会負担金 若松図書館管理費負担金 八幡図書館折尾分館運営経費負担金 福岡県公共図書館等協議会負担金 諸会議等負担金 (目) 計	50,000 4,934,976 4,062,020 26,000 53,000 9,125,996	217
		3 視 聴 覚 費	全国視聴覚教育連盟負担金 (目) 計	40,000 40,000	219
		9 保 健 体 育 費	日本スポーツ振興センター負担金 学校保健会交付金 学校給食協会運営補助金 学校給食協会運営補助金（食材価格高騰対応分） (目) 計	63,439,070 2,166,476 35,661,356 550,000,000 651,266,902	219

款	項	目	名 称	支出済額(円)	決算事 項別明 細書頁
14	1	1	休廃止鉦山坑廃水処理費補助金	938,000	221
災害 復 旧 費	鉦 害 復 旧 費	鉦 害 対 策 費	(目) 計	938,000	
15	2	1	児童手当補助金等	19,741,416	221
		上 公 水 営 道 企 事 業 業 費	(目) 計	19,741,416	
	2	2	児童手当補助金	1,636,000	221
		工 業 業 公 用 営 水 企 道 業 事 費	(目) 計	1,636,000	
	3	3	基礎年金拠出金補助金 施設整備等補助金 共済追加費用補助金 児童手当補助金 交通事業会計経営支援補助金	14,137,388 29,474,000 4,556,160 5,030,000 300,000,000	223
		交 公 公 営 通 企 事 業 業 費	(目) 計	353,197,548	
	4	4	企業債利息負担金 施設管理等補助金	31,661,757 13,434,349	223
		病 公 院 営 企 業 事 業 業 費	(目) 計	45,096,106	
	5	5	雨水処理負担金等	5,739,773,968	223
		下 公 水 営 道 企 事 業 業 費	(目) 計	5,739,773,968	
支 出 金	公 営 企 業 費				

予 備 費 の 充 用 状 況

款	項	目	事 業 内 容	予備費充用額	決算事項別明細書頁
2 総務費	3 企画費	3 国際化推進費	台湾東部地震に対する見舞金	円 1,000,000	87
3 保健福祉費	7 災害救助費	1 災害救助費	「令和6年台風第10号に伴う災害」による災害弔慰金	5,000,000	131
12 消防費	1 消防費	5 危機管理費	令和6年奥能登豪雨に対する見舞金	300,000	193
計				6,300,000	

翌年度繰越事業の状況

款	項	目	事業名	繰越額	繰越の種類	決算事項別 明細書頁
2 総務費	2 総務管理費	1 一般管理費	本庁舎浸水対策事業	143,110,000	明許	73
			本庁舎等施設長寿命化事業	16,342,000	〃	
			区役所庁舎浸水対策事業	86,266,000	〃	
	8 区役所費		区役所・出張所改修事業	151,852,000	〃	79
			門司港地域複合公共施設整備事業（区役所）	19,680,000	〃	
			空港推進事業	7,300,000	〃	
	3 企画費	1 企画振興総務費	埋蔵文化財センター移転事業	515,934,000	〃	87
		4 文化振興費	門司港地域複合公共施設整備事業（市民会館）	6,600,000	〃	
		5 スポーツ振興費	スポーツ施設維持改修事業	28,618,000	〃	
	4 市民費	1 市民総務費	防犯対策強化事業	71,280,000	〃	93
3 生涯学習費		門司港地域複合公共施設整備事業（生涯学習センター）	3,480,000	〃	95	
1 戸籍住民基本台帳費		戸籍への氏名振り仮名記載事業	13,464,000	〃	99	
1 社会福祉総務費		令和6年度物価高対策重点支援給付金事業 無料低額宿泊所への光熱費等支援事業	1,735,366,000 382,000	〃 〃	109	
3 保健福祉費	2 障害者福祉費		障害者施設運営費	6,927,000	〃	111
			福祉サービス事業所等への光熱費等支援事業（障害）	151,477,000	〃	
			民間老人福祉施設整備補助事業	132,202,000	〃	
	2 社会福祉費	3 老人福祉費	福祉サービス事業所等への光熱費等支援事業（介護） 指定管理事業所への光熱費等支援事業（介護）	720,113,000 1,597,000	〃 〃	113
			社会福祉施設等施設整備事業	500,251,000	〃	
		7 社会福祉施設整備事業費	障害者スポーツセンター整備事業	37,120,000	〃	
	年長者研修大学校六生学舎空調機更新事業		7,760,000	〃		
	新門司市老人福祉センター屋根改修事業		3,500,000	〃		
	3 公衆衛生費	3 予防費	子宮頸がんワクチンの積極的勧奨再開及び接種事業 定期予防接種・感染症対策事業	122,874,000 100,000,000	〃 〃	119
		8 病院費	市立病院への光熱費等支援事業	3,472,000	〃	
1 生活保護総務費		救護施設への光熱費等支援事業 保育所整備推進事業	5,664,000 65,283,000	〃 〃		
4 子ども家庭費	2 子ども家庭支援費					133

款	項	目	事業名	繰越額	繰越の種類	決算事項別 明細書頁
5 環境費	2 環境費	2 環境保全費	脱炭素社会の実現に向けた再エネ100%北九州モデル推進事業	357,557,000	〃	141
		4 し尿処理費	災害用簡易トイレ等整備事業	24,000,000	〃	143
			災害用トイレカー整備事業	7,000,000	〃	
			新門司工場基幹的設備改良事業	452,600,000	〃	
6 労働費	1 労働諸費	6 環境施設建設費	日明工場解体撤去事業	103,000,000	〃	143
			本城資源化センター整備事業	1,457,940,000	〃	
			スポーツワーク人材確保補助金	20,000,000	〃	
			直売所・朝市クーポン事業	20,000,000	〃	
7 農林水産業費	2 農業費	3 漁港建設費	水産物供給基盤整備事業	39,000,000	〃	155
			商店街プレミアム付商品券発行支援事業	250,000,000	〃	157
			中小企業等に対する生産性向上支援助成金	30,000,000	〃	
			学術研究都市管理運営事業	13,793,000	〃	159
8 産業経済費	3 観光振興費	1 観光維持費	歴史的建造物耐震改修事業	14,203,000	〃	159
			道路維持事業	2,029,492,000	〃	165
			道路新設改良事業	690,888,000	〃	165
			交通安全施設等整備費	563,488,000	〃	167
9 土木費	3 道路橋りょう費	4 道路景観整備費	道路景観整備事業	74,545,000	〃	167
			河川改良事業	1,626,528,000	〃	169
			北九州高速道路建設事業	60,000,000	〃	171
			公共交通応援事業	5,600,000	〃	
10 港湾費	5 都市計画費	3 街路事業費	街路事業	668,492,000	〃	173
			公園建設事業	602,277,000	〃	175
			港湾計画事業	25,056,000	〃	179
			門司港地域複合公共施設整備事業（港湾空港局庁舎）	5,480,000	〃	
11 港湾費	2 港湾管理費	3 港湾整備費	港湾施設整備事業	1,098,273,000	〃	183
			埋立管理事業	9,500,000	〃	183
			埋立造成事業	175,197,000	〃	183
			市営住宅耐震改修事業	31,354,000	〃	189
12 消費防費	3 住宅建設費	2 既設住宅改善費	市営住宅計画保全事業（外壁等長寿命化）	16,896,000	〃	
			市営住宅擁壁等改修事業	33,858,000	〃	
			大規模災害に備えた備蓄整備事業	9,000,000	〃	
						193

款	項	目	事 務 事 業 名	繰 越 額	繰越の種類	決算事項別 明 細 書 頁	
13 教 育 費	3 小 学 校 費	3 学 校 設 備 費	法面改修事業	円	〃	203	
			大規模改修事業	53,520,000	〃		
			外壁改修事業	2,211,049,000	〃		
			学校統合等関連事業	388,542,000	〃		
			不審者の学校侵入対策事業	26,944,000	〃		
	4 中 学 校 費	3 学 校 整 備 費	法面改修事業	81,900,000	〃	207	
			外壁改修事業	229,090,000	〃		
			不審者の学校侵入対策事業	292,858,000	〃		
			不審者の学校侵入対策事業	40,950,000	〃		
			不審者の学校侵入対策事業	650,000	〃		
14 災 害 復 旧 費	6 特 別 支 援 学 校 費	3 学 校 整 備 費	小倉北特別支援学校等整備事業	1,459,139,000	〃	213	
			不審者の学校侵入対策事業	5,200,000	〃		
	8 社 会 教 育 費	2 図 書 館 費	門司港地域複合公共施設整備事業（図書館）	4,760,000	〃	217	
	15 諸 支 出 金	2 土 木 施 設 災 害 復 旧 費	1 一 般 土 木 施 設 災 害 復 旧 費	一般土木施設災害復旧事業	5,203,000	〃	221
3 農 林 水 産 施 設 災 害 復 旧 費		1 農 林 施 設 災 害 復 旧 費	農地災害復旧事業	6,970,000	〃	221	
		2 公 営 企 業 費	1 上 水 道 事 業 公 営 企 業 費	広域化事業出資金	67,900,000	〃	221
計				20,047,606,000			

(特 別 会 計)

国民健康保険特別会計

予 算 現 額	円 98,233,046,000	支 出 済 額	円 95,233,455,195	不 用 額	円 2,999,590,805
---------	---------------------	---------	---------------------	-------	--------------------

令和6年度の被保険者数は、年間平均で168,185人となった。令和5年度と比べて被保険者は9,356人減少した。

令和6年度の決算収支をみると、歳入97,231,525,825円、歳出95,233,455,195円、差引1,998,070,630円の黒字、単年度収支では、約10億円の黒字となった。団塊世代の後期高齢者医療制度への移行及び被用者保険の適用拡大等により、被保険者数は減少し、依然として一人あたり医療費の高い状態が継続しており、国保の財政基盤は厳しい状況である。

区 分		世帯数	被保険者数 (年間平均)	総受診回数	総費用額	対前年 伸 率	1人あたり 受診 回 数	1人あたり 費 用 額	保険者負担額
		世帯	人	件	円	%	回	円	円
令和6年度	被保険者	118,615	168,185	2,166,447	79,134,102,867	△ 4.30	12.88	470,518	58,279,404,416
令和5年度	被保険者	123,568	177,541	2,285,188	82,687,827,997	△ 1.90	12.87	465,739	61,054,371,326
差 引	被保険者	△ 4,953	△ 9,356	△ 118,741	△ 3,553,725,130	—	0.01	4,779	△ 2,774,966,910

(注) 受診回数は薬剤件数を除く。

総費用額は療養給付費と療養費の計（一部負担金を含む）。

1 款 1 項 1 目 一 般 管 理 費	1,215,756,973 円
○ 職員給与費 一般職 70人分	566,145,329 円
○ その他経費	649,611,644 円
2 目 連 合 会 負 担 金	35,620,379 円
○ 国民健康保険団体連合会負担金	35,620,379 円
3 目 賦 課 徴 収 費	207,011,353 円
○ 国民健康保険料賦課徴収費	207,011,353 円
4 目 運 営 協 議 会 費	438,560 円
○ 国民健康保険運営協議会費	438,560 円
5 目 適 正 化 特 別 対 策 費	97,400,549 円
○ レセプト点検等経費等	97,400,549 円

2	款	1	項	1	目	療 養 給 付 費	57,656,241,690 円
						件数 2,068,761 件 1件当たり平均額 27,870 円	
				2	目	療 養 費	623,162,726 円
						件数 97,686 件 1件当たり平均額 6,379 円	
				3	目	高 額 療 養 費	9,419,415,858 円
						件数 162,297 件 1件当たり平均額 58,038 円	
				4	目	高 額 介 護 合 算 療 養 費	999,492 円
						件数 90 件 1件当たり平均額 11,105 円	
				6	目	審 査 支 払 手 数 料	145,847,144 円
						件数 3,387,607 件 1件当たり平均額 43.05 円	
				7	目	出 産 育 児 一 時 金	252,551,889 円
						件数 494 件 1件当たり平均額 511,239 円	
				8	目	葬 祭 費	34,350,000 円
						件数 1,143 件 1件当たり平均額 30,052 円	
				9	目	傷 病 手 当 金	102,439 円
						件数 4 件 1件当たり平均額 25,610 円	
3	款	1	項	1	目	医療給付費分納付金	17,061,696,172 円
3	款	2	項	1	目	後期高齢者支援金等分納付金	5,640,282,503 円
3	款	3	項	1	目	介護納付金分納付金	1,776,578,225 円
4	款	1	項	1	目	保 健 事 業 費	680,932,458 円
					○ はり・きゅう施術補助金	92,175,150 円	
					○ 保健活動経費	588,757,308 円	
5	款	1	項	1	目	保 険 料 還 付 金	36,998,357 円
				2	目	還 付 加 算 金	117,100 円
				3	目	償 還 金	347,951,328 円

負担金補助及び交付金の支出状況

名 称	支 出 済 額	決算事項別明細書頁
	円	
福岡県国民健康保険団体連合会負担金	35,620,379	
保険料賦課事務等電算負担金	148,583,181	
オンライン資格確認等システム等運営負担金	6,335,280	
徴収二元化実施費用負担金	25,937,799	
療養給付費負担金	57,656,241,690	
療養費負担金	623,162,726	
高額療養費負担金	9,419,415,858	
高額介護合算療養費負担金	999,492	
出産育児一時金負担金	252,551,889	
葬祭費負担金	34,350,000	
傷病手当金負担金	102,439	233
医療給付費分納付金	17,061,696,172	5
後期高齢者支援金等分納付金	5,640,282,503	239
介護納付金分納付金	1,776,578,225	
はり・きゅう施術補助金	92,175,150	
特定健診等データ分析システム負担金	5,572,086	
保険者共同広報事業負担金	1,826,959	
国保データベースシステムにおける保険者負担金	3,207,026	
保健事業等評価・分析システム負担金	461,390	
特別徴収情報経由業務負担金	315,722	
諸会議等負担金	100,000	
計	92,785,515,966	

食 肉 セ ン タ ー 特 別 会 計

予 算 現 額	円 386,938,000	支 出 済 額	円 367,738,070	不 用 額	円 19,199,930
---------	------------------	---------	------------------	-------	-----------------

食肉の安定供給の拠点となる食肉センターを運営した。

と畜状況

区 分	と畜頭数	食肉センター 使 用 料
	頭	円
牛	7,846	28,158,624
馬	0	0
子 牛	1	1,410
豚	32,382	45,658,620
めん羊	0	0
子 馬	0	0
計	40,229	73,818,654

1 款 1 項 1 目	食肉センター管理費	344,000,222 円
	○ 職員給与費 一般職 2人分	19,800,286 円
	○ 食肉センター維持補修費	317,324,426 円
	○ その他経費	6,875,510 円

2 項 1 目	繰 出 金	23,737,848 円
---------	-------	--------------

負担金補助及び交付金の支出状況

名 称	支 出 済 額	決算事項別 明細書頁
軽公用車借上負担金	円 139,920	249
計	139,920	

卸 売 市 場 特 別 会 計

予 算 現 額	円 1,062,203,000	支 出 済 額	円 1,014,985,973	不 用 額	円 47,217,027
---------	--------------------	---------	--------------------	-------	-----------------

1 青果物は、入荷量が前年度比で8.4%減少し、取扱額は前年度に比べ10.5%増加した。

2 水産物は、入荷量が前年度比で6.3%減少し、取扱額は前年度に比べ3.8%減少した。

1 款 1 項 1 目	卸売市場管理費	938,025,183 円
	○ 会計年度任用職員報酬 6人分	16,698,900 円
	○ 職員給与費 一般職16人分	155,881,204 円
	○ 会計年度任用職員通勤費	728,400 円
	○ 施設整備経費	256,013,792 円
	○ 市場再整備経費	13,805,260 円
	○ 施設維持管理経費	478,381,573 円
	○ その他経費	16,516,054 円
2 項 1 目	繰 出 金	76,960,790 円

負担金補助及び交付金の支出状況

名 称	支 出 済 額	決算事項別 明細書頁
魚さい処理補助金	円 4,175,500	
全国中央卸売市場協会負担金	130,000	
日明浄化センター特別高圧電気計装設備改良工事負担金	201,516,592	
卸売市場流通振興事業補助金	150,335	257
北九州市卸売市場協会負担金	2,500,000	
諸会議等負担金	327,940	
計	208,800,367	

渡 船 特 別 会 計

予 算 現 額	円 458,021,000	支 出 済 額	円 440,732,413	不 用 額	円 17,288,587
---------	------------------	---------	------------------	-------	-----------------

利用状況

若戸航路	利用人員	432,190 人	運航回数	24,947 回
小倉航路	利用人員	47,314 人	運航回数	1,045 回

1 款 1 項 1 目	渡船管理費	415,581,267 円
	○ 職員給与費 一般職 10 人分	80,439,864 円
	○ 渡船運航業務経費	324,488,001 円
	○ その他経費	10,653,402 円
2 項 1 目	繰 出 金	25,151,146 円

負担金補助及び交付金の支出状況

名 称	支 出 済 額	決算事項別 明細書頁
	円	
洞海地区船員労働安全衛生協議会負担金	4,000	267
門司・小倉・苅田地区船員労働安全衛生協議会負担金	10,000	
海上保安協会洞海支部負担金	10,500	
日本旅客船協会負担金	76,000	
九州旅客船協会連合会負担金	51,240	
関門地区旅客船協会負担金	52,170	
諸会議等負担金	6,800	
計	210,710	

土 地 区 画 整 理 特 別 会 計

予 算 現 額	円 5,492,085,000	支 出 済 額	円 3,735,916,090	不 用 額	円 453,346,910
---------	--------------------	---------	--------------------	-------	------------------

折尾地区において、土地区画整理事業における折尾駅南側駅前広場や宅地の整備を推進するとともに、建物移転補償及び家屋調査等を実施した。

旦過地区において、土地区画整理事業における建物移転補償及び埋蔵文化財調査、既設建物解体工事等を実施した。

1 款 1 項 1 目	区画整理総務費	269,384,588 円
○ 職員給与費	一般職 29人分	258,901,796 円
○ その他経費		10,482,792 円
2 目	区画整理事業費	2,854,749,862 円
	折 尾	2,272,121,530 円
	社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金	
	建物移転補償、家屋調査ほか	1,118,776,000 円
	単 独 建物移転補償、宅地造成工事ほか	1,153,345,530 円
	旦 過	582,628,332 円
	社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金	
	建物移転補償、埋蔵文化財調査ほか	156,657,814 円
	単 独 既設建物解体工事、仮設店舗使用料・賃借料ほか	425,970,518 円
2 項 1 目	繰 出 金	611,781,640 円
○ 公債償還特別会計繰出金		611,781,640 円

負担金補助及び交付金の支出状況

名 称	支 出 済 額	決算事項別 明 細 書 頁
水道施設設置事業等負担金	円 67,509,294	277
諸会議等負担金	33,740	
計	67,543,034	

翌年度繰越事業の状況

款	項	目	事 務 事 業 名	繰 越 額	繰越の種類	決算事項別 明 細 書 頁
1 土 地 区 画 整理事業費	1 土 地 区 画 整理事業費	2 区画整理 事業費	折尾土地区画整理事業	円 1,019,332,000	明 許	277
			旦過土地区画整理事業	283,490,000	明 許	277
			計	1,302,822,000		

土地区画整理事業清算特別会計

予 算 現 額	円 300,000	支 出 済 額	円 5,103	不 用 額	円 294,897
---------	--------------	---------	------------	-------	--------------

徳力土地区画整理事業において、清算金の徴収業務を行った。

1 款 1 項 1 目	清算総務費	5,103 円
	○ 土地区画整理事業清算の管理運営経費	5,103 円

清算金の徴収及び交付状況

事 業 名	清 算 徴 収 金			清 算 交 付 金		
	総 額	令和6年度 徴 収 金	令和6年度 までの累計	総 額	令和6年度 交 付 金	令和6年度 までの累計
	円	円	円	円	円	円
徳 力	439,503,013	148,000	433,117,725	442,550,349	0	442,550,349
計	439,503,013	148,000	433,117,725	442,550,349	0	442,550,349

港 湾 整 備 特 別 会 計

予 算 現 額	円 5,242,613,000	支 出 済 額	円 4,262,876,452	不 用 額	円 364,744,548
---------	--------------------	---------	--------------------	-------	------------------

- 1 港湾利用促進支援事業
コンテナターミナルの利用促進と広域からの集貨を図るため、船会社、荷主等を対象に助成を実施した。
- 2 北九州港港湾施設指定管理運営事業
北九州港の港湾施設の管理運営業務について、港湾施設の一部に導入している指定管理者制度の適切な運用を実施した。
- 3 上屋照明LED化事業
上屋の屋内環境の改善及び省電力化を図るため、上屋照明のLED化を実施した。
- 4 太刀浦第2コンテナターミナルコンテナクレーン更新事業
太刀浦第2コンテナターミナルに設置しているクレーン3基のうち2基目の更新工事（3ヵ年工事）を実施した。
- 5 太刀浦埠頭用地整備事業
太刀浦コンテナターミナルにおける荷役作業の安全性を確保し、荷役効率を向上させるため、埠頭用地の舗装工事等を実施した。
- 6 新門司地区ROROターミナル機能強化検討事業
新たなROROターミナルの整備に必要な土質調査や基本計画の検討等を実施した。

1 款 1 項 1 目 総 務 費	1,175,746,728 円
○ 職員給与費 一般職 7人分	52,520,230 円
○ 港湾利用促進支援事業費	27,322,500 円
○ その他経費	1,095,903,998 円
一般管理費	147,117,900 円
上屋管理費	15,086,714 円
荷さばき地等管理費	14,974,181 円
港湾施設管理運営費	11,076,000 円
ひびきコンテナターミナル施設管理事業費	310,536,952 円
港湾情報システム保守管理委託事業費	9,795,000 円
港湾施設マネジメント推進事業（特会）	22,691,900 円
港湾情報システム更新事業	94,451,000 円
港湾情報システム改修（サイバーポート向けCSV連携機能改修）	13,400,000 円
北九州港港湾施設指定管理運営事業費	456,774,351 円

港湾施設使用許可状況

施 設 名	門 司	小 倉	洞 海	計
	件	件	件	件
荷 役 機 械	1,267	－	331	1,598
上 屋	1,996	593	107	2,696
荷 さ ば き 地	3,353	1,159	1,585	6,097
野 積 場	231	20	89	340
船 舶 給 水 施 設	27	9	7	43
船 舶 保 管 施 設	1	－	－	1
揚 降 施 設	－	－	－	0
占有（施設用地）	401	85	166	652
目 的 外 使 用	122	277	116	515
計	7,398	2,143	2,401	11,942

2	目	維	持	費	501,075,621 円										
	○	荷役機械維持補修費			209,283,790 円										
	○	上屋維持補修費			45,637,662 円										
	○	荷さばき地等維持補修費			88,729,769 円										
	○	上屋照明LED化事業費			85,300,700 円										
	○	公共上屋長期維持保全事業費			72,123,700 円										
3	目	太	刀	浦	埠	頭	費	313,705,225 円							
	○	太刀浦第2コンテナターミナル埠頭用地整備事業費						50,855,065 円							
	○	太刀浦第2コンテナターミナルコンテナクレーン更新事業費						246,156,460 円							
	○	太刀浦第2コンテナターミナルチェックブリッジ更新事業費						16,693,700 円							
4	目	新	門	司	埠	頭	費	9,423,700 円							
	○	新門司地区ROROターミナル機能強化検討事業費						9,423,700 円							
2	項	1	目	機	能	施	設	費	繰	出	金	2,262,375,178 円			
		○	公債償還特別会計繰出金									2,262,375,178 円			
3	項	1	目	港	湾	整	備	事	業	基	金	積	立	金	550,000 円

負担金補助及び交付金の支出状況

名	称	支	出	済	額	決算事項別 明細書頁
					円	
門司港警備運営委員会負担金		6,915,430				293
港湾利用促進支援事業助成金		27,322,500				
港湾情報システム保守管理委託事業負担金		9,795,000				
海峡花火大会実行委員会門司事業負担金		1,500,000				
計		45,532,930				

翌年度繰越事業の状況

款	項	目	事 務 事 業 名	繰 越 額	繰越の種類	決算事項別 明 細 書 頁
1 港湾整備 事業費	1 機能施設 事業費	2 維持費	上屋照明LED化事業	円 14,732,000	明 許	293
		3 太 刀 浦 埠 頭 費	太刀浦第2コンテナターミナル埠頭用地整備事業	59,312,000	明 許	293
			太刀浦第2コンテナターミナルコンテナクレーン更新事業	527,803,000	明 許	293
		4 新 門 司 埠 頭 費	新門司地区ROROターミナル機能強化検討事業	13,145,000	明 許	295
		計			614,992,000	

公 債 償 還 特 別 会 計

予 算 現 額	円 173,288,826,000	支 出 済 額	円 168,894,218,208	不 用 額	円 4,394,607,792
---------	----------------------	---------	----------------------	-------	--------------------

1 款 1 項 1 目 元 金	118,490,684,829 円
2 目 利 子	9,626,039,686 円
3 目 一 時 借 入 金 利 子	2,828,789 円
4 目 公 債 諸 費	384,684,834 円
5 目 公 債 償 還 基 金 積 立 金	37,179,065,070 円
2 款 1 項 1 目 港 湾 整 備 特 別 会 計 繰 出 金	649,154,000 円
2 目 下 水 道 事 業 会 計 繰 出 金	2,279,582,000 円
3 目 公 営 競 技 事 業 会 計 繰 出 金	282,179,000 円

○ 市債の借入及び返済の状況

借 入 先	令和5年度末 現 債 高	令和6年度償還額及び借入額				令和6年度末 現 債 高
		償 還 額			借 入 額	
		元 金	利 子	計		
	円	円	円	円	円	円
財 政 融 資 資 金	31,622,756,318	3,343,763,873	279,147,913	3,622,911,786	434,700,000	28,713,692,445
郵便貯金・簡易生命保険管理機構 (旧簡易生命保険資金)	2,056,500,898	815,086,989	32,863,474	847,950,463		1,241,413,909
国 土 交 通 省	632,439,971	105,119,996		105,119,996		527,319,975
厚 生 労 働 省	857,374,537	1,983,605		1,983,605		855,390,932
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	43,164,465,832	1,936,348,209	129,284,476	2,065,632,685	2,151,800,000	43,379,917,623
福 岡 銀 行	11,644,811,250	368,651,250	33,766,157	402,417,407	775,000,000	12,051,160,000
西 日 本 シ テ イ 銀 行	19,248,507,571	3,258,000,000 6,776,502,720	44,343,491	3,258,000,000 6,820,846,211	129,800,000	12,601,804,851
北 九 州 銀 行	8,107,055,000	3,774,000,000 4,535,840,000	53,374,360	3,774,000,000 4,589,214,360		3,571,215,000
福 岡 ひ び き 信 用 金 庫	1,036,825,000	366,000,000 416,020,000	3,661,141	366,000,000 419,681,141	1,591,500,000	2,212,305,000
福 岡 中 央 銀 行	535,765,000	368,000,000 490,195,000	2,513,942	368,000,000 492,708,942		45,570,000

借入先	令和5年度末 現 債 高	令和6年度償還額及び借入額				令和6年度末 現 債 高
		償 還 額			借 入 額	
		元 金	利 子	計		
	円	円	円	円	円	円
十 八 親 和 銀 行	15,930,000	740,000	86,828	826,828		15,190,000
大 分 銀 行	53,905,000	34,000,000 38,715,000	213,695	34,000,000 38,928,695		15,190,000
西 京 銀 行	16,411,519,085	369,000,000 1,002,565,274	50,167,855	369,000,000 1,052,733,129	3,983,000,000 1,344,700,000	20,736,653,811
豊 和 銀 行	250,000,000	185,000,000 250,000,000	1,181,438	185,000,000 251,181,438		
中央三井アセット 信 託 銀 行	800,000,000	300,000,000	15,038,684	315,038,684		500,000,000
全 国 市 有 物 件 災 害 共 済 会	194,250,000	61,150,000	177,714	61,327,714	41,600,000	174,700,000
銀 行 等 引 受 債 引 受	108,756,323,800	3,372,260,400	642,577,342	4,014,837,742	3,667,000,000 2,551,400,000	111,602,463,400
市 場 公 募 債	1,011,556,800,000	46,535,000,000 81,981,000,000	7,029,241,755	46,535,000,000 89,010,241,755	47,239,000,000 47,711,000,000	1,024,525,800,000
合 計	1,256,945,229,262	54,889,000,000 105,795,942,316	8,317,640,265	54,889,000,000 114,113,582,581	54,889,000,000 56,731,500,000	1,262,769,786,946

(注1) 償還額及び借入額の上段は、公債償還特別会計における借換債に係るもので外書きである。

区 分		令和5年度末 現 債 高	令和6年度償還額及び借入額				令和6年度末 現 債 高	
			償 還 額			借 入 額		
名称	借 入 先		元 金	利 子	計			
一 般 会 計	普 通 債	円 財 政 融 資 資 金	円 16,578,343,892	円 2,221,591,044	円 155,460,098	円 2,377,051,142	円 108,500,000	円 14,465,252,848
		郵便貯金・簡易生命保険管理機構 （旧簡易生命保険資金）	2,056,500,898	815,086,989	32,863,474	847,950,463		1,241,413,909
		国 土 交 通 省	620,653,322	103,626,665		103,626,665		517,026,657
		地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	43,164,465,832	1,936,348,209	129,284,476	2,065,632,685	2,151,800,000	43,379,917,623
		福 岡 銀 行	5,013,705,000	273,130,000	19,052,613	292,182,613		4,740,575,000
		西 日 本 シ テ ィ 銀 行	5,292,257,571	273,130,000	19,188,016	292,318,016		5,019,127,571
		北 九 州 銀 行	7,423,015,000	3,578,000,000 4,242,920,000	52,374,957	3,578,000,000 4,295,294,957		3,180,095,000
		福 岡 ひ び き 信 用 金 庫	1,036,825,000	366,000,000 416,020,000	3,661,141	366,000,000 419,681,141	858,000,000	1,478,805,000
		福 岡 中 央 銀 行	535,765,000	368,000,000 490,195,000	2,513,942	368,000,000 492,708,942		45,570,000
		十 八 親 和 銀 行	15,930,000	740,000	86,828	826,828		15,190,000
		大 分 銀 行	53,905,000	34,000,000 38,715,000	213,695	34,000,000 38,928,695		15,190,000
		西 京 銀 行	8,289,210,000	369,000,000 424,780,000	29,790,507	369,000,000 454,570,507	240,000,000	8,104,430,000
		豊 和 銀 行	250,000,000	185,000,000 250,000,000	1,181,438	185,000,000 251,181,438		
		中央三井アセット 信 託 銀 行	800,000,000	300,000,000	15,038,684	315,038,684		500,000,000
		全 国 市 有 物 件 災 害 共 済 会	194,250,000	61,150,000	177,714	61,327,714	41,600,000	174,700,000
		銀 行 等 引 受 債 引 受 団	108,308,261,200	3,351,862,300	638,384,980	3,990,247,280	3,667,000,000 2,551,400,000	111,174,798,900
		市 場 公 募 債	996,671,100,000	45,976,000,000 80,377,900,000	6,980,868,782	45,976,000,000 87,358,768,782	47,209,000,000 46,822,600,000	1,010,324,800,000
		小 計	1,196,304,187,715	50,876,000,000 95,577,195,207	8,080,141,345	50,876,000,000 103,657,336,552	50,876,000,000 52,773,900,000	1,204,376,892,508
	特 別 債	財 政 融 資 資 金	1,245,811,054	251,584,353	19,337,545	270,921,898	326,200,000	1,320,426,701
	一 般 会 計 合 計		1,197,549,998,769	50,876,000,000 95,828,779,560	8,099,478,890	50,876,000,000 103,928,258,450	50,876,000,000 53,100,100,000	1,205,697,319,209

区 分		令和5年度末 現 債 高	令和6年度償還額及び借入額				令和6年度末 現 債 高	
			償 還 額			借 入 額		
名称	借 入 先		元 金	利 子	計			
特別会計	食肉センター	円	円	円	円	円	円	
		財 政 融 資 資 金	2,335,856	2,335,856	31,580	2,367,436		
		西 京 銀 行	6,000,000		22,924	22,924		6,000,000
		銀 行 等 引 受 債 団 引 受	139,387,500	6,475,000	1,491,882	7,966,882		132,912,500
		市 場 公 募 債	267,000,000		1,213,200	1,213,200		267,000,000
		計	414,723,356	8,810,856	2,759,586	11,570,442		405,912,500
	卸売市場	財 政 融 資 資 金	21,860,698	2,089,254	213,396	2,302,650		19,771,444
		北 九 州 銀 行	18,040,000	4,920,000	335,569	5,255,569		13,120,000
		銀 行 等 引 受 債 団 引 受	100,359,000	4,662,000	1,074,155	5,736,155		95,697,000
		市 場 公 募 債	1,795,000,000		6,704,516	6,704,516	243,000,000	2,038,000,000
		計	1,935,259,698	11,671,254	8,327,636	19,998,890	243,000,000	2,166,588,444
	渡船	財 政 融 資 資 金	298,979,552	21,952,752	1,168,734	23,121,486		277,026,800
		市 場 公 募 債	40,000,000		50,000	50,000		40,000,000
		計	338,979,552	21,952,752	1,218,734	23,171,486		317,026,800
	土地区画整理	国 土 交 通 省	11,786,649	1,493,331		1,493,331		10,293,318
		西 日 本 シ テ ィ 銀 行	19,000,000		35,151	35,151		19,000,000
		西 京 銀 行	52,100,000		103,913	103,913	859,700,000	911,800,000
		福岡ひびき信用金庫					274,400,000	274,400,000
		銀 行 等 引 受 債 団 引 受	137,427,600	5,968,100	867,598	6,835,698		131,459,500
		市 場 公 募 債	9,233,700,000	30,000,000 688,100,000	31,170,276	30,000,000 719,270,276	30,000,000 645,400,000	9,221,000,000
		計	9,454,014,249	30,000,000 695,561,431	32,176,938	30,000,000 727,738,369	30,000,000 1,779,500,000	10,567,952,818

区 分		令和5年度末 現 債 高	令和6年度償還額及び借入額				令和6年度末 現 債 高
			償 還 額			借 入 額	
名称	借 入 先		元 金	利 子	計		
特別会計	港湾整備	財 政 融 資 資 金	円 1,402,696,011	円 200,915,153	円 8,234,629	円 209,149,782	円 1,201,780,858
		福 岡 銀 行	4,162,200,000	80,400,000	7,719,522	88,119,522	4,081,800,000
		西 日 本 シ テ ィ 銀 行	7,861,800,000	3,258,000,000 4,169,000,000	19,236,184	3,258,000,000 4,188,236,184	3,692,800,000
		北 九 州 銀 行	583,000,000	196,000,000 205,000,000	655,048	196,000,000 205,655,048	378,000,000
		西 京 銀 行	4,711,468,000	56,516,000	12,378,324	68,894,324 3,983,000,000 245,000,000	8,882,952,000
		福岡ひびき信用金庫				221,000,000	221,000,000
		銀 行 等 引 受 債 引 受 団	65,313,000	3,034,000	699,052	3,733,052	62,279,000
		市 場 公 募 債	3,499,000,000	529,000,000 915,000,000	9,183,981	529,000,000 924,183,981	2,584,000,000
		計	22,285,477,011	3,983,000,000 5,629,865,153	58,106,740	3,983,000,000 5,687,971,893	3,983,000,000 466,000,000
	土地取得	西 日 本 シ テ ィ 銀 行	2,067,700,000	1,268,604,000	2,733,047	1,271,337,047	799,096,000
		西 京 銀 行	1,397,500,000	357,369,000	2,936,319	360,305,319	1,040,131,000
		福岡ひびき信用金庫				238,100,000	238,100,000
		計	3,465,200,000	1,625,973,000	5,669,366	1,631,642,366	238,100,000
	母子福祉施設	厚生労働省	857,374,537	1,983,605		1,983,605	855,390,932
	産業用地整備	西 日 本 シ テ ィ 銀 行	2,580,000,000	574,018,720	2,519,642	576,538,362	2,005,981,280
		北 九 州 銀 行	83,000,000	83,000,000	8,786	83,008,786	
		計	2,663,000,000	657,018,720	2,528,428	659,547,148	2,005,981,280

区 分		令和5年度末 現 債 高	令和6年度償還額及び借入額				令和6年度末 現 債 高	
			償 還 額			借 入 額		
名称	借 入 先		元 金	利 子	計			
特別会計	漁業集落排水	円	円	円	円	円	円	
		財 政 融 資 資 金	55,516,502	9,068,599	1,047,709	10,116,308	46,447,903	
		西 京 銀 行	16,800,000	4,800,000	28,002	4,828,002	12,000,000	
		銀 行 等 引 受 債 引 受 団	5,575,500	259,000	59,675	318,675	5,316,500	
		市 場 公 募 債	51,000,000		51,000	51,000	51,000,000	
		計	128,892,002	14,127,599	1,186,386	15,313,985	114,764,403	
	空港整備	西 京 銀 行	38,000,000		79,799	79,799	38,000,000	
		市 民 太 陽 光	西 京 銀 行	350,000,000		352,876	352,876	350,000,000
	市立病院機構病院事業債管理	財 政 融 資 資 金	12,017,212,753	634,226,862	93,654,222	727,881,084	11,382,985,891	
		福 岡 銀 行	2,468,906,250	15,121,250	6,994,022	22,115,272	775,000,000	3,228,785,000
		西 日 本 シ テ イ 銀 行	1,427,750,000	491,750,000	631,451	492,381,451	129,800,000	1,065,800,000
		西 京 銀 行	1,550,441,085	159,100,274	4,475,191	163,575,465		1,391,340,811
		計	17,464,310,088	1,300,198,386	105,754,886	1,405,953,272	904,800,000	17,068,911,702

区 分		令和5年度末 現 債 高	令和6年度償還額及び借入額				令和6年度末 現 債 高	
			償 還 額			借 入 額		
名称	借 入 先		元 金	利 子	計			
特別会計	合 計	財 政 融 資 資 金	円 13,798,601,372	円 870,588,476	円 104,350,270	円 974,938,746	円 12,928,012,896	
		国 土 交 通 省	11,786,649	1,493,331		1,493,331	10,293,318	
		厚 生 労 働 省	857,374,537	1,983,605		1,983,605	855,390,932	
		福 岡 銀 行	6,631,106,250	95,521,250	14,713,544	110,234,794	775,000,000	7,310,585,000
		西 日 本 シ テ ィ 銀 行	13,956,250,000	3,258,000,000 6,503,372,720	25,155,475	3,258,000,000 6,528,528,195	129,800,000	7,582,677,280
		北 九 州 銀 行	684,040,000	196,000,000 292,920,000	999,403	196,000,000 293,919,403		391,120,000
		西 京 銀 行	8,122,309,085	577,785,274	20,377,348	598,162,622	3,983,000,000 1,104,700,000	12,632,223,811
		福岡ひびき信用金庫					733,500,000	733,500,000
		銀 行 等 引 受 債 団 引 受 団	448,062,600	20,398,100	4,192,362	24,590,462		427,664,500
		市 場 公 募 債	14,885,700,000	559,000,000 1,603,100,000	48,372,973	559,000,000 1,651,472,973	30,000,000 888,400,000	14,201,000,000
	特別会計合計		59,395,230,493	4,013,000,000 9,967,162,756	218,161,375	4,013,000,000 10,185,324,131	4,013,000,000 3,631,400,000	57,072,467,737

住宅新築資金等貸付特別会計

予 算 現 額	円 900,000	支 出 済 額	円 54,296	不 用 額	円 845,704
---------	--------------	---------	-------------	-------	--------------

1 款 1 項 1 目 住宅新築資金等貸付償還事業総務費 54,296 円

○ 住宅新築資金等貸付償還事業総務費 54,296 円

負担金補助及び交付金の支出状況

名 称	支 出 済 額	決算事項別 明 細 書 頁
諸会議等負担金	円 14,000	317
計	14,000	

土 地 取 得 特 別 会 計

予 算 現 額	円 7,113,938,000	支 出 済 額	円 1,955,957,550	不 用 額	円 5,087,386,450
---------	--------------------	---------	--------------------	-------	--------------------

1 款	1 項	1 目	都市計画街路事業費	298,820,805 円
			○ 都市計画街路事業用地等先行取得に要する経費	298,820,805 円
	1 項	2 目	道路新設改良費	23,891,362 円
			○ 道路新設改良事業用地等先行取得に要する経費	23,891,362 円
	1 項	3 目	公共施設整備費	1,603,017 円
			○ 公共施設整備事業用地等先行取得に要する経費	1,603,017 円
	2 項	1 目	繰 出 金	1,631,642,366 円
			○ 公債償還特別会計繰出金	1,631,642,366 円

翌年度繰越事業の状況

款	項	目	事務事業名	繰越額	繰越の種類	決算事項別 明細書頁
1 土地先行 取得費	1 土地先行 取得費	1 都市計画 街路事業費	街路事業用地 先行取得事業	円 68,986,000	明許	323
		2 道路新設 改良費	道路新設改良用地 先行取得事業	1,608,000	明許	323
		計			70,594,000	

駐 車 場 特 別 会 計

予 算 現 額	円 513,685,000	支 出 済 額	円 247,899,889	不 用 額	円 265,135,111
---------	------------------	---------	------------------	-------	------------------

1 款 1 項 1 目 駐車場管理費 247,899,889 円

○ 駐車場維持管理費 247,899,889 円

負担金補助及び交付金の支出状況

名 称	支 出 済 額	決算事項別 明細書頁
小倉都心地区「共通駐車券事業」運営負担金	円 1,314,036	329
コムシティ管理費負担金	8,605,565	
計	9,919,601	

翌年度繰越事業の状況

款	項	目	事 務 事 業 名	繰 越 額	繰越の種類	決算事項別 明細書頁
1 駐 車 場 事 業 費	1 駐 車 場 事 業 費	1 駐 車 場 管 理 費	駐車場維持管理事業	円 650,000	明 許	329
計				650,000		

母子父子寡婦福祉資金特別会計

予 算 現 額	円 160,400,000	支 出 済 額	円 16,839,199	不 用 額	円 143,560,801
---------	------------------	---------	-----------------	-------	------------------

申請件数4件に対し、貸付決定件数4件であり、貸付決定率は100%となった。また、金額についても、申請額2,360,000円に対し、貸付決定額2,360,000円であり、貸付決定率は100%となった。

1 款 1 項 1 目 貸付事業総務費 11,508,536 円

母子父子寡婦福祉資金の貸付事業に要した事務的経費

2 目 母子福祉資金貸付金 2,360,000 円

○ 母子福祉資金の貸付状況 2,360,000 円

区分 資金名	新規申込状況		貸 付 状 況					
			継 続 分		新 規 分		計	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
事業開始資金	0	円	0	円	0	円	0	円
事業継続資金	0	0	0	0	0	0	0	0
修学資金	0	0	2	1,560,000	0	0	2	1,560,000
技能習得資金	0	0	0	0	0	0	0	0
修業資金	0	0	0	0	0	0	0	0
就職支度資金	0	0	0	0	0	0	0	0
医療介護資金	0	0	0	0	0	0	0	0
生活資金	1	600,000	0	0	1	600,000	1	600,000
住宅資金	0	0	0	0	0	0	0	0
転宅資金	1	200,000	0	0	1	200,000	1	200,000
就学支度資金	0	0	0	0	0	0	0	0
結婚資金	0	0	0	0	0	0	0	0
計	2	800,000	2	1,560,000	2	800,000	4	2,360,000

3 目 父子福祉資金貸付金 0 円

○ 父子福祉資金の貸付状況 0 円

区分 資金名	新規申込状況		貸 付 状 況					
			継 続 分		新 規 分		計	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
事業開始資金	0	円	0	円	0	円	0	円
事業継続資金	0	0	0	0	0	0	0	0
修学資金	0	0	0	0	0	0	0	0
技能習得資金	0	0	0	0	0	0	0	0
修業資金	0	0	0	0	0	0	0	0
就職支度資金	0	0	0	0	0	0	0	0
医療介護資金	0	0	0	0	0	0	0	0
生活資金	0	0	0	0	0	0	0	0
住宅資金	0	0	0	0	0	0	0	0
転宅資金	0	0	0	0	0	0	0	0
就学支度資金	0	0	0	0	0	0	0	0
結婚資金	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0

4 目 寡婦福祉資金貸付金

0 円

○ 寡婦福祉資金の貸付状況

0 円

区分 資金名	新規申込状況		貸 付 状 況					
			継 続 分		新 規 分		計	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
	件	円	件	円	件	円	件	円
事業開始資金	0	0	0	0	0	0	0	0
事業継続資金	0	0	0	0	0	0	0	0
修学資金	0	0	0	0	0	0	0	0
技能習得資金	0	0	0	0	0	0	0	0
修業資金	0	0	0	0	0	0	0	0
就職支度資金	0	0	0	0	0	0	0	0
医療介護資金	0	0	0	0	0	0	0	0
生活資金	0	0	0	0	0	0	0	0
住宅資金	0	0	0	0	0	0	0	0
転宅資金	0	0	0	0	0	0	0	0
就学支度資金	0	0	0	0	0	0	0	0
結婚資金	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0

2 項 1 目 繰 出 金

2,970,663 円

国への返還金及び一般会計への繰出金

負担金補助及び交付金の支出状況

名 称	支 出 済 額	決算事項別 明細書頁
電算処理等負担金	円 3,106,411	335
計	3,106,411	

産 業 用 地 整 備 特 別 会 計

予 算 現 額	円 2,002,000,000	支 出 済 額	円 696,999,250	不 用 額	円 1,305,000,750
---------	--------------------	---------	------------------	-------	--------------------

北九州臨空産業団地、北九州空港跡地産業団地、サイエンスパーク及び北九州学術研究都市の整備を推進した。

1 款	1 項	1 目	産業用地整備事業費	37,452,102 円
			○ 北九州臨空産業団地整備事業経費	488,752 円
			○ 北九州空港跡地産業団地整備事業経費	21,446,700 円
			○ サイエンスパーク整備事業経費	1,876,650 円
			○ 北九州学術研究都市整備事業経費	13,640,000 円
2 項	1 目	繰 出 金		659,547,148 円

漁 業 集 落 排 水 特 別 会 計

予 算 現 額	円 37,000,000	支 出 済 額	円 35,048,414	不 用 額	円 1,951,586
---------	-----------------	---------	-----------------	-------	----------------

1 款 1 項 1 目 漁業集落排水処理施設管理費 17,879,587 円

2 項 1 目 繰 出 金 17,168,827 円

負担金補助及び交付金の支出状況

名 称	支 出 済 額	決算事項別 明細書頁
使用料徴収事務委任負担金	円 214,851	347
計	214,851	

介 護 保 険 特 別 会 計

予 算 現 額	円 110,935,605,000	支 出 済 額	円 107,377,685,663	不 用 額	円 3,557,919,337
---------	----------------------	---------	----------------------	-------	--------------------

令和6年度の収支状況は、歳入110,726,646,405円、歳出107,377,685,663円、差引3,348,960,742円の黒字であった。

このうち、国庫負担金等の歳入超過分は返還し、第1号介護保険料の剰余については介護給付準備基金に積み立てる。

令和6年度の要介護認定者数は年度末現在68,961人、サービス利用者は49,935人となっている。また、第1号被保険者数は287,811人で、これに占める要介護認定者の割合は24.0%となっている。要介護認定者数は、制度が開始された平成12年度と比べ約2.9倍の増となっている。

一方、介護保険特別会計における歳出の大部分を占める介護給付費は、令和6年度で98,235,122,517円となっており、令和5年度と比べ2,749,869,754円増加している。介護給付費は、サービス利用者の増加や介護サービスの充実などにより制度開始以降増加を続けており、制度開始時と比べ約2.9倍の増となっている。

主な事業については、

- 1 高齢者の認知症や虐待などの困難事例に関する相談について、地域包括支援センターを核とした地域、関係機関との連携支援体制を活かし、迅速かつきめ細やかな対応を行った。
- 2 高齢者が住み慣れた地域で、能力に応じて自立した日常生活を営むことが出来るよう、訪問介護・通所介護などの在宅サービス・地域密着型サービスや施設サービスの提供を行った。
- 3 要支援1・2の認定を受けた方及び事業対象者に対して、その能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、介護予防・生活支援サービス（訪問・通所）について、「予防給付型」、「生活支援型」及び「短期集中予防型」の提供を行った。
- 4 サービス・活動事業の対象者（要支援1・2及び事業対象者）について、自立支援や重度化防止に向けて地域ケア個別会議の充実を図るなど、ケアマネジメント支援を強化した。
- 5 地域支援コーディネーターによる小学校（地）区単位での見守り・支え合い活動の促進、サロンの開設・運営支援や相談業務などに取り組んだ。
- 6 住民主体の高齢者支援体制を構築するため、福祉の地域づくりを支援する地域支援コーディネーターの配置に加え、市民センター等を拠点とした身近なボランティア活動を支援した。
- 7 認知症などにより行方不明となった高齢者を早期発見・保護するため、「認知症行方不明者等SOSネットワークシステム」の運営やGPSを活用した位置探索サービスの提供、二次元コードラベルを活用した「北九州市見守りシール」の配布により、認知症高齢者の安全確保に取り組んだ。
- 8 高齢者の多様なニーズに対応し、効果的に介護予防に取り組むことができるよう、講座等の開催を行った。また、地域で、介護予防活動を普及啓発する実践者の育成・支援を行い、地域活動の充実を促進した。
- 9 高齢者の社会参加や地域貢献を奨励・支援し、健康増進や生きがいづくりにつなげるため、高齢者が介護保険施設等においてボランティア活動を行った場合に、その活動に対してポイントを付与し、ポイントを換金又は寄付できる事業を実施した。
- 10 住民の主体的な介護予防活動を推進するため、住民グループ等に対して口腔・栄養・運動の専門職による支援を実施した。
- 11 高齢者の権利を擁護し、虐待の早期発見・予防・援助等の対応を適切に行えるよう、弁護士会等の協力を得て、関係職員等を対象に研修を実施した。また、成年後見制度に関する相談に応じるとともに、市長申立てや、申立て費用・報酬の助成を行うなどの支援を行った。
- 12 介護サービス従事者等を対象に、スキルアップを図り、介護サービスの質の向上に繋げることを目的とした研修等を実施した。
- 13 認知症になっても住み慣れた地域で生活を継続できるよう、認知症地域支援推進員を配置し、地域における支援体制の構築に取り組んだ。また、認知症介護技法講演会の開催や認知症ガイドブックの作成・配布を行った。
- 14 市民一人ひとりに切れ目のない医療・介護サービスが提供されるよう、医療情報等を共有する診療情報ネットワーク「とびうめ@きたきゅう」の普及・啓発活動をはじめとした北九州医療・介護連携プロジェクトの取組を推進した。

- 15 在宅医療に取り組む医師の確保や在宅医療への理解促進を図るため、医師等を対象とした研修会を開催するとともに、市民向けの啓発チラシを作成・配布し、普及啓発を行った。

	第1号被保険者数 (人)	第1号被保険者 保険料収納率 (%)	要介護・要支援 認定者数 (人)	審査支払手数料 (円)	給付費 (円)	地域支援事業費 (円)
令和6年度	287,811	99.2	68,961	62,362,903	98,172,759,614	4,348,873,360

1	款	1	項	1	目	一 般 管 理 費	1,096,275,507 円
					○	職員給与費 一般職 75人	667,081,655 円
					○	その他経費	429,193,852 円
				2	目	賦 課 徴 収 費	304,118,470 円
					○	介護保険料賦課徴収経費	304,118,470 円
				3	目	研 修 広 報 費	2,772,531 円
					○	介護保険研修広報経費	2,772,531 円
		2	項	1	目	介 護 認 定 審 査 会 費	297,257,329 円
					○	介護認定審査会経費	297,257,329 円
				2	目	認 定 調 査 費	487,063,732 円
					○	認定調査経費	487,063,732 円
2	款	1	項	1	目	介護サービス等給付費	98,172,759,614 円
					○	居宅サービス給付費	46,717,971,384 円
					○	地域密着型サービス給付費	18,001,522,216 円
					○	施設サービス給付費	28,561,632,966 円
					○	その他給付費	4,891,633,048 円
				2	目	審 査 支 払 手 数 料	62,362,903 円
						件数 1,646,763 件	
3	款	1	項	1	目	介護予防・日常生活支援総合事業費	2,761,076,485 円
				2	目	包括的支援事業・任意事業費	1,587,796,875 円
					○	職員給与費 31人分	256,974,492 円
					○	その他経費	1,330,822,383 円
5	款	1	項	1	目	保健福祉事業費	273,042,840 円

6	款	1	項	1	目	介護給付準備基金積立金	620,916,773 円
7	款	1	項	1	目	第1号被保険者保険料償還金及び還付加算金	30,003,090 円
				2	目	償 還 金	1,413,559,173 円
8	款	1	項	1	目	繰 出 金	2,193,146 円
10	款	1	項	1	目	介護予防サービス計画費	266,487,195 円

負担金補助及び交付金の支出状況

名 称	支 出 済 額	決算事項別 明 細 書 頁
	円	
電算処理等負担金	119,930,053	
介護サービス等給付費負担金	98,172,759,614	
予防給付費負担金	2,283,092,575	
地域包括支援センター嘱託員負担金	755,643,654	365
介護予防に関する普及・啓発事業補助金	3,150,000	5
高齢者の虐待防止事業補助金	2,464,108	373
住宅改修支援事業補助金	76,000	
地域生活支援活動推進事業等補助金	23,708,492	
諸会議等負担金	1,149,000	
計	101,361,973,496	

空 港 関 連 用 地 整 備 特 別 会 計

予 算 現 額	円 3,500,000	支 出 済 額	円 417,499	不 用 額	円 3,082,501
---------	----------------	---------	--------------	-------	----------------

北九州空港関連用地の維持管理等のため、除草作業等を実施した。

1 款	1 項	1 目	空港関連用地整備事業費	337,700 円
	2 項	1 目	繰 出 金	79,799 円
		○	公債償還特別会計繰出金	79,799 円

臨海部産業用地貸付特別会計

予 算 現 額	円 678,513,000	支 出 済 額	円 669,932,008	不 用 額	円 8,580,992
---------	------------------	---------	------------------	-------	----------------

臨海部への企業立地促進のため、産業用地の貸付及び売却を実施した。

1 款 1 項 1 目	臨海部産業用地貸付事業費	669,932,008 円
○	一般会計借入金償還金	669,932,008 円

臨海部産業用地貸付状況

地 区 別	令和6年度の状況	
	貸付面積	件数
	㎡	件
新 門 司	258,207.44	4
響 灘 東	96,772.85	5
太 刀 浦	49,035.38	8
北 湊	17,362.91	2
計	421,378.58	19

臨海部産業用地売却状況

地 区 別	令和6年度の状況		
	売却面積	売却金額	件数
	㎡	円	件
新 門 司	4,500.34	127,809,656	1
響 灘 東	4,263.30	133,000,000	1
計	8,763.64	260,809,656	2

後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計

予 算 現 額	円 19,661,000,000	支 出 済 額	円 18,797,870,126	不 用 額	円 863,129,874
---------	---------------------	---------	---------------------	-------	------------------

後期高齢者医療制度の運営主体である福岡県後期高齢者医療広域連合への負担金の納付及び市町村が行う保険料の徴収・相談・申請・届出の受付等の事業を実施した。

被 保 険 者 75歳以上又は65歳以上75歳未満で一定の障害がある者
被保険者数 165,640 人

1 款 1 項 1 目 一 般 管 理 費	400,231,525 円
○ 職員給与費 一般職 23人分	192,791,311 円
○ その他経費	207,440,214 円
2 項 1 目 徴 収 費	85,214,425 円
2 款 1 項 1 目 後 期 高 齢 者 医 療 広 域 連 合 納 付 金	18,294,008,066 円
○ 保険料負担金	13,934,475,885 円
○ 保険基盤安定負担金	3,982,328,934 円
○ 事務費負担金	377,203,247 円
3 款 1 項 1 目 保 険 料 還 付 金	18,415,010 円
2 目 還 付 加 算 金	1,100 円

負担金補助及び交付金の支出状況

名 称	支 出 済 額	決算事項別 明 細 書 頁
	円	
後期高齢者医療電算処理負担金	44,503,210	
特別徴収情報経由業務負担金	315,722	393
徴収二元化実施費用負担金	1,281,257	}
後期高齢者医療広域連合納付金	18,294,008,066	395
計	18,340,108,255	

市民太陽光発電所特別会計

予 算 現 額	円 105,000,000	支 出 済 額	円 84,702,318	不 用 額	円 20,297,682
---------	------------------	---------	-----------------	-------	-----------------

市民・地元産業界・行政が一体となって、市制50周年記念事業として建設した市民太陽光発電所の維持管理を行うとともに、発電収入を活用した市民還元事業を実施した。

1 款	1 項	1 目	発 電 所 管 理 費	16,043,606 円
	2 項	1 目	繰 出 金	68,658,712 円
		○	公債償還特別会計繰出金	25,000,876 円
		○	一般会計繰出金	43,657,836 円

市立病院機構病院事業債管理特別会計

予 算 現 額	円 3,103,600,000	支 出 済 額	円 2,310,753,272	不 用 額	円 792,846,728
---------	--------------------	---------	--------------------	-------	------------------

1 款	1 項	1 目	市立病院機構貸付金	904,800,000 円
	2 項	1 目	繰 出 金	1,405,953,272 円
		○	公債償還特別会計繰出金	1,405,953,272 円

(参 考)

市 民 要 望 の 執 行 状 況

順 位	項 目	支 出 済 額
		千 円
1	高齢社会対策の推進	110,794,487
2	子育て支援の推進	90,100,609
3	産業の振興	38,463,854
4	学校教育の充実	23,431,779
5	医療・衛生管理体制の充実	10,545,146

順位は令和5年度市民意識調査結果による

1 高齢社会対策の推進

高齢化が加速する本市の現状や、高齢者等実態調査の結果等を踏まえて策定した「北九州市しあわせ長寿プラン」(介護保険事業計画及び老人福祉計画)【計画期間:令和6(2024)～8(2026)年度】に基づき、保健・医療・福祉など総合的な高齢者施策のさらなる推進を図った。本プランのもと、重度の要介護状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、医療・介護・生活支援・介護予防・住まいが一体的に提供される、地域包括ケアシステムの仕組みを深化させ、地域共生社会の実現に向けて、必要な支援を包括的に提供できる体制を推進した。

本プランが長寿を幸福に感じて暮らせるよう定めた3つの目標の1つ目として、多様なライフスタイルに応じた活躍の機会の創出、就労やボランティア活動など、高齢者が人と地域とつながりながら社会参加を続けることができる環境づくりを進めるとともに、健康寿命延伸に向けた、健康づくり・介護予防など、活力ある100年を目指して、健康長寿のまちづくりに取り組んだ。

2つ目に、北九州市の歴史ある人のつながりの資源に加え、幸せを感じられる地域社会の担い手「地域のウェルビーイング人材」の育成や、多様な主体による新たなコミュニティづくりの支援とともに、孤独・孤立や多様な困難を抱える高齢者・介護者の支援強化等により、人のつながりが日々の幸せや安心を生む、「人情息づく支えあいのまちづくり」を進めた。

また、「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」の施行をふまえ、ものわすれ外来の設置など、保健医療体制の整備を推進するとともに、認知症サポーターキャラバン事業や認知症にやさしいデザインの普及・啓発等による認知症の理解の増進を図った。さらに、認知症本人・介護者への相談・支援、認知症予防の啓発促進など、認知症にやさしいまちづくりに取り組んだ。あわせて、状態に応じた自分らしい生活を継続し、自己決定権の尊重ができるよう、中核機関「北九州市成年後見支援センター」を拠点として、成年後見制度の利用支援や制度の普及・啓発を促進した。

3つ目として、介護が必要になっても、高齢者が尊重され、本人・介護者を支援できるよう、地域包括支援センターを中心とした相談体制の充実、緩和ケアや看取りを含めた在宅医療の普及・促進、ACP（人生会議）の周知、医療と介護が切れ目なく提供される環境づくり、地域リハビリテーションの充実など、自身で選べる多彩なケアを提供し、安全・安心・自己決定できるまちづくりに取り組んだ。

また、訪問・通所等の在宅サービスや高齢者福祉施設の整備を含めた施設サービス等を安定的に提供できる介護サービスの適正な運営に努めるとともに、先進的介護「北九州モデル」の深化・拡充、在宅版「北九州モデル」構築の推進や、介護職への認知度向上・イメージアップにつながる情報発信等により多様な人材の参入を促進し、生産性の向上・人材不足に対応した。

事 務 事 業	支 出 済 額
	千円
目指そう 活力ある100年 ～健康長寿～	
人や社会とつながり続け、役割をもって活躍できる機会の創出	3,438,909
生涯を通じた健康づくり・介護予防	1,594,015
人情息づく支えあいのまち ～地域共生社会～	
人のつながりが幸せや安心を生む 支えあいの地域づくり	801,572
認知症にやさしいまちづくり	75,450
尊厳のある自分らしい暮らしを守る権利擁護の推進	65,814
介護者（ケアラー）のサポート	27,577
選べる自由が感じられる多彩なケア ～安全・安心・自己決定～	
不安を安心へ	1,209,561
介護サービス等の提供体制の充実及び介護保険制度の安定した運営	100,862,235
安全・安心に暮らし続けられる環境づくり	2,719,354
計	110,794,487

2 子育て支援の推進

「元気発進！子どもプラン(第3次計画)」【令和2年度～令和6年度】に基づき、「子どもたちの未来を育み、みんなの笑顔があふれるまち」の実現に取り組んだ。

こどもまんなか社会の実現に向けて、全国初となる「こどもまんなかcity宣言」を実施し、市内外への魅力発信、子どもや子育て家庭を社会全体で応援する気運の醸成に取り組んだ。

子育てしたくなる環境づくりを進めるため、第2子以降の保育料無償化や病児保育事業の利用料無償化、保険診療による医療費の自己負担額を助成する子ども医療費支給事業に引き続き取り組み、子育て世帯の経済的負担の軽減を図った。

乳児・幼児期の保育や教育については、保育士確保など待機児童対策への対応や幼稚園教諭の確保、保育士等の処遇改善、障害児保育の充実など質の向上に引き続き取り組んだ。

子どもの健康と安心して子どもを産み育てられる環境づくりを進めるため、妊娠期から出産・子育てまでの一貫した相談対応や、多様化したニーズに即した支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図り、産後ケアや産婦健診、産前産後ヘルパー派遣等で妊娠・出産・産後の切れ目ない支援を行ったほか、働く保護者のサポート強化のため、シン・子育てファミリー・サポート事業を実施した。

地域における子どもの居場所づくりを進めるため、子ども食堂の活動への補助やネットワーク体制のサポート等の継続や、放課後児童クラブにおける長期休暇期間中の利用者支援、プレーパークの普及促進に取り組んだ。

また、青少年の非行防止や立ち直り支援を総合的に推進し、不登校状態にある中学生が卒業後に孤立してしまうことがないように、定期的な家庭訪問を通じて一人ひとりに寄り添った伴走型支援に引き続き取り組んだ。

事 務 事 業	支 出 済 額
	千円
安心して子どもを生み育てられるまちをつくる	
母子保健の充実	423,220
母子医療体制の維持・強化	3,575,489
子どもや若者が健やかに成長するまちをつくる	
乳児・幼児期の教育や保育の充実	29,534,723
放課後児童の健全育成	2,030,886
地域における子どもの居場所づくり	153,538
こころの教育、体験・学習機会の充実	931,871
青少年の非行防止や自立・立ち直りの支援	446,280
配慮を要する子どもや家庭をしっかりと支えるまちをつくる	
社会的養護が必要な子どもへの支援	3,287,261
児童虐待への対応（北九州市子どもを虐待から守る条例の推進）	354,718
障害のある子どもや発達気になる子どもへの支援	12,849,200
ひとり親家庭等への支援	5,854,056
子育ての喜び・楽しさを得られるまちをつくる	
子育てを応援する体制づくり	25,114,191
家庭の育児力・教育力の向上	451,291
子育てと仕事との両立に向けた環境づくり	252,145
子どもが安全安心に暮らせるまちをつくる	
子どもの安全を守る環境整備	4,841,740
計	90,100,609

3 産業の振興

北九州市の経済を「再起動」させ、未来に向けて成長させていくため、3つの視点と6つの横断的方策に基づく施策を迅速かつ的確に実行した。

【3つの視点】

- (1) 地域企業の成長・発展と高付加価値化
- (2) 産業の裾野を広げる成長産業創出
- (3) 「民」が主役の資源活用

これら3つの視点を実現する具体的な手段となる「6つの横断的方策」に係る主な事業は次のとおり。

- 1 産業基盤のポテンシャル開花
 - 「バックアップ首都推進事業」「半導体等サプライチェーン構築事業」
 - 「対日投資プラットフォーム事業」「次世代航空物流構築事業」など
- 2 学術研究都市の知の活用とGX・グリーン産業の推進
 - 「「稼げるまち」への原動力～未来産業推進事業～」
 - 「北九州グリーンインパクト関連事業」「アジア・グリーン共創ハブ推進事業」
 - 「カーボンニュートラルを成長の機会と捉えたGX推進事業」など
- 3 生産性向上と新しい価値創造に向けたDX推進等
 - 「生産性向上、事業変革に向けたロボット・DX推進事業」
 - 「企業変革・スタートアップ・グロースサポート事業」
 - 「サービス産業の高付加価値化関連事業」
 - 「「未来を担う地域中核企業」成長促進プロジェクト」など
- 4 DE&I推進による誰もが活躍できる環境の整備（※）
 - 「北九州ゆめみらいワーク事業」「市内企業の外国人材活用促進パッケージ事業」
 - 「地域の人事部支援事業」「リスクリングによる就業支援事業」など
- 5 アテンションを集めるブランディング
 - 「NEWツーリズム創生事業」「インバウンド誘致強化事業」
 - 「満喫☆北九州！スシ&キャスル＋ステイ促進事業」
 - 「若松北海岸の自然を活かした体験型・滞在型観光の促進事業」など
- 6 メガリージョンの構築
 - 「西日本・九州ゴールデンルート構築事業」
 - 「福岡・大分デスティネーションキャンペーン関連事業」「カモン関門！ぐるっと満喫事業」
 - 「空港受入体制強化事業」など

事 務 事 業	支 出 済 額
	千円
1 産業基盤のポテンシャル開花	2,191,697
2 学術研究都市の知の活用とGX・グリーン産業の推進	3,480,129
3 生産性向上と新しい価値創造に向けたDX推進等	30,959,556
4 DE&I推進による誰もが活躍できる環境の整備	531,821
5 アテンションを集めるブランディング	845,557
6 メガリージョンの構築	455,094
計	38,463,854

※DE&I：多様性（Diversity）・公平性（Equity）・包括性（Inclusion）を取り入れて公平な機会のもと、多様な人材が互いに尊重しあい、力を発揮できる環境を実現するという概念

4 学校教育の充実

教育委員会では、市の教育行政に関する目標や基本方針を定めた「北九州市教育大綱」の実行計画として、「北九州市こどもまんなか教育プラン」を令和6年8月に策定し、こどもまんなかで質の高い教育環境の実現に向け、プランで定めた5つのミッションに沿って各種施策を推進した。

<ミッション1>全てのこどもにとって「居心地のよい学校」をつくる

<ミッション2>こどもが失敗を恐れず挑戦し、志と人間力を高められる環境をつくる

<ミッション3>誰一人取り残さない学びと、未来を見据えた先端的な先端的な学びを進める

<ミッション4>自律的で特色のある学校づくりを進め、教職員のウェルビーイングを高める

<ミッション5>地域とのつながりの中で、社会全体でこどもを見守り支え、育てる

事 務 事 業	支 出 済 額
	千円
I 全てのこどもにとって「居心地のよい学校」をつくる	11,284,987
II こどもが失敗を恐れず挑戦し、志と人間力を高められる環境をつくる	1,327,723
III 誰一人取り残さない学びと、未来を見据えた先端的な先端的な学びを進める	9,279,598
IV 自律的で特色のある学校づくりを進め、教職員のウェルビーイングを高める	1,505,149
V 地域とのつながりの中で、社会全体でこどもを見守り支え、育てる	34,322
計	23,431,779

5 医療・衛生管理体制の充実

医療提供体制の構築については、市民一人ひとりが安心して暮らすことができるよう、救急医療や周産期医療、在宅医療をはじめとする地域医療の維持・充実などに取り組んだ。

疾病予防の対策については、感染のおそれのある疾病に対する免疫の確保を図り、そのまん延防止と感染予防のため、法令に定められた予防接種(定期接種)を実施した。

また、児童福祉施設等における麻しんの集団感染や先天性風しん症候群より子どもを守るために、麻しん風しん予防接種費用の助成及び風しん抗体検査を実施した。

健康危機管理体制については、次の感染症危機に備えるため、新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえ策定された北九州市感染症予防計画等に沿って、確実な医療提供体制等の確保に取り組んだ。また、ノロウイルスなど感染性胃腸炎や、結核、肝炎、エイズなどの感染症対策の推進を図った。

食中毒等の予防など、食の安全確保については、監視指導・食品の検査・自主管理体制の推進等、総合的な対策に取り組んだ。また、ノロウイルスやカンピロバクター属菌による食中毒の発生など、食品に関する様々な問題が発生し、食品の安全性に対する市民の不安が高まっていることを受けて、市民への情報の提供やリスクコミュニケーションの推進を図った。

加えて、食品衛生法の改正に伴い制度化された、国際基準であるH A C C P（ハサップ）に沿った衛生管理の導入を推進するため、食品等事業者に対して導入に係る助言・指導等を行い、更なる普及を図った。

なお、動物愛護の推進については、動物愛護法の改正を受け、マイクロチップによる個体管理の普及啓発や監視指導を行うとともに、更なるボランティアとの連携による譲渡活動の推進と強化を図り、人と動物との共生社会を目指した取組を推進した。

事 務 事 業	支 出 済 額
	千円
効率的で効果的な医療提供体制の構築	
予防対策に関する取組	6,827,806
地域医療の充実	3,657,172
健康危機管理体制の充実	
感染症・食中毒等に関する健康危機管理体制の確立	36,277
人と動物がともに心地よく暮らせるまち	
動物の愛護及び適正飼育の推進	23,891
計	10,545,146